FUJIFILM

Coin Cashier2

取扱説明書

2026年10月　GM2334J1-1 1版
©富士フイルムビジネスイノベーション株式会社

この取扱説明書のなかで⚠と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

万一、本体のメモリカードに不具合が発生した場合、受信したデータ、蓄積されたデータ、設定登録されたデータなどが消失することがあります。データの消失による損害については、弊社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

コンピューターウイルスや不正侵入などによって発生した障害については、弊社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・この取扱説明書の編集、変更、または無断で転載はしないでください。
・この取扱説明書に記載されている内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
・この取扱説明書に記載されている画面やイラストは一例です。ご使用機種やオプションによって異なることがあります。

Microsoft、Excel は、マイクロソフト グループの企業の商標です。
SD、microSD は、SD-3C, LLC の商標です。
FUJIFILM、および FUJIFILM ロゴは、富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。
その他の社名、または商品名等は、各社の登録商標、または商標です。

目次

1 お使いいただく前に 4

1.1 マニュアル体系 4
1.2 本書の表記 4
1.3 各部の名称と働き 5
1.4 付属品とオプション品 10
1.5 Coin Cashier2 を利用するには 11
1.6 Coin Cashier2 の準備 12

2 Coin Cashier2 の運用 25

2.1 Coin Cashier2 を使ってコピーする 25

3 日常の管理 30

3.1 おつりを補充する 30
3.2 ロール紙を補充する 34
3.3 管理者用キーを使って複合機を利用する 36
3.4 硬貨や紙幣を回収し、売り上げを確認する 37
3.5 前客の販売実績を確認する 47
3.6 売上集計を表示する 50
3.7 コインメックを清掃する 52
3.8 金庫を清掃する 55
3.9 ビルバリデータを清掃する（オプション） 57

4 メモリカードによる設定 61

4.1 機能の概要 61
4.2 メモリカード読み込みモード 62
4.3 メモリカード書き込みモード 65
4.4 フォルダー管理 68
4.5 価格情報ファイル 69
4.6 装置情報ファイル 71
4.7 店名ロゴファイル 75
4.8 ログファイル 75
4.9 売上集計ファイル 76

5 トラブルについて 78

5.1 トラブルと思ったら 78
5.2 エラーコード一覧 81
5.3 硬貨や紙幣が詰まったとき 85
5.4 ロール紙が詰まったとき 92

6 付録 94

6.1 価格設定 94
6.2 注意と制限 96
6.3 保守サービスについて 97
6.4 主な仕様 98
6.5 安全にご利用いただくために 99
6.6 弊社のエンジニアが作業する項目について 100

1 お使いいただく前に

1.1 マニュアル体系

はじめにお読みください

本機を安全にご使用いただくための注意事項や、お問い合わせ先について説明しています。

取扱説明書（本書）

基本的な使い方、日常の管理、およびトラブルがあったときの対処方法などを説明しています。

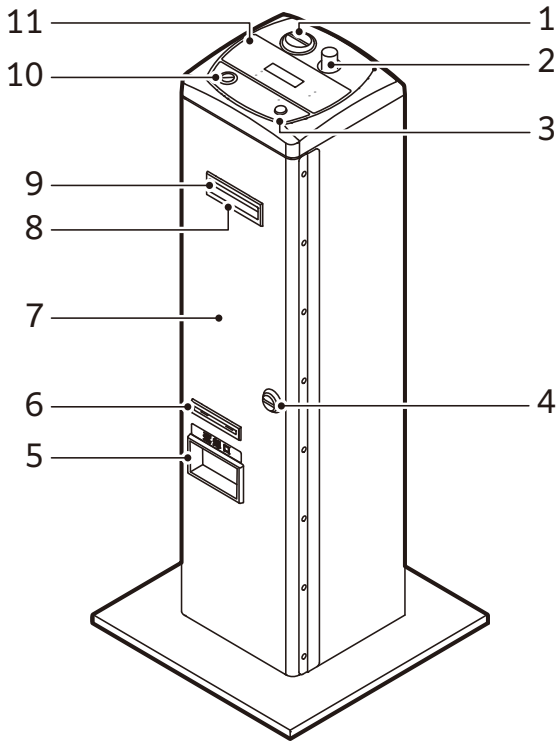
1.2 本書の表記

本書では、説明する内容によって、次のマークや記号を使用しています。

注記	必ず知っておいていただきたい情報、操作するときに必ず確認していただきたい情報を記載しています。
補足	操作の参考になる情報を記載しています。
参照	参照先を記載しています。
〈 〉	本体、コントロールパネル、および複合機上のスイッチ、ボタン、ランプを表しています。
「 」	• 本書内にある参照先を表しています。 • 機能の名称や、表示される文字を表しています。

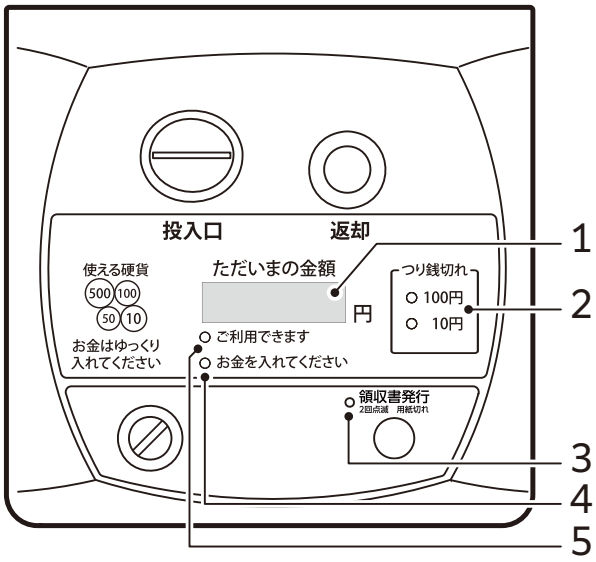
1.3　各部の名称と働き

外観



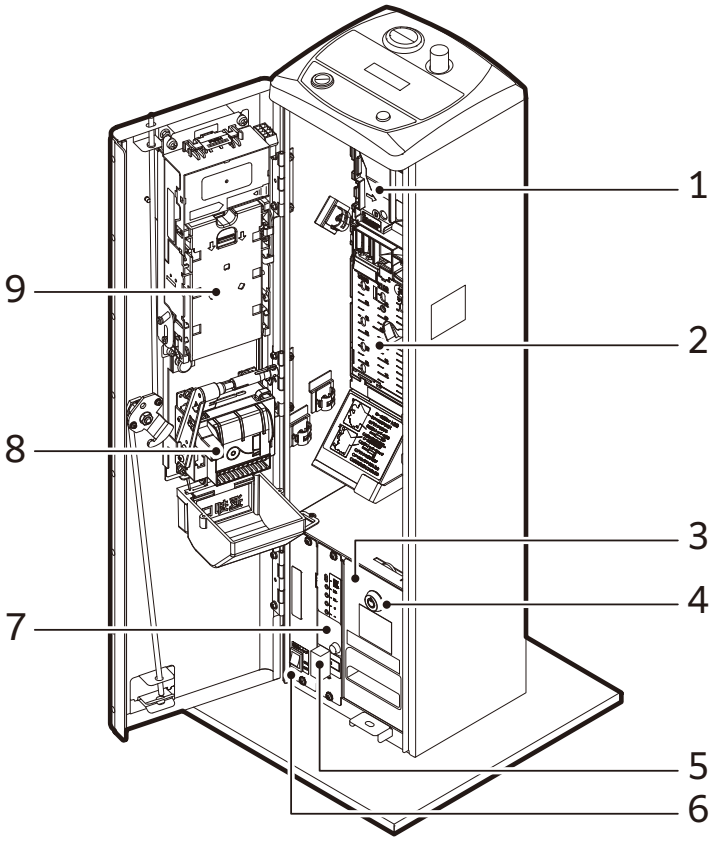
番号	名称	働き
1	硬貨投入口	硬貨を投入します。
2	〈返却〉ボタン	おつりを返却するときに、このボタンを押します。
3	〈領収書発行〉ボタン（オプション）	手動でレシートを発行するときに、このボタンを押します。
4	ドア用キー差し込み口	ドアを開閉するときに使用します。
5	返却口	おつり、または投入した硬貨が返却されます。
6	レシート取り出し口（オプション）	レシートが出力されます。
7	ドア	硬貨や紙幣の回収、おつりの補充、清掃などの操作をするときに開けます。
8	1,000 円札紙幣挿入口ランプ（オプション）	このランプが点灯しているときに、1,000 円札紙幣を挿入できます。
9	1,000 円札紙幣挿入口（オプション）	1,000 円札紙幣を挿入します。
10	管理者用キー差し込み口	管理者がテストコピーなどをする場合に、お金を投入しないで複合機を操作するときに使用します。
11	コントロールパネル	投入された金額を表示したり、状態を知らせるランプが点灯したりします。

上面



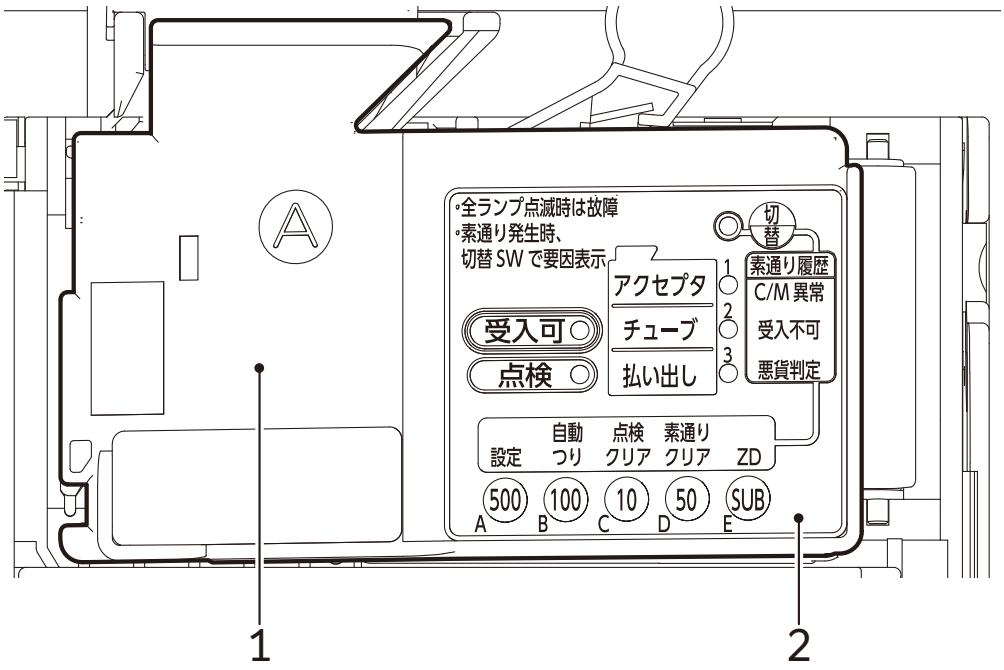
番号	名称	働き
1	〈ただいまの金額〉	投入された金額、残金、エラーコードを表示します。また、売り上げ金の表示や価格設定時にも使用します。〈ただいまの金額〉にエラーコードが表示されたときは、「5.2 エラーコード一覧」（P.81）を参照してください。
2	〈つり銭切れ〉ランプ	おつり用の硬貨が所定の枚数より少なくなったときに、該当する硬貨のランプが点灯します。ランプが点灯したときは、おつりを補給してください。おつりの補給方法については、「3.1 おつりを補充する」（P.30）を参照してください。
3	〈領収書発行〉ランプ（オプション）	レシートが発行できるときに点灯します。レシートの発行方法については、「レシートを発行する（オプション）」（P.28）を参照してください。 2 回点滅を繰り返してるときは、用紙が不足しています。用紙の補給方法については「3.2 ロール紙を補充する」（P.34）を参照してください。
4	〈お金をいれてください〉ランプ	硬貨が投入できるときに点灯します。
5	〈ご利用できます〉ランプ	必要な金額を投入し、複合機が利用できるときに点灯します。

内部



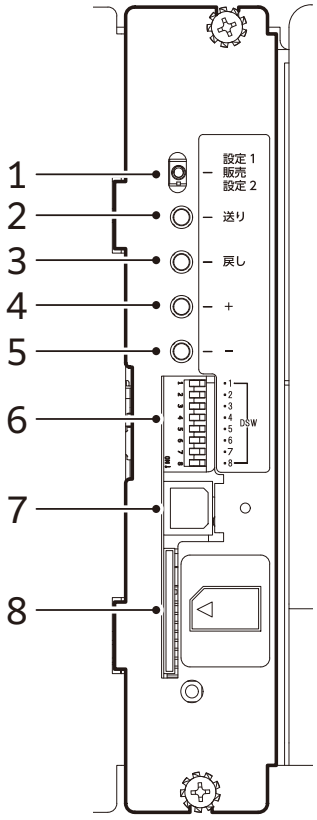
番号	名称	働き
1	コインメック	インベントリスイッチ、硬貨選別機、カセットチューブを含めた装置の総称です。
2	カセットチューブ	5 円、10 円、50 円、100 円、500 円のおつり用硬貨を収納します。
3	金庫	硬貨の投入によって各カセットチューブが満杯になったときに、あふれた硬貨を収納します。 **注記** • 金庫が硬貨でいっぱいの状態で使用しないでください。その状態で複合機を利用し続けると、Coin Cashier2 が正常に動作しなくなったり、硬貨詰まりの原因になったりします。金庫の硬貨は定期的に回収してください。
4	金庫用キー差し込み口	金庫を取り出すときに使用します。
5	スイッチカバー	ディップスイッチ部のカバーです。
6	電源スイッチ	Coin Cashier2 の電源を ON/OFF します。
7	設定操作部	各種設定を行います。
8	レシートプリンタ（オプション）	レシートを印刷します。
9	ビルバリデータ（オプション）	挿入された紙幣の識別、保管、挿入回数のカウントを行います。1000 円札対応キット（オプション）を導入した際に実装されます。

コインメック



番号	名称	働き
1	硬貨選別機	投入された硬貨を選別し、カセットチューブや金庫に硬貨を送り出す部分です。 硬貨選別機は、定期的に清掃してください。
2	インベントリスイッチ	エラーが発生したときなどに、手動でカセットチューブ内の硬貨を払い出すためのスイッチです。操作方法については、「インベントリスイッチを押して硬貨を回収する」（P.45）を参照してください。

設定操作部

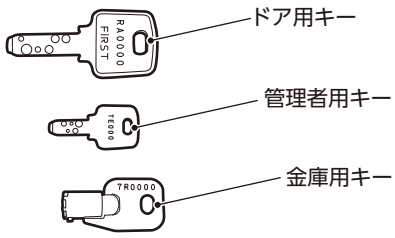


番号	名称	働き
1	〈設定 1/ 販売 / 設定 2〉スイッチ	Coin Cashier2 の運用に必要な各種情報を設定するときに使用します。
2	〈送り〉スイッチ	
3	〈戻し〉スイッチ	
4	〈+〉スイッチ	
5	〈−〉スイッチ	
6	ディップスイッチ	Coin Cashier2 の動作モードやオプション装置の有無など、運用開始前に必要な情報を設定します。
7	USB コネクター	未使用
8	メモリカード挿入口	Coin Cashier2 の各種設定情報を、メモリカード（SD カード）に書き込んだり、メモリカード（SD カード）から読み込んだりするときに使用します。

1.4　付属品とオプション品

付属品（キー）

次の 3 種類のキーを各 1 個用意しています。



名称	説明
ドア用キー	設定やメンテナンスを行うときに Coin Cashier2 のドアを開けるためのキーです。
管理者用キー	保守時などの複合機の利用を、非課金で実施するためのキーです。
金庫用キー	金庫を取り出すためのキーです。

オプション品と商品コード

オプション品と商品コードは次のとおりです。

商品名	商品コード
1000 円札対応キット	E9100547
レシートプリンタ対応キット	E9100548

補足

- レシートプリンタ用のロール紙については、弊社のカストマーコンタクトセンターまたは販売店にお問い合わせしてください。

1.5 Coin Cashier2 を利用するには

Coin Cashier2 は、印刷した面数に応じて、あらかじめ設定された価格に従い、利用料金を集める装置です。
Coin Cashier2 を利用するための作業の流れは、次のとおりです。

1. **弊社のエンジニアが Coin Cashier2 を設置します。**
   設置時には、接続する複合機と Coin Cashier2 を操作するために必要なスペースを確保してください。
   (接続する複合機が必要とするスペースは、接続する複合機の付属のマニュアルを参照してください。)
2. **弊社のエンジニアが Coin Cashier2 にオプションを装備します。**
   1) **1000 円札対応キット**
   2) **レシートプリンタ対応キット**
3. **弊社のエンジニア、または管理者 (*) が Coin Cashier2 をセットアップします。**
   1) **ディップスイッチを設定する（P.12）**
   2) **Coin Cashier2 を起動する（P.14）**
   3) **時計を設定する（P.14）**
   4) **利用価格を設定する（P.16）**
   5) **メモリスイッチを設定する（P.18）**
4. **管理者 (*) が Coin Cashier2 をセットアップします。**
   1) **おつりを補充する（P.24）**
   2) **ロール紙をセットする（P.24）**
5. **Coin Cashier2 を運用します。**
   1) **Coin Cashier2 を使ってコピーする（P.27）**
   2) **レシートを発行する（オプション）（P.28）**
6. **管理者 (*) が必要に応じて日常管理をします。**
   1) **おつりを補充する（P.30）**
   2) **ロール紙を補充する（P.34）**
   3) **管理者用キーを使って複合機を利用する（P.36）**
   4) **硬貨や紙幣を回収し、売り上げを確認する（P.37）**
   5) **前客の販売実績を確認する（P.47）**
   6) **売上集計を表示する（P.50）**
   7) **コインメックを清掃する（P.52）**
   8) **金庫を清掃する（P.55）**
   9) **ビルバリデータを清掃する（オプション）（P.57）**
   10) **トラブルに対処する（P.78）**

(*) 本書では、Coin Cashier2 を利用できるように準備したり、日常の管理を行ったりするユーザーを「管理者」と呼びます。

1.6 Coin Cashier2 の準備

Coin Cashier2 を利用する前にセットアップをします。ディップスイッチ、時計、利用価格、およびメモリスイッチを設定し、おつりを補充します。レシートプリンタ対応キットを装備している場合は、ロール紙をセットします。

注記

- Coin Cashier2 のセットアップをする前に、Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源が OFF になっていることを確認してください。複合機または Coin Cashier2 にエラーが発生することがあります。

ディップスイッチを設定する

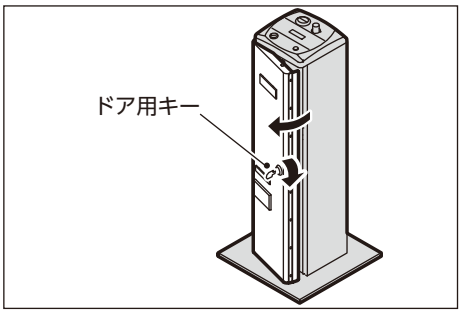
10 円モードから 5 円モードへ変更する場合や、オプションの 1000 円札対応キットやレシートプリンタ対応キットを装備した場合は、Coin Cashier2 の動作状態をディップスイッチで変更します。

注記

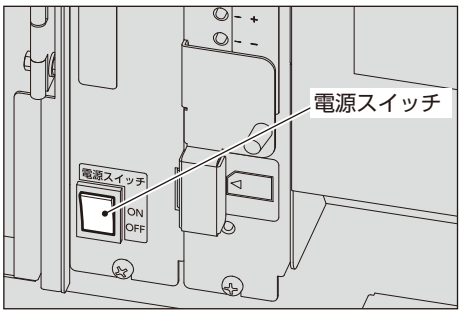
- ディップスイッチの設定は、Coin Cashier2 を起動する前に行ってください。

1. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源が OFF であることを確認します。**

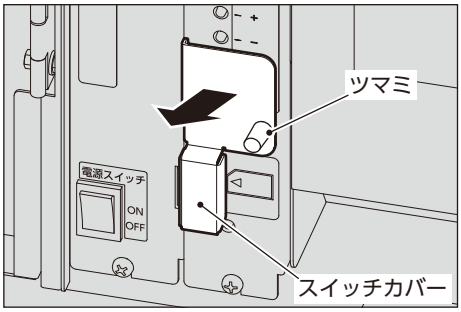
2. **ドア用キーで、ドアを開けます。**



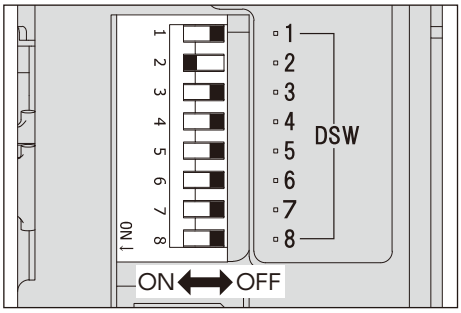
3. **Coin Cashier2 の電源スイッチが OFF であることを確認します。**



4. **ツマミを緩めて、スイッチカバーを取り外します。**



5. ディップスイッチを変更します。

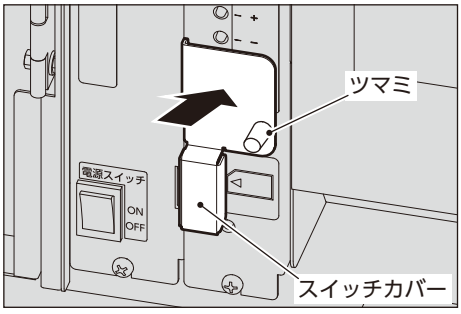


ディップスイッチの設定内容は次のとおりです。

番号	項目	内容	設定	
			ON	OFF
1	10 円モード / 5 円モード	使用可能な最小硬貨を 10 円と 5 円のどちらにするかどうかを設定します。本設定を変更した場合は、コインメックのディップスイッチ設定も変更する必要があります。 参照 • コインメックのディップスイッチ設定については「6.6 弊社のエンジニアが作業する項目について」（P.100）を参照してください。	5 円モード	10 円モード (*)
2	領収書明細印刷設定	レシートプリンタ対応キット装着時、領収書の明細およびお預り / おつり印刷の有無を設定します。	あり (*)	なし
3	カラー切替キー設定	カラー出力を制限するかどうかを設定します。	フルカラー（制限なし）	通常（制限あり）(*)
4	未使用	ー	ー	OFF（固定）(*)
5	1000 円札対応キット（オプション）	1000 円札対応キットを装備するかどうかを設定します。	あり	なし (*)
6	レシートプリンタ対応キット（オプション）	レシートプリンタ対応キットを装備するかどうかを設定します。	あり	なし (*)
7	未使用	ー	ー	OFF（固定）(*)
8	内蔵メモリ初期化	内蔵メモリ初期化モードにするかどうかを設定します。	する	しない (*)

(*) 工場出荷時の設定

6. スイッチカバーを取り付けて、ツマミで固定します。



7. ドアを閉め、ドア用キーを抜きます。

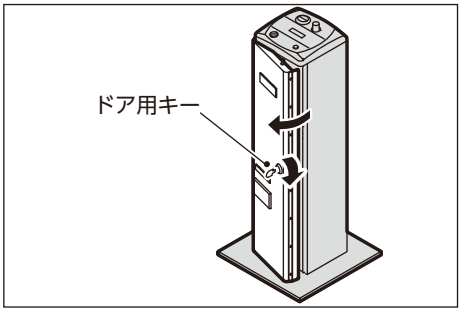
8. **Coin Cashier2 を起動します。**

参照
- Coin Cashier2 の起動方法は、「Coin Cashier2 を起動する」(P.14) を参照してください。

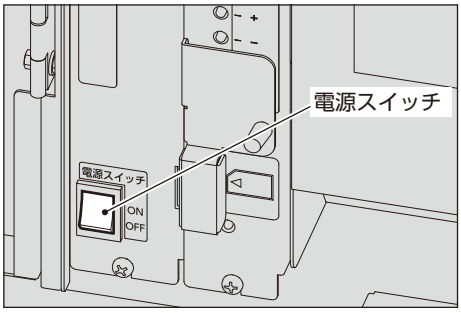
Coin Cashier2 を起動する

Coin Cashier2 と複合機の接続が完了したら、Coin Cashier2 を起動します。

1. **ドア用キーで、ドアを開けます。**



2. **Coin Cashier2 の電源スイッチを ON にします。**
〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。



3. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を ON にします。**
〈ただいまの金額〉の右端のドットのみが点滅して表示されます。

4. **Coin Cashier2 と複合機の両方にエラー表示がないことを確認します。**

注記
- Coin Cashier2 の電源を OFF にするときは、起動と逆の手順で行ってください。

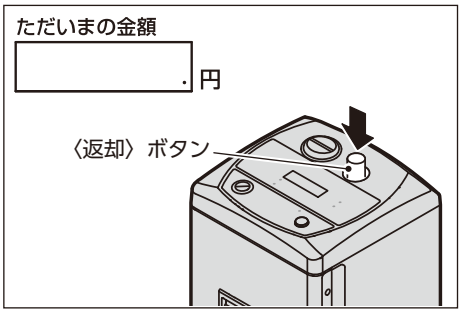
時計を設定する

Coin Cashier2 を初めて起動した場合は、最初に時計を設定します。
時計の設定は Coin Cashier2 内部の設定用ボタンを使用して設定します。

注記
- 時計設定は販売記録やレシートに記録される日時に反映されるため、必ず設定してください。

1. **〈ただいまの金額〉の右端のドットが点滅していることを確認します。**
残金が表示されている場合は、〈返却〉ボタンを押して残金をすべて返却します。

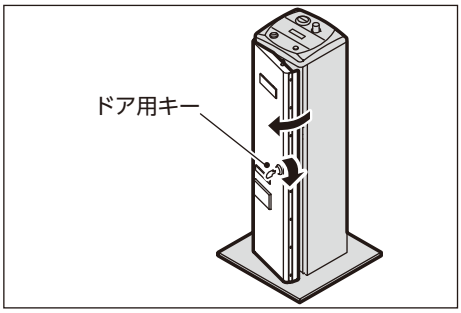
注記
- 〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されている場合は、手順 3 へ進んでください。



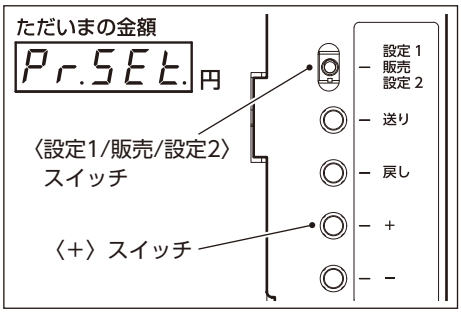
2. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を OFF にします。**
〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。

ただいまの金額
StnbY. 円

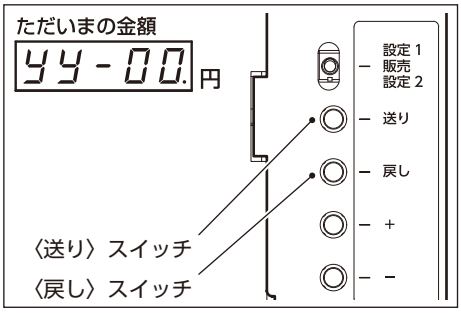
3. **ドア用キーで、ドアを開けます。**



4. **〈+〉スイッチを押しながら、〈設定 1/ 販売 / 設定 2〉スイッチを〈販売〉から〈設定 2〉に切り替えます。**
〈ただいまの金額〉に「Pr.SEt.」が表示されます。



5. **〈送り〉または〈戻し〉スイッチを押して、項目を選択します。**
〈ただいまの金額〉に、選択した項目と設定されている数値が表示されます。
〈ただいまの金額〉に表示される項目名は次のとおりです。

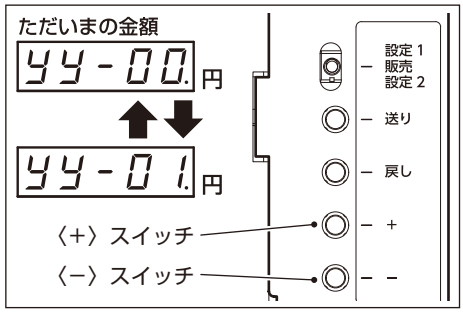


ただいまの金額

	YY-00. 円	「年」設定
〈戻し〉 ⬆ ⬇ 〈送り〉		
	MM-01. 円	「月」設定
〈戻し〉 ⬆ ⬇ 〈送り〉		
	dd-01. 円	「日」設定
〈戻し〉 ⬆ ⬇ 〈送り〉		
	hh-00. 円	「時」設定
〈戻し〉 ⬆ ⬇ 〈送り〉		
	nn-00. 円	「分」設定
〈戻し〉 ⬆ ⬇ 〈送り〉		
	SS-00. 円	「秒」設定
〈戻し〉 ⬆ ⬇ 〈送り〉		
	YY-00. 円	「年」設定

6. **〈+〉または〈−〉スイッチを押して、数値を変更します。**

〈+〉または〈−〉スイッチを押し続けると、数値が連続して変化します。



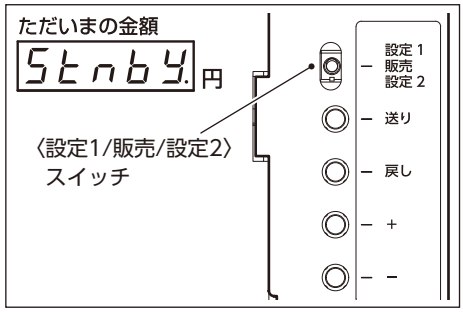
7. **手順 5 ～ 6 を繰り返して、すべての項目を設定します。**

補足

- 「秒」設定で〈+〉または〈−〉スイッチを押すと、「0」秒が設定され、それまでに設定された項目の数値で時計が更新されます。
- 「秒」設定時に表示が「0」であっても、必ず〈+〉または〈−〉スイッチを押してください。
- 「秒」設定で〈+〉または〈−〉スイッチが押されないと、それまでに設定された項目の数値が無効となり、時計が更新されません。
- 設定範囲は 2000 年 1 月 1 日 0 時 0 分 0 秒～ 2099 年 12 月 31 日 23 時 59 分 0 秒です。

8. **〈設定 1/ 販売 / 設定 2〉スイッチを〈設定 2〉から〈販売〉に切り替えます。**

〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。



9. **Coin Cashier2 の電源スイッチを OFF にして、再び ON にします。**

Coin Cashier2 に新しい設定値が反映されます。

10. **ドアを閉め、ドア用キーを抜きます。**

11. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を ON にします。**

〈ただいまの金額〉の右端のドットのみが点滅して表示されます。

利用価格を設定する

価格コードごとに価格を設定することができます。価格コードは計 9 種類あります。設定できる価格は、10 円モードの場合が 10 ～ 990 円（10 円単位）、5 円モードの場合が 5 ～ 995 円（5 円単位）です。

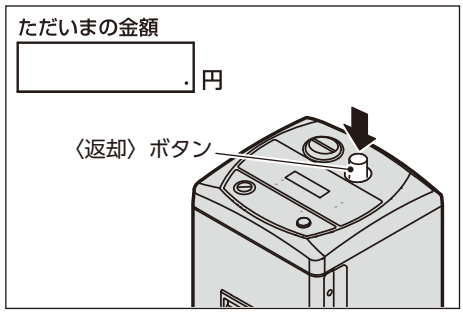
価格の設定は Coin Cashier2 内部の設定用ボタンを使用して設定します。

1. **〈ただいまの金額〉の右端のドットが点滅していることを確認します。**

残金が表示されている場合は、〈返却〉ボタンを押して残金をすべて返却します。

注記

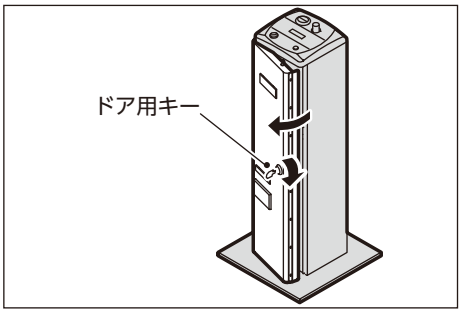
- 〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されている場合は、手順 3 へ進んでください。



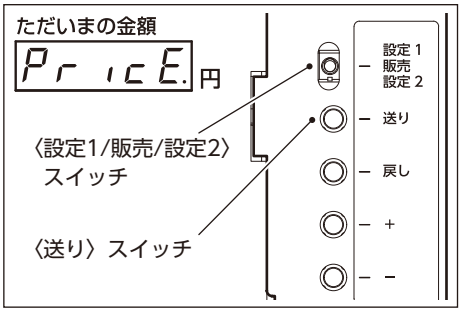
2. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を OFF にします。**
〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。



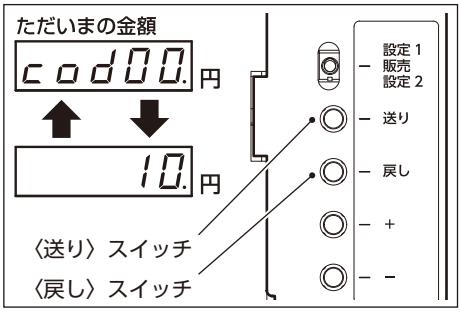
3. **ドア用キーで、ドアを開けます。**



4. **〈送り〉スイッチを押しながら、〈設定 1/ 販売 / 設定 2〉スイッチを〈販売〉から〈設定 1〉に切り替えます。**
〈ただいまの金額〉に「PricE.」が表示されます。



5. **〈送り〉または〈戻し〉スイッチを押して、価格の設定コードを選択します。**
〈ただいまの金額〉に、選択した設定コードと設定されている価格が交互に表示されます。価格の設定コードは、価格体系モードによって数量と内容が異なります。工場出荷時の価格体系モードはモード 2 が設定されおり、設定コードは「cod00」～「cod08」の 9 種類が用意されています。詳細については「価格体系モードと設定コード一覧表」(P.94) を参照してください。



設定コードはカラー形態（3 品目）と用紙サイズ（3 品目）の組み合わせによって決まっています。

カラー形態と用紙サイズの組み合わせは次のとおりです。

設定コード	カラー形態	用紙サイズ
cod00	モノクロ	S サイズ
cod01	モノクロ	L サイズ
cod02	モノクロ	その他サイズ
cod03	単色カラー	S サイズ
cod04	単色カラー	L サイズ
cod05	単色カラー	その他サイズ
cod06	フルカラー	S サイズ
cod07	フルカラー	L サイズ
cod08	フルカラー	その他サイズ

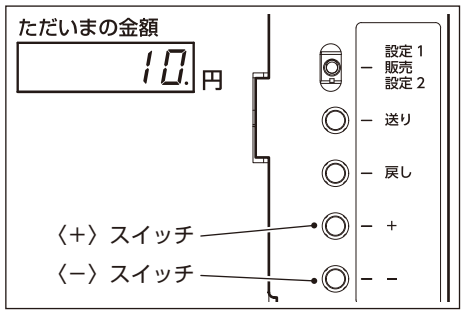
補足

- オプションのレシートプリンタ対応キットを接続している場合は、選択した価格コードと設定されている価格が交互に表示されている間に〈領収書発行〉ボタンを押すと、設定されている価格の一覧を印刷できます。

6. **〈+〉または〈−〉スイッチを押します。**

〈+〉または〈−〉スイッチを押すと価格編集モードに切り替わります。

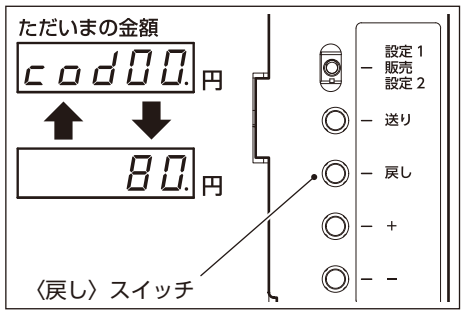
価格編集モードになると、〈ただいまの金額〉が価格表示のみになるとともに、1 の位のドットが点滅します。



7. **〈送り〉スイッチでドットが点滅する桁を移動し、〈+〉または〈−〉スイッチで移動した桁の数値を変更します。**

8. **〈戻し〉スイッチを押して、価格を決定します。**

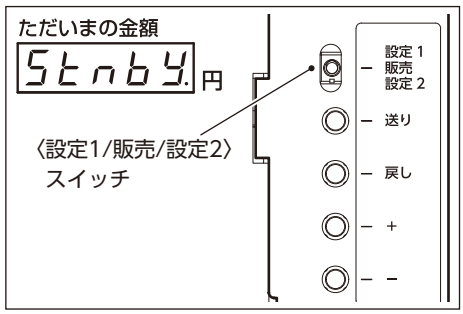
〈ただいまの金額〉に、再び選択した価格コードと設定した価格が交互に表示されます。



9. **手順 5 ～ 8 を繰り返して、他の価格コードの価格を設定します。**

10. **〈設定 1/ 販売 / 設定 2〉スイッチを〈設定 1〉から〈販売〉に切り替えます。**

〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。



11. **Coin Cashier2 の電源スイッチを OFF にして、再び ON にします。**

Coin Cashier2 に新しい設定値が反映されます。

12. **ドアを閉め、ドア用キーを抜きます。**

13. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を ON にします。**

〈ただいまの金額〉の右端のドットのみが点滅して表示されます。

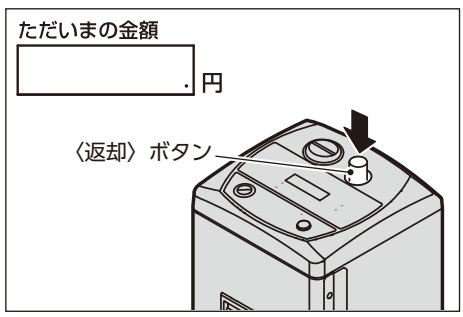
メモリスイッチを設定する

Coin Cashier2 の動作状態を管理しているメモリスイッチの状態を確認して、編集することができます。

メモリスイッチの設定は、Coin Cashier2 内部の設定用ボタンを使用して設定します。

1. **〈ただいまの金額〉の右端のドットが点滅していることを確認します。**

残金が表示されている場合は、〈返却〉ボタンを押して残金をすべて返却します。



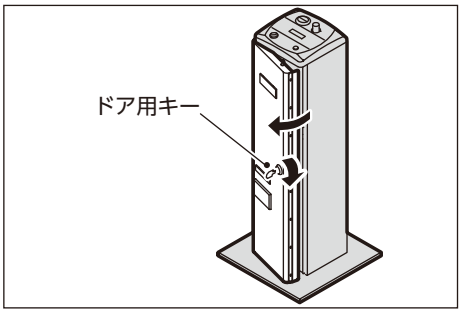
注記

- 〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されている場合は、手順 3 へ進んでください。

2. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を OFF にします。**
〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。



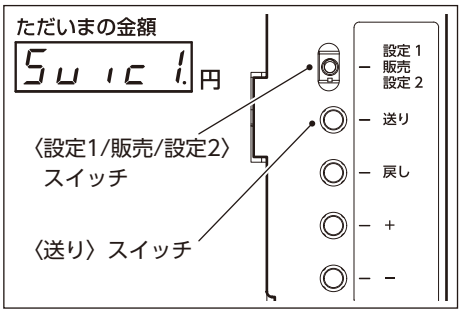
3. **ドア用キーで、ドアを開けます。**



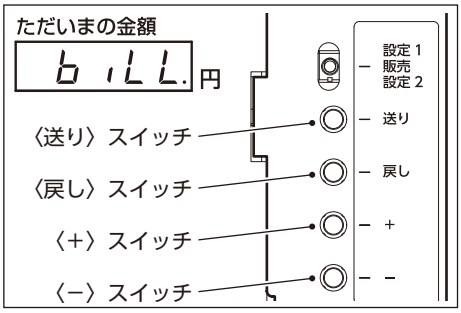
4. **〈送り〉スイッチを押しながら、〈設定 1/ 販売 / 設定 2〉スイッチを〈販売〉から〈設定 2〉に切り替えます。**
〈ただいまの金額〉に「Suic1.」が表示され、「メモリスイッチ 1（システム）設定モード」に切り替わります。

補足
- オプションのレシートプリンタ対応キットを接続している場合は、「Suic1.」が表示されている間に〈領収書発行〉ボタンを押すと、メモリスイッチの設定内容を印刷できます。

参照
- 「メモリスイッチ 2（インターフェース）設定モード」については「6.6 弊社のエンジニアが作業する項目について」（P.100）を参照してください。



5. **〈送り〉または〈戻し〉スイッチを押して項目を選択し、〈+〉または〈−〉スイッチを押して設定状態を編集します。**



メモリスイッチ 1（システム）設定モードで設定項目は次のとおりです。

参照
- 各項目の設定値については、「 ビルバリデータ設定」（P.21）～「 ログデータコピー設定」（P.24）を参照してください。

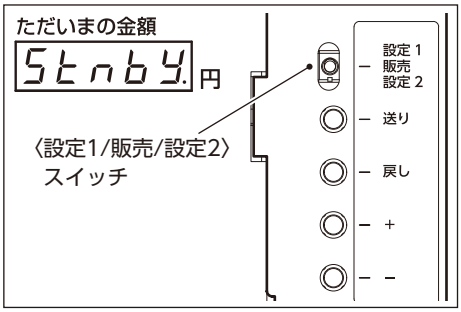
項目	表示	機能
ビルバリデータ設定 (*)	[biLL.]	ディップスイッチ「5」で設定されている 1000 円札対応キットの有無を参照します。
紙幣追加処理設定	[AdbiL.]	紙幣の追加投入を無効にするか有効にするか設定をします。
紙幣追加方式設定	[biLrL.]	紙幣追加方式を設定します。
レシートプリンタ設定 (*)	[Print.]	ディップスイッチ「6」で設定されているレシートプリンタ対応キットの有無を参照します。
レシートカット方式設定	[Prcut.]	レシートのオートカット方式を設定します。

項目	表示	機能
レシート発行設定	[PrtiM.]	レシートプリンタの印刷条件を設定します。
レシート用紙切れ制御設定	[PrErr.]	レシート用紙切れ発生時の販売制御を設定します。
レシート店名ロゴ設定	[PrbMP.]	レシートへの店名ロゴの印字の有無を設定します。
レシート明細印刷設定	[PritM.]	ディップスイッチ「2」で設定されているレシートの明細およびお預り / おつり印刷の有無を参照します。
残金自動返却設定	[AtrEt.]	残金自動返却の時間を設定します。
10 円 /5 円モード設定 (*)	[5YEn.]	ディップスイッチ「1」で設定されている 10 円モード /5 円モード設定を参照します。
ブザー音禁止設定	[Sound.]	Coin Cashier2 の起動時、スイッチ操作設定時、エラー発生時にブザー音を鳴らすかを設定します。
残金クリア禁止設定	[botAn.]	エラー発生時に〈返却〉ボタンを 5 秒以上長押しすることによって、残金をクリアできるようにするかを設定します。
装置番号設定	[Vndid.]	Coin Cashier2 を識別するための固有番号を設定します。
消費税率設定	[tAxPr.]	レシートの消費税表記の有無と消費税率を設定します。
消費税端数処理設定	[tAxPt.]	消費税率計算での 1 円未満の端数処理方法を設定します。
消費税表示方式設定	[tAxSL.]	消費税の表示方式を設定します。
販売制限額設定	[SSuPr.]	1 回の販売の上限金額を設定します。
ログデータコピー設定	[LGcPy.]	ログデータをメモリカードにコピーする時刻を設定します。

(*) ディップスイッチの設定を参照している項目は編集できません。

6. **〈設定 1/ 販売 / 設定 2〉スイッチを〈設定 2〉から〈販売〉に切り替えます。**

〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。



7. **Coin Cashier2 の電源スイッチを OFF にして、再び ON にします。**

Coin Cashier2 に新しい設定値が反映されます。

8. **ドアを閉め、ドア用キーを抜きます。**

9. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を ON にします。**

〈ただいまの金額〉の右端のドットのみが点滅して表示されます。

ビルバリデータ設定

ディップスイッチ「5」で設定されている 1000 円札対応キットの有無を参照します。

設定値	意味
「oFF.」	1000 円札対応キットなし
「on.」	1000 円札対応キットあり

補足

- ディップスイッチ「5」の設定を参照しているため、設定値の変更はできません。

紙幣追加処理設定

1000 円札対応キット装着時、紙幣の追加投入を無効にするか有効にするか設定をします。

設定値	意味
「oFF.」（初期値）	無効（追加投入禁止）
「on.」	有効（追加投入許可）

紙幣追加方式設定

1000 円札対応キット装着時、紙幣追加方式を設定します。この機能は「紙幣追加処理設定」が「on.」（有効）に設定されている場合に機能します。

設定値	意味
「AdALL.」（初期値）	総額入金方式 料金を先行入金してプリントを開始する制御方式で、一度に 4 枚までの紙幣が入金可能になります。 複数紙幣の入金状態であっても、返却は紙幣 1 枚と硬貨金種の組み合わせになります。最大 3,000 円分の紙幣を 500 円硬貨で保証するため、以下の制限が発生します。 ・販売開始時に 500 円硬貨のおつりを補充しておく必要があります。 ・500 円硬貨の枚数上限が 19 枚から 11 枚に制限されます。 紙幣が 2 枚以上挿入された場合は、紙幣 1 枚と硬貨の組合せで返却します。 500 円硬貨の投入が 11 枚に制限されるため、最大投入金額が 13,800 円 (5 円モード時は 13,825 円) に制限されます。
「Short.」	不足追加方式 残金不足時にプリントを一時停止できるシステムを対象にした制御方式です。 通常処理と同様に紙幣 1 枚を入金すると紙幣挿入禁止になりますが、課金により残金が 1,000 円未満になると再び紙幣 1 枚の追加挿入が可能になります。不足額を補充することで、販売を終了することなく継続できます。

レシートプリンタ設定

ディップスイッチ「6」で設定されているレシートプリンタ対応キットの有無を参照します。

設定値	意味
「oFF.」	レシートプリンタ対応キットなし
「on.」	レシートプリンタ対応キットあり

補足

- ディップスイッチ「6」の設定を参照しているため、設定値の変更はできません。

レシートカット方式設定

レシートプリンタ対応キット装着時、レシートのオートカット方式を設定します。

設定値	意味
「PtiAL.」（初期値）	パーシャルカット（一点残しで切断）
「FULL.」	フルカット（完全に切断）

レシート発行設定

レシートプリンタ対応キット装着時、レシートプリンタの印刷条件を設定します。

設定値	意味
「Auto.」	自動発行（販売終了時に自動発行）
「10」～「60」（初期値は「20」）	販売終了後、〈領収書発行〉ボタンの操作を受け付ける時間（10 秒～ 60 秒の範囲で 10 秒単位で設定）

レシート用紙切れ制御設定

レシートプリンタ対応キット装着時、レシート用紙切れ発生時の販売制御を設定します。

設定値	意味
「E72.」	Err.72（レシートプリンタ用紙切れ状態）を出力して販売停止
「LEd.」（初期値）	レシートを発行せずに販売継続

レシート店名ロゴ設定

レシートプリンタ対応キット装着時、レシートへの店名ロゴの印字の有無を設定します。

設定値	意味
「oFF.」（初期値）	印字しない
「on.」	印字する

レシート明細印刷設定

レシートプリンタ対応キット装着時、ディップスイッチ「2」で設定されているレシートの明細およびお預り / おつり印刷の有無を参照します。

設定値	意味
「oFF.」	印字しない
「on.」	印字する

補足

- ディップスイッチ「2」の設定を参照しているため、設定値の変更はできません。

残金自動返却設定

残金自動返却の時間を設定します。

設定値	意味
「0」～「10」（初期値は「0」）	コピー、プリントの終了後から残金を自動的に返却するまでの時間を、0 ～ 10 分の範囲で 1 分単位で設定します。 0 分を設定した場合は、自動返却が無効になるため、〈返却〉ボタンによる手動返却のみとなります。

10 円 /5 円モード設定

ディップスイッチ「1」で設定されている 10 円モード /5 円モード設定を参照します。

設定値	意味
「oFF.」	10 円モード
「on.」	5 円モード

補足

- ディップスイッチ「1」の設定を参照しているため、設定値の変更はできません。
- ディップスイッチ「1」の設定を変更した場合は、コインメックのディップスイッチ設定も変更する必要があります。

参照

- コインメックのディップスイッチ設定については「6.6 弊社のエンジニアが作業する項目について」（P.100）を参照してください。

ブザー音禁止設定

Coin Cashier2 の起動時、スイッチ操作設定時、エラー発生時にブザー音を鳴らすかどうかを設定します。

設定値	意味
「oFF.」（初期値）	鳴らす
「on.」	鳴らさない

残金クリア禁止設定

エラー発生時に〈返却〉ボタンを 5 秒以上長押しすることによって、残金をクリアできるようにするかどうかを設定します。

設定値	意味
「oFF.」	残金クリア許可
「on.」（初期値）	残金クリア禁止

装置番号設定

本設定は弊社のエンジニアが設定します。

参照

- 装置番号設定については、「6.6 弊社のエンジニアが作業する項目について」（P.100）を参照してください。

消費税率設定

レシートの消費税表記の有無と消費税率を設定します。

設定値	意味
「0」～「50」（初期値は「10」）	消費税率を 0 ～ 50%の範囲で 1%単位で設定します。 0%を設定すると、消費税表記を「非課税」に設定します。

消費税端数処理設定

レシートに消費税を表記する際の、消費税計算結果に対する 1 円未満の端数処理方法を設定します。

設定値	意味
「rnddn.」（初期値）	切り捨て
「rndiG.」	四捨五入
「rndup.」	切り上げ

消費税表示方式設定

レシートの消費税の表示方式を設定します。

設定値	意味
「IncL1.」（初期値）	内税方式
「IncL2.」	税込方式

販売制限額設定

1 回の販売の上限金額を設定します。

設定値	意味
「1000」～「97000」（初期値は「50000」）	1 回の販売の上限金額を、1,000 ～ 97,000 円の範囲で 1,000 円単位で設定します。

補足

- 販売制限額の初期値は、弊社のエンジニアが変更します。

参照

- 販売制限額の初期値については、「6.6 弊社のエンジニアが作業する項目について」（P.100）を参照してください。

ログデータコピー設定

ログデータをメモリカードにコピーする時刻を設定します。

設定値	意味
「oFF.」	無効（コピーしない）
「0」～「23」（初期値は「0」）	イベントログと通信ログをメモリカードに自動的にコピーする時刻を、0 ～ 23 時の範囲で 1 時間単位で設定します。

おつりを補充する

おつりの補充方法は、「3.1 おつりを補充する」（P.30）を参照してください。

ロール紙をセットする（オプション）

ロール紙のセット方法は、「3.2 ロール紙を補充する」（P.34）を参照してください。

2 Coin Cashier2 の運用

2.1 Coin Cashier2 を使ってコピーする

Coin Cashier2 を使ってコピーする方法を説明します。オプションのレシートプリンタ対応キットを装備している場合は、利用した料金をレシートに印刷できます。

補足

- ここでは、コピー課金を例に説明します。プリント課金については、弊社のカストマーコンタクトセンターまたは販売店にお問い合わせください。

運用を開始する前に

使用できる硬貨について

使用できる硬貨は、5 円、10 円、50 円、100 円、および 500 円硬貨です。

使用できる紙幣について

紙幣を使用できるようにするには、オプションの 1000 円札対応キットが必要です。
使用できる紙幣は、1,000 円札です。

次の状態の紙幣は取り扱いできません。

- 穴が開いている
- 破れている
- 中央が折れている
- ソリが大きい
- 異物がはり付けてある
- 折りぐせが強い
- 束ねたもの
- ひどくヨレヨレ
- 波打っている
- シワがよっている
- 折れ曲がっている
- 汚れている
- ぬれている
- 印刷ズレなど異常と判断できる

最大投入金額について

一度に投入できる金額は、5 円硬貨が 5 枚、10 円硬貨が 40 枚、50 円硬貨が 18 枚、100 円硬貨が 30 枚、500 円硬貨が 19 枚です。オプションの 1000 円札対応キットが装備されている場合は、更に 1,000 円札紙幣が 1 枚投入できます。これらにより、最大投入金額は次のようになります。

1000 円札対応キット	種類	最大投入枚数（枚）	合計（円）
ありの場合	1,000 円札紙幣 500 円硬貨 100 円硬貨 50 円硬貨 10 円硬貨 5 円硬貨	1 19 30 18 40 5	14,825
なしの場合	500 円硬貨 100 円硬貨 50 円硬貨 10 円硬貨 5 円硬貨	19 30 18 40 5	13,825

注記

- メモリスイッチの「紙幣追加処理設定」を「on.」（有効）に設定した場合は、1,000 円札紙幣が 1 枚以上投入できます。

参照

- メモリスイッチの設定については、「メモリスイッチを設定する」（P.18）を参照してください。

料金の返却について

Coin Cashier2 に料金投入後、コピーを実行したかどうかによって、料金の返却形態が異なります。

Coin Cashier2 に料金投入後、コピーを実行せずに〈返却〉ボタンを押した場合

Coin Cashier2 に料金投入後、コピーを実行せずに〈返却〉ボタンを押した場合は、投入した金種をそのまま返却します。

補足

- おつりが不足していない状態で 10 円硬貨を 10 枚（合計 100 円）投入し、コピーを実行せずに〈返却〉ボタンを押した場合は、投入した 10 円硬貨を 10 枚返却します。

Coin Cashier2 に料金投入後、コピーを実行してから〈返却〉ボタンを押した場合

Coin Cashier2 に料金投入後、コピーを実行してから〈返却〉ボタンを押した場合は、上位の金種から返却します。

補足

- おつりが不足していない状態で 10 円硬貨を 10 枚（合計 100 円）投入し、10 円価格のコピーを 1 回実行してから〈返却〉ボタンを押した場合は、50 円硬貨 1 枚と 10 円硬貨を 4 枚返却します。

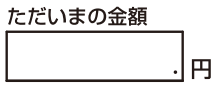
Coin Cashier2 を使ってコピーをする

Coin Cashier2 を使ってコピーをします。

参照

- Coin Cashier2 が接続されている複合機の設定や操作については、複合機に付属のマニュアルを参照してください。

1. 〈ただいまの金額〉の右端のドットが点滅していることを確認します。



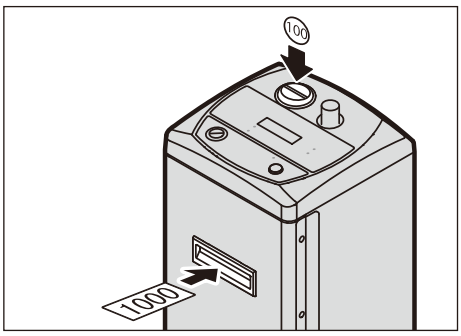
注記

- 〈つり銭切れ〉ランプのどれか 1 つでも点灯している場合は、おつりを補充してください。おつりの補充方法については、「3.1 おつりを補充する」（P.30）を参照してください。
- 〈領収書発行〉ランプが 2 回点滅を繰り返している場合は、ロール紙を補充してください。ロール紙の補充方法については、「3.2 ロール紙を補充する」（P.34）を参照してください。

2. 硬貨、または紙幣を投入します。

投入金額が、〈ただいまの金額〉に表示されます。

投入金額が最小利用価格になると、〈ご利用できます〉ランプが点灯します。



注記

- 硬貨詰まりの原因にならないように、硬貨はゆっくり投入してください。

3. 複合機の操作パネルで必要な項目を設定し、複合機のスタートボタンを押します。

残金は〈ただいまの金額〉に表示されます。

残金が、最小利用価格以上残っていると、〈ご利用できます〉ランプが点灯し続けて、継続して操作できます。

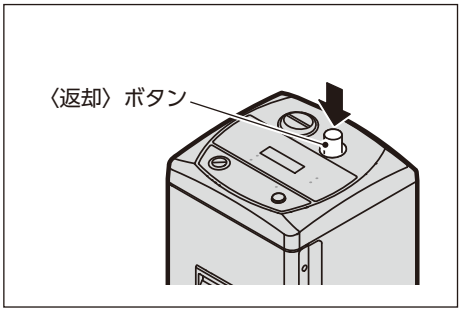


補足

- 投入金額で賄える範囲以上の枚数を指定してコピーをスタートした場合は、すべての投入金額を使い切る前に、コピーを中止することがあります。

4. 終了するときは、〈返却〉ボタンを押します。

残金が返却口に出てきます。



注記

- 機械のトラブルが発生したときは、まず〈返却〉ボタンを押し、硬貨や紙幣が返却されたことを確認してください。それから、Coin Cashier2 および複合機の電源を切 / 入してください。

補足

- 紙詰まりが発生した場合、通常は紙詰まり分の課金はされません。ただし、複合機によっては課金する設定ができます。この設定は、弊社のエンジニアが行います。

レシートを発行する（オプション）

オプションのレシートプリンタ対応キットを装備している場合は、Coin Cashier2 を使ってコピーした料金のレシートを印刷できます。

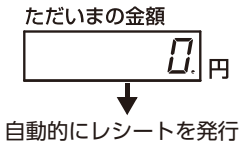
レシートを発行する方法には、自動発行と手動発行の 2 種類があります。どちらの方法を採用するかは、管理者があらかじめ設定しておきます。

補足

- レシートの発行方法やフォーマットの設定方法は、弊社エンジニアが設定します。設定を変更したい場合は、弊社担当者にご連絡ください。

自動発行の場合

コピーが終了し、残金が 0 円になると、自動的にレシートが発行されます。また、残金返却のために〈返却〉ボタンを押したときも、返金とともにレシートが発行されます。

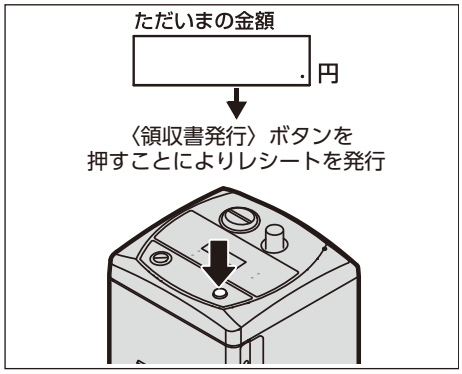


補足

- コピーの途中で残金が 0 円になると、その時点までのレシートが発行されます。

手動発行の場合

コピーが終了し、残金が 0 円になると、〈領収書発行〉ランプが点灯し、〈ただいまの金額〉の右端のドットが点滅します。〈領収書発行〉ランプが消灯するまでの間に〈領収書発行〉ボタンを押すと、レシートが発行されます。〈領収書発行〉ランプが消灯する前に〈領収書発行〉ボタンを押してください。

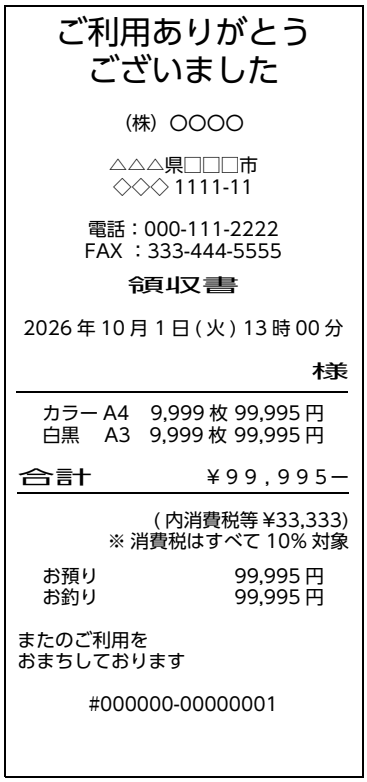


補足

- 〈領収書発行〉ランプが消灯するまでの時間は管理者があらかじめ設定しておきます。なお、消灯する 10 秒前は、〈領収書発行〉ランプが点滅します。
- 〈領収書発行〉ランプが消灯してから〈領収書発行〉ボタンを押しても、レシートは発行されません。また、〈領収書発行〉ランプが消灯する前にお金を投入すると、投入した料金が表示され、レシートは発行されなくなります。

印刷例

- 店名ロゴ
- 店名
- 住所
- 電話番号・FAX 番号
- 固定文字列「領収書」
- 印刷日時 (年 · 月 · 日 · 曜日 · 時 · 分)
- 宛名「　　様」
- 販売枚数 / 金額明細
- 合計金額
- 消費税
- 投入金額
- 返却金額
- フリーコメント
- 装置番号
- 販売管理番号



3 日常の管理

3.1 おつりを補充する

利用者が投入した硬貨は、種類ごとに自動的にコインメックのカセットチューブに収容されますが、おつり切れ検知枚数以下になると、該当する硬貨の〈つり銭切れ〉ランプが点灯します。〈つり銭切れ〉ランプが点灯した場合は、おつりを補充してください。

硬貨の最大収容枚数とおつり切れ検知枚数は、次のとおりです。

カセットチューブ	最大収容枚数	おつり切れ検知枚数
5 円	約 95 枚	5 ～ 15 枚
10 円	約 92 枚	11 ～ 17 枚
50 円	約 82 枚	10 ～ 16 枚
100 円	約 77 枚	11 ～ 17 枚
500 円	約 70 枚	6 ～ 12 枚

硬貨を補充するには、次の 2 つの方法があります。

- カセットチューブの補充口から 1 枚ずつ補充する
- カセットチューブを取り外して、まとめて補充する

以降に、それぞれの方法を説明します。

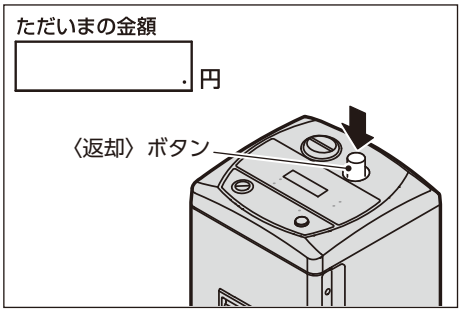
注記

- おつりを補充するときは、カセットチューブ内におつり切れ検知枚数よりも多く補充してください。

カセットチューブの補充口から 1 枚ずつ補充する

1. **〈ただいまの金額〉の右端のドットが点滅していることを確認します。**

残金が表示されている場合は、〈返却〉ボタンを押して残金をすべて返却します。

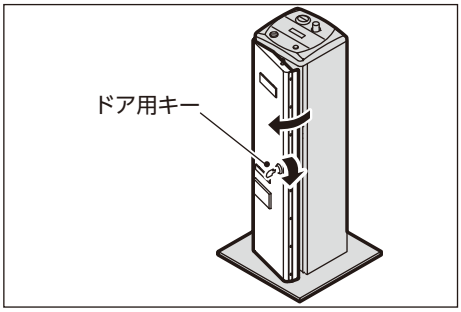


2. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を OFF にします。**

〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。

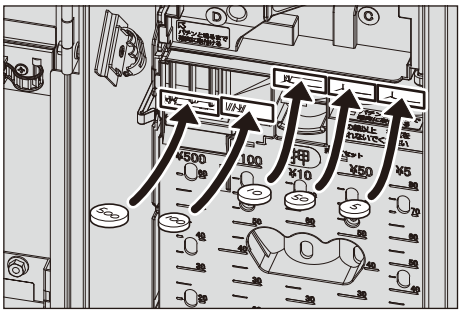


3. **ドア用キーで、ドアを開けます。**



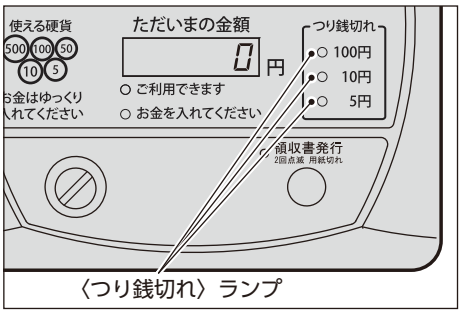
4. **カセットチューブの補充口から、記載してある種類の硬貨をゆっくり投入します。**

5 円、10 円、100 円の場合は、〈つり銭切れ〉ランプが消えるまで投入してください。



注記

- カセットチューブは精密機器です。取り扱いにご注意ください。
- 破損、変形、部品外れは、誤返金の原因となります。
- カセットチューブ内に硬貨が立ってしまうと、誤返金の原因となります。
- カセットチューブに指定硬貨以外を入れると、返金時に異なる硬貨が払い出されることによる誤返金や売上不一致、硬貨詰まりなどの原因となるおそれがあります。



補足

- カセットチューブ内で硬貨が立たないように、硬貨はゆっくり投入してください。



- 補充口に記載されている種類以外の硬貨を投入すると、硬貨詰まりの原因となります。誤って投入してしまった場合は、硬貨を回収してから再度補充してください。回収方法は、「カセットチューブを取り外して、まとめて補充する」(P.32)、または「インベントリスイッチを押して硬貨を回収する」(P.45) を参照してください。
- 硬貨の投入によって各カセットチューブが満杯になると、あふれた硬貨を金庫へ送り出します。

5. **ドアを閉め、ドア用キーを抜きます。**

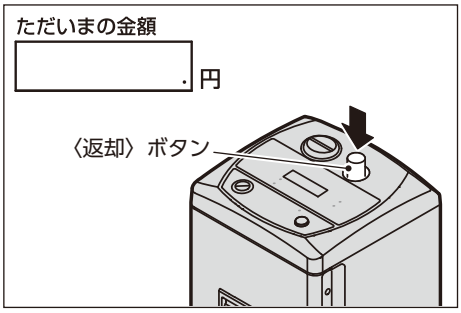
6. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を ON にします。**

〈ただいまの金額〉の右端のドットのみが点滅して表示されます。

カセットチューブを取り外して、まとめて補充する

1. **〈ただいまの金額〉の右端のドットが点滅していることを確認します。**

残金が表示されている場合は、〈返却〉ボタンを押して残金をすべて返却します。

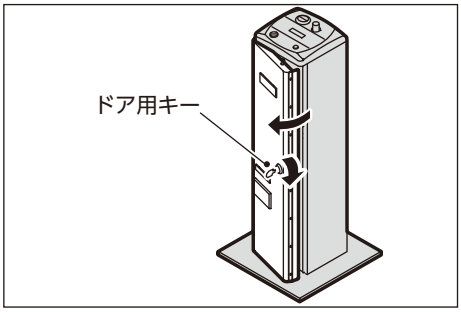


2. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を OFF にします。**

〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。



3. **ドア用キーで、ドアを開けます。**



4. **カセットラッチ（緑色のレバー）を押し下げながら、カセットチューブを手前に倒して取り外します。**

注意

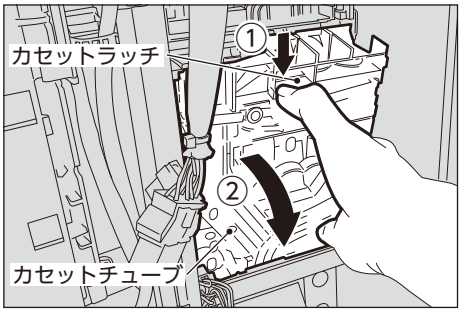
- **カセットチューブの底面に指などを入れないでください。可動部にはさみ込まれてケガをするおそれがあります。**

注記

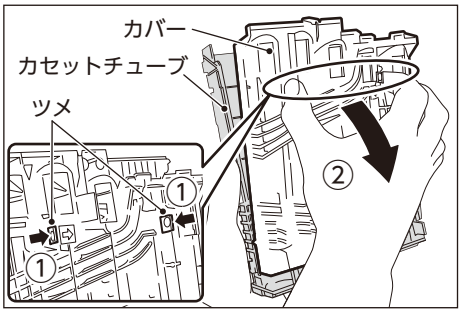
- カセットチューブに硬貨が残っている場合は、重くなるため、両手で支えながら取り外してください。
- カセットチューブは精密機器です。取り扱いにご注意ください。
- 破損、変形、部品外れは、誤返金の原因となります。

補足

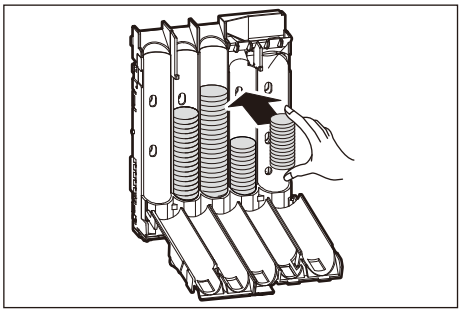
- カセットチューブを外すと〈ただいまの金額〉に「Err.14」が表示されますが、カセットチューブを元に戻すと復帰しますので、補充作業を継続してください。



5. **カセットチューブのうら側のカバーを、2 か所のツメをつまんで、手前に倒しながら開きます。**



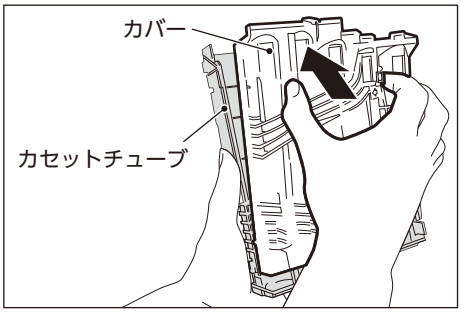
6. おつりを補充します。



注記

- おつりを補充するときは、カセットチューブ内に 100 円、50 円、10 円硬貨がそれぞれ 17 枚以上、500 円硬貨が 12 枚以上、5 円硬貨が 15 枚以上になるようにしてください。カセットチューブ内の硬貨がこれらの枚数より少ないと、おつり切れの状態になります。
- パイプ内に硬貨が立ってしまうと、誤返金の原因となります。
- カセットチューブに指定硬貨以外を入れると、返金時に異なる硬貨が払い出されることによる誤返金や売上不一致、硬貨詰まりなどの原因となるおそれがあります。

7. カセットチューブのうら側のカバーを閉じます。

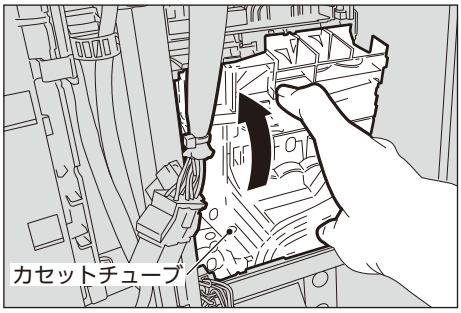


注記

- カセットチューブのうら側のカバーは、パチンと音がするまで確実に閉じてください。

8. カセットチューブを、下から元の位置に差し入れ、上部をはめ込みます。

カセットチューブの取り付け後は、硬貨投入口から硬貨を投入し、カセットチューブ内に落ちることを確認してください。



注記

- カセットチューブは、パチンと音がするまではめ込んでください。カセットチューブが正しくはまっていないと、硬貨の誤認識や硬貨詰まりの原因になります。

補足

- カセットチューブを戻すと、〈ただいまの金額〉に表示されていた「Err.14」が消えます。

9. ドアを閉め、ドア用キーを抜きます。

10. Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を ON にします。

〈ただいまの金額〉の右端のドットのみが点滅して表示されます。

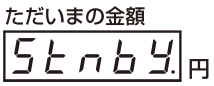
3.2　ロール紙を補充する

オプションのレシートプリンタ対応キットを装備している場合、〈領収書発行〉ランプが 2 回点滅を繰り返しているときは、レシートプリンタのロール紙を補充してください。

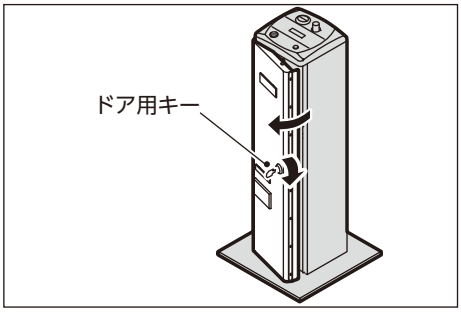
注記

- 用紙を自動で引き込むため、必ず電源が入った状態で行ってください。

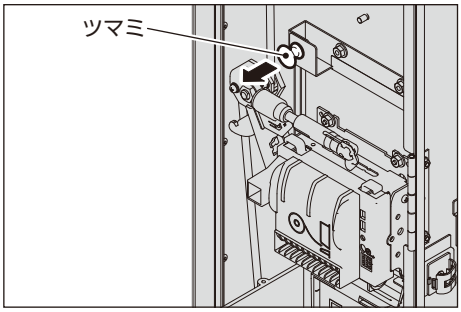
1. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を OFF にします。**
〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。



2. **ドア用キーで、ドアを開けます。**



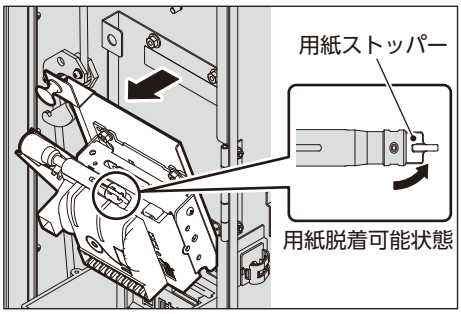
3. **ツマミを引いて、レシートプリンタのロックを解除します。**



4. **レシートプリンタを手前に傾け、用紙ストッパーを用紙脱着可能状態にします。**

補足

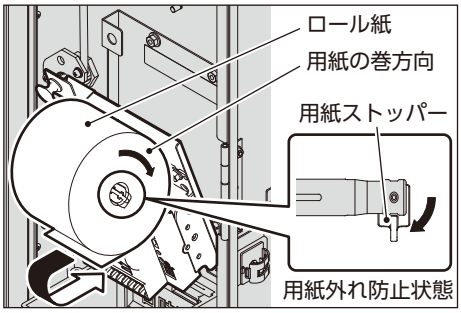
- 古いロール紙の芯がある場合は、取り外してください。



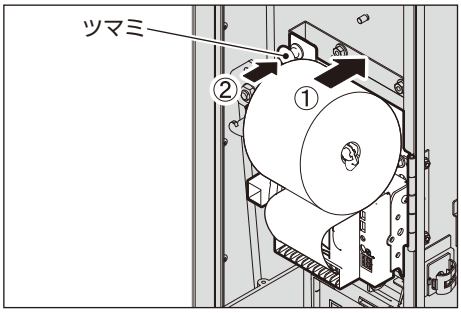
5. **用紙ホルダーにロール紙を挿入し、用紙ストッパーを用紙外れ防止状態にします。**

補足

- ロール紙を用紙ホルダーに挿入する際は、用紙の巻方向に注意してください。
- ロール紙の先端にテープ止めなどがある場合は、先端からテープの剥がし跡までを、はさみで横辺から直角にカットしてください。
- 紙詰まりの原因となるため、用紙は巻き弛みがないようにセットしてください。



6. **レシートプリンタを元に戻し、ツマミを押してロックします。**



注記

- ツマミはパチンと音がするまで押し込んでください。

7. **ドアを閉め、ドア用キーを抜きます。**

8. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を ON にします。**

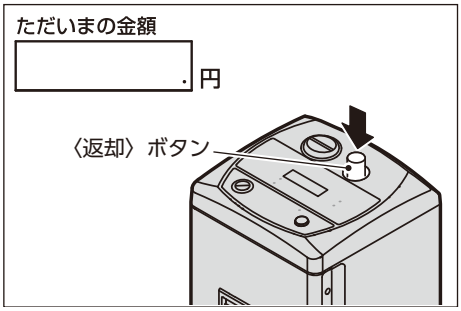
〈ただいまの金額〉の右端のドットのみが点滅して表示されます。

3.3　管理者用キーを使って複合機を利用する

管理者用キーを使うと、お金を投入しないで複合機を利用することができます。管理者がテストコピーをする場合などに使用します。

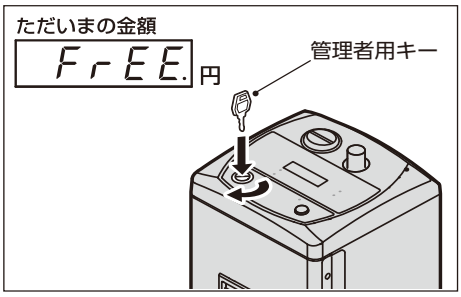
1. 〈ただいまの金額〉の右端のドットが点滅していることを確認します。

残金が表示されている場合は、〈返却〉ボタンを押して残金をすべて返却します。



2. Coin Cashier2 上面の左下にあるキー差し込み口に、管理者用キーを差し込み、〈返却〉ボタンを押しながら右側に回します。

〈ただいまの金額〉に「FrEE.」が表示されます。以上の操作で、Coin Cashier2 にお金を投入しないで複合機を利用できるようになります。



補足

- この状態では管理者用キーを抜いたり、硬貨を投入したりすることはできません。
- この状態で〈領収書発行〉ボタンを押しても、レシートは発行されません。

3. 通常の操作に戻るときは、管理者用キーを左側に回して、抜きます。

〈ただいまの金額〉の右端のドットが点滅します。

3.4　硬貨や紙幣を回収し、売り上げを確認する

金庫の硬貨、ビルバリデータ（オプション）の紙幣、およびカセットチューブ内の硬貨を回収し、売り上げ金額を確認します。

Coin Cashier2 内の硬貨や紙幣は、定期的に回収してください。また、硬貨や紙幣を回収したあとは、必ず売り上げ金額をクリアしてください。

手順は、次のとおりです。

1. **Coin Cashier2 内のお金をすべて回収します。**
   1) **金庫から硬貨を回収する（P.38）**
   2) **ビルバリデータから紙幣を回収する（P.39）**
   3) **カセットチューブの硬貨を回収する（P.40）**
2. **おつりを補充します。**
   1) **おつりを補充する（P.30）**
3. **売り上げ金額を確認します。**
   1) **売り上げ金額を確認する（P.42）**
   2) **売り上げ金額を印刷する（オプション）（P.43）**
4. **売り上げ金額と回収した金額を照合します。**
5. **売り上げ金額をクリアします。**
   1) **売り上げ金額をクリアする（P.44）**

補足

- ビルバリデータ（オプション）の紙幣がいっぱいになると、1,000 円札紙幣挿入口ランプ（オプション）が消え、〈ただいまの金額〉に「Err.26」が表示されて紙幣が使えなくなります。

Coin Cashier2 内のお金をすべて回収する

金庫の硬貨、紙幣回収部の紙幣、およびカセットチューブ内の硬貨をすべて回収します。

注記

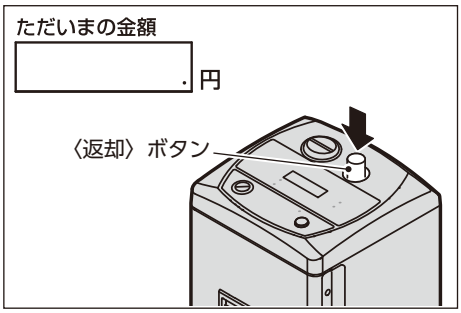
- 硬貨や紙幣を回収したあとは、必ず売り上げ金額を確認して記録をとり、その後に売り上げ金額をクリアしてください。売り上げ金額をクリアしないと、次回売り上げを確認するときに、前の売り上げ金額が加算され、集計が合わなくなります。売り上げ金額をクリアする方法は、「売り上げ金額をクリアする」（P.44）を参照してください。

補足

- ここでは、カセットチューブ内の硬貨を、カセットチューブを取り外して回収する方法を説明します。カセットチューブ内の硬貨は、インベントリスイッチを押しても回収できます。操作方法は、「インベントリスイッチを押して硬貨を回収する」（P.45）を参照してください。工場出荷時の設定ではインベントリスイッチは使用できません。工場出荷時の設定ではこの機能は無効になっています。使用する場合には、弊社のエンジニアが設定する必要があります。

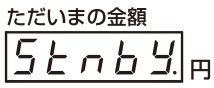
1. 〈ただいまの金額〉の右端のドットが点滅していることを確認します。

残金が表示されている場合は、〈返却〉ボタンを押して残金をすべて返却します。

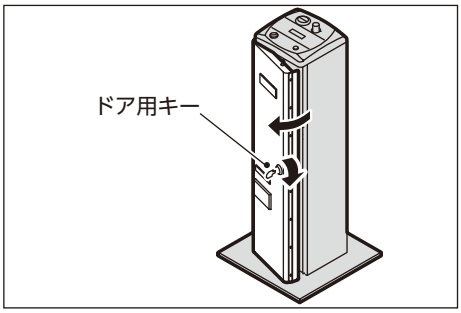


2. Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を OFF にします。

〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。

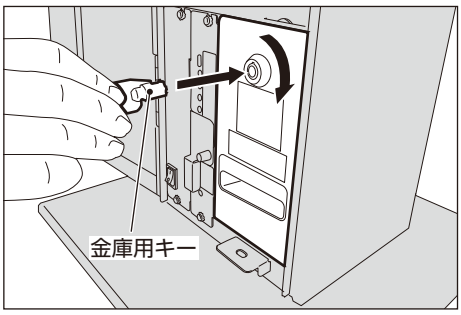


3. ドア用キーで、ドアを開けます。

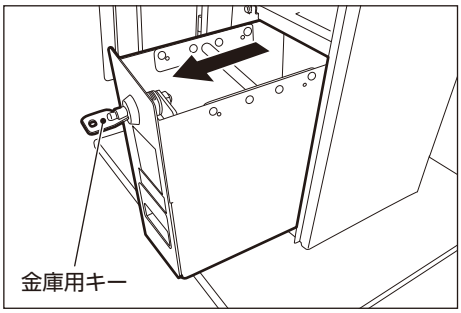


4. 金庫から硬貨を回収します。

1) 金庫に金庫用キーを差し込み、右に回してロックを解除します。



2) 金庫を引き出して、入っている硬貨を回収します。



注意

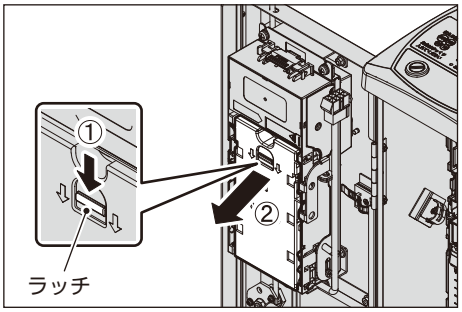
- **金庫からの硬貨回収は、腰痛防止のため、腰を据えて行ってください。**

3) 金庫を元の位置にセットしたのち、金庫用キーを左に回してロックします。

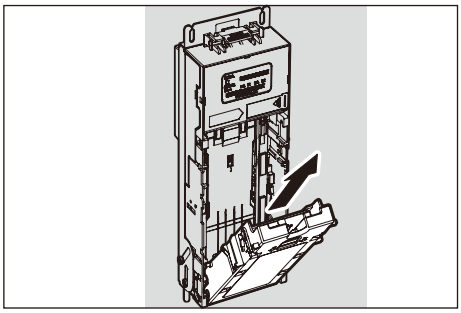
金庫が奥までしっかりと押し込まれていることを確認してください。

5. ビルバリデータ（オプション）から紙幣を回収します。

1) 紙幣回収部のラッチを押し下げて、紙幣回収部を開きます。

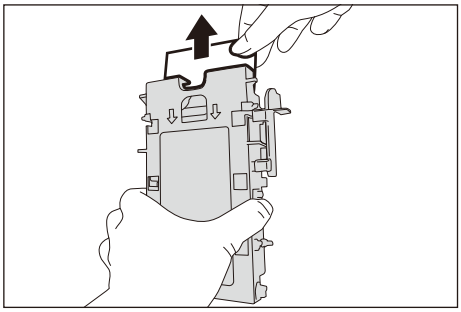


2) 紙幣回収部から紙幣を回収します。

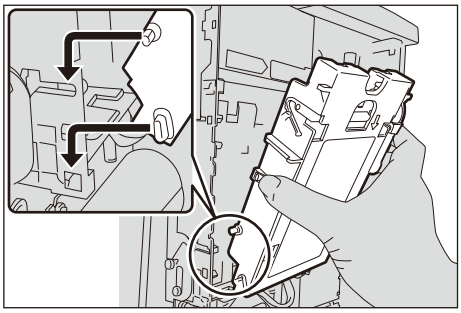


補足

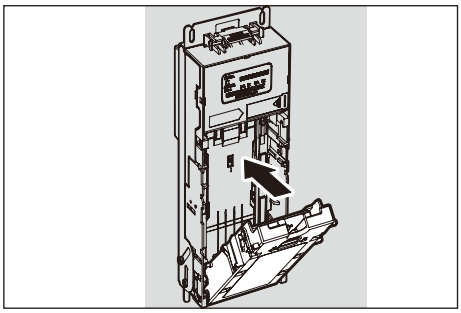
- 紙幣回収部を取り外して紙幣を回収することもできます。その場合は、紙幣回収部の両端をつかみ、上に引き上げるようにして取り外します。



- 元に戻すときは、紙幣回収部を下に押し込むようにして、紙幣回収部の下部を本体にはめ込みます。



3) 紙幣回収部を閉じます。

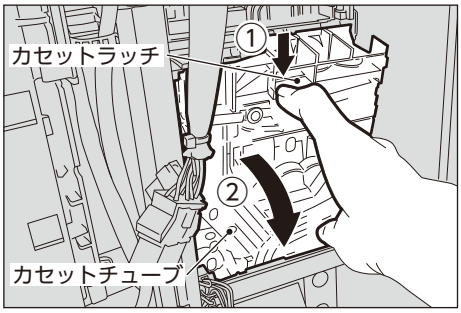


注記

- 紙幣を格納する重要な部分です。取り扱いにご注意ください。
- 紙幣回収部はしっかり閉じてください。紙幣回収部が完全に閉じていないと、紙幣を受け付けません。また、紙幣破損や誤動作の原因になります。
- 破損、変形、部品外れの場合は、直ちに使用を中止してください。
- 紙幣回収部は、パチンと音がするまで確実に閉じてください。

6. カセットチューブから、硬貨を回収します。

1) カセットラッチ（緑色のレバー）を押し下げながら、カセットチューブを手前に倒して取り外します。



注意

- **硬貨選別機の底面に指などを入れないでください。可動部にはさみ込まれてケガをするおそれがあります。**

注記

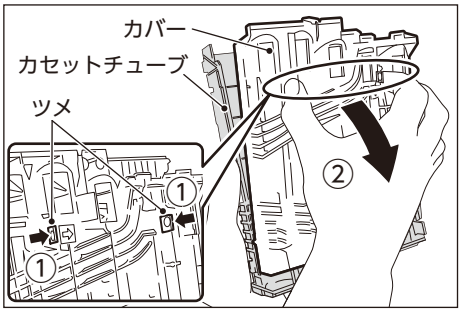
- カセットチューブに硬貨が残っている場合は、重くなるため、両手で支えながら取り外してください。
- 硬貨選別機は、硬貨選別やおつりの排出をする重要な部分です。取り扱いにご注意ください。
- カセットチューブは、選別された硬貨を格納する部分です。取り扱いにご注意ください。
- 破損、変形、部品外れは、誤動作、硬貨詰まり、おつりの誤排出の原因となります。
- カセットチューブ内に硬貨が立ってしまうと、おつりの誤排出の原因となります。
- カセットチューブに指定硬貨以外を入れると、硬貨詰まりやおつりの誤排出の原因となります。
- 硬貨選別機やカセットチューブに、破損、変形、部品外れが発生した場合は、直ちに使用を中止してください。

補足

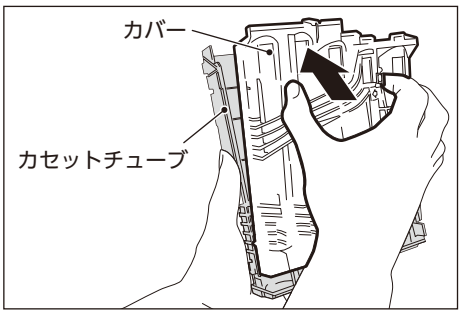
- カセットチューブを外すと〈ただいまの金額〉に「Err.14」が表示されますが、カセットチューブを元に戻すと復帰しますので、回収作業を継続してください。

2) カセットチューブのうら側のカバーを、2 か所のツメをつまんで、手前に倒しながら開きます。

3) 硬貨を回収します。



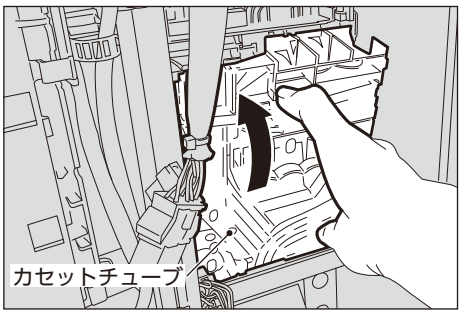
4) カセットチューブのうら側のカバーを閉じます。



注記

- カセットチューブのうら側のカバーは、パチンと音がするまで確実に閉じてください。

5) カセットチューブを、下から元の位置に差し入れ、上部をはめ込みます。



注記

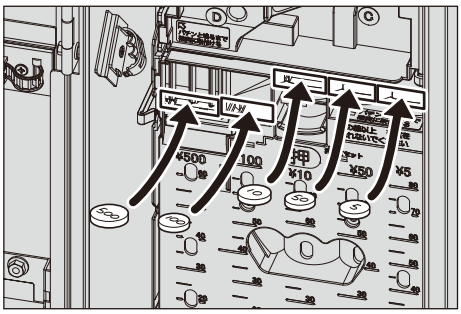
- カセットチューブは、パチンと音がするまではめ込んでください。カセットチューブが正しくはまっていないと、硬貨の誤認識や硬貨詰まりの原因になります。

補足

- カセットチューブを戻すと、〈ただいまの金額〉に表示されていた「Err.14」が消えます。

7. 回収した硬貨と紙幣の金額を集計します。

8. Coin Cashier2 内のお金をすべて回収したら、カセットチューブの補充口からおつりを補充します。



参照

- おつりの補充については、「3.1 おつりを補充する」（P.30）を参照してください。

9. 続いて、売り上げ金額を確認する場合は、「売り上げ金額を確認する」の手順 4（P.42）に進みます。

通常の操作に戻る場合は、ドアを閉め、ドア用キーを抜きます。

Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を ON にします。

〈ただいまの金額〉の右端のドットのみが点滅して表示されます。

売り上げ金額を確認する

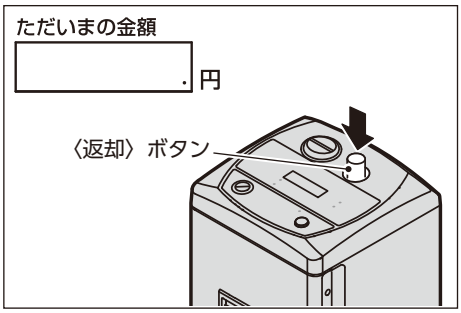
現在までの売り上げ金額を表示し、回収した硬貨や紙幣の合計金額と照合します。
ここで表示される売り上げ金額は、前回クリアしたときからの合計です。

補足

- 管理者用キーを使用して複合機を操作した場合は、売り上げ金額に加算されません。

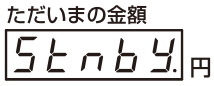
1. 〈ただいまの金額〉の右端のドットが点滅していることを確認します。

残金が表示されている場合は、〈返却〉ボタンを押して残金をすべて返却します。

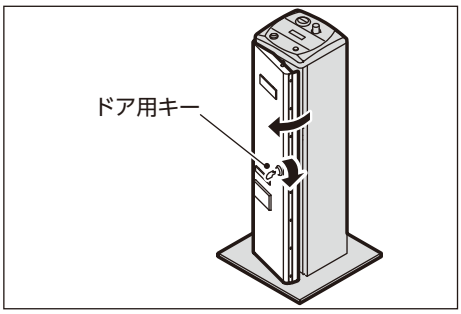


2. Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を OFF にします。

〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。

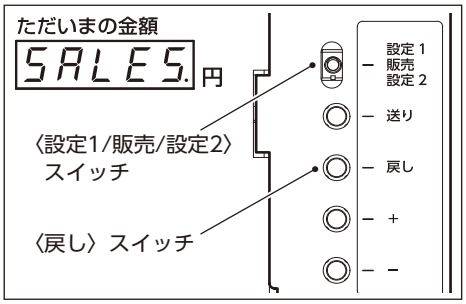


3. ドア用キーで、ドアを開けます。



4. 〈戻し〉スイッチを押しながら、〈設定 1/ 販売 / 設定 2〉スイッチを〈販売〉から〈設定 1〉に切り替えます。

〈ただいまの金額〉に「SALES.」が表示されます。

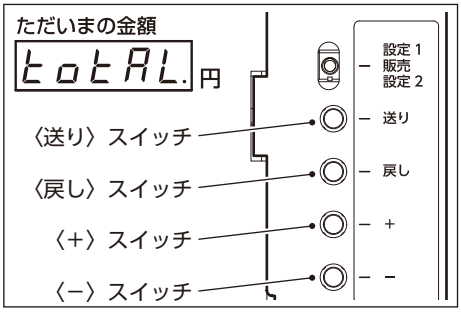


5. 〈送り〉または〈戻し〉スイッチを押して、確認したい項目を選択します。

〈ただいまの金額〉に選択した項目名を表示し、続けて売上金額の上位 3 桁、更に売上金額の下位 5 桁を、順に繰り返し表示します。

売上金額が 1,234.560 円の場合は、次のように表示されます。

「totAL.」→「12.」→「34560.」→「totAL.」→「12.」→「34560.」・・・



補足

- 売上金額は最大 8 桁まで表示できます。最大金額は、10 円モードの場合が 99,999,990 円、5 円モードの場合が 99,999,995 円です。

選択できる項目は次のとおりです。

項目	表示	概要
売上金額合計	「totAL.」	前回クリア後からの合計売上金額を表示します。

項目	表示	概要
モノクロ売上枚数	「bctr1.」	モノクロ売上枚数の合計を表示します。
その他カラー売上枚数	「bctr2.」	その他カラー売上枚数の合計を表示します。
フルカラー売上枚数	「bctr3.」	フルカラー売上枚数の合計を表示します。

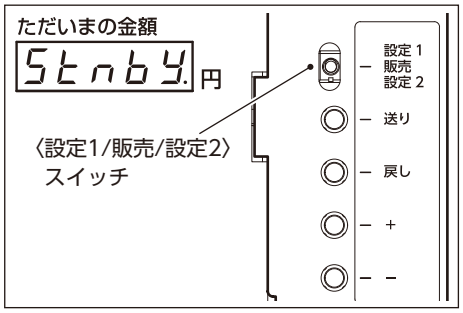
6. **売り上げ金額と、回収した硬貨や紙幣の合計金額を照合します。**

7. **売り上げ金額をレシートに印刷する場合は、「売り上げ金額を印刷する（オプション）」（P.43）に進みます。**
売り上げ金額をクリアする場合は、「売り上げ金額をクリアする」（P.44）に進みます。

通常の操作に戻る場合は、〈設定 1/ 販売 / 設定 2〉スイッチを〈設定 1〉から〈販売〉に切り替えます。

〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されていることを確認し、ドアを閉め、ドア用キーを抜きます。

Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を ON にし、〈ただいまの金額〉の右端のドットのみが点滅することを確認します。



売り上げ金額を印刷する（オプション）

オプションのレシートプリンタ対応キットを接続している場合は、売り上げ金額をレシートに印刷できます。

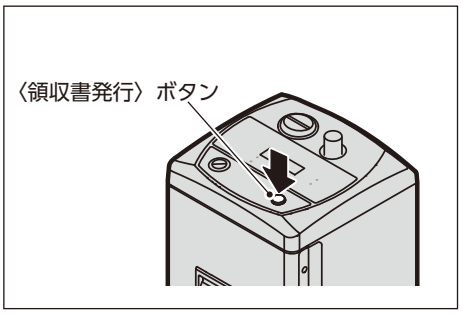
1. **前述の「売り上げ金額を確認する」（P.42）の手順 1 ～ 5 を実行し、〈ただいまの金額〉に売り上げ金額を表示します。**



2. **〈領収書発行〉ボタンを押します。**

レシート取り出し口（オプション）から、売り上げ金額が印刷されたレシートが出力されます。

3. **売り上げ金額をクリアする場合は、「売り上げ金額をクリアする」（P.44）に進みます。**

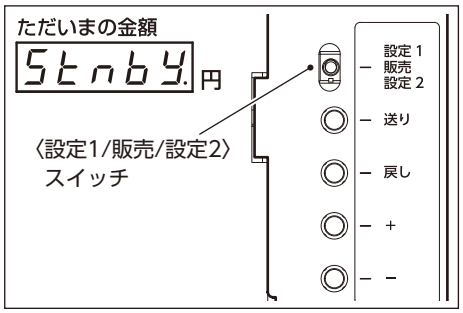


4. **売り上げ金額をクリアしないで販売を継続する場合は、次の操作を行います。**

1) 〈設定 1/ 販売 / 設定 2〉スイッチを〈設定 1〉から〈販売〉に切り替えます。

2) 〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されていることを確認し、ドアを閉め、ドア用キーを抜きます。

3) Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を ON にし、〈ただいまの金額〉の右端のドットのみが点滅することを確認します。



売り上げ金額をクリアする

現在までの売り上げ金額をクリアします。

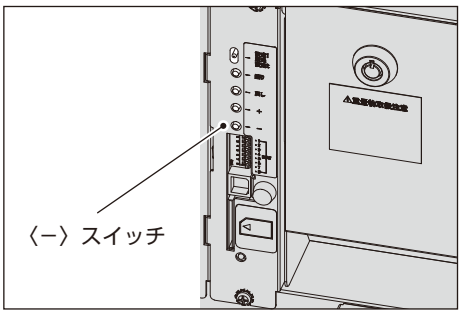
売り上げの回収と確認を行ったあとは、必ず売り上げ金額をクリアしてください。

1. 前述の「売り上げ金額を確認する」（P.42）の手順 1 ～ 5 を実行し、〈ただいまの金額〉に売り上げ金額を表示します。



2. 売り上げ金額が表示された状態で、〈−〉スイッチを 5 秒以上押し続けます。

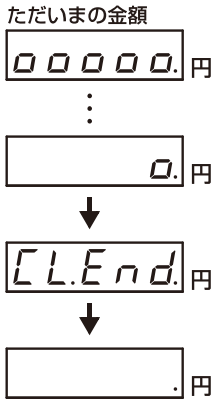
〈ただいまの金額〉の表示が、「ooooo.」→「oooo.」→「ooo.」→「oo.」→「o.」の順に変化します。



3. 〈ただいまの金額〉に「CL.End.」が表示されたら，〈−〉スイッチを離します。

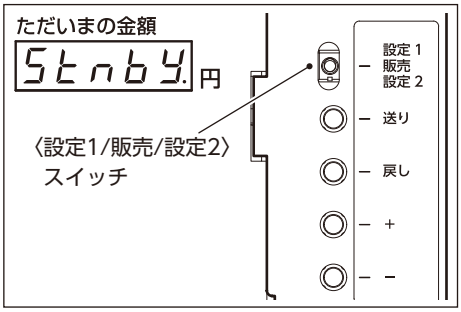
補足

- 「CLEnd」が表示される前に〈−〉スイッチを離すと、売り上げ金額はクリアされません。



4. 〈設定 1/ 販売 / 設定 2〉スイッチを〈設定 1〉から〈販売〉に切り替えます。

〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されていることを確認します。



5. Coin Cashier2 の電源スイッチを OFF にして、再び ON にします。

Coin Cashier2 に新しい設定値が反映されます。

6. ドアを閉め、ドア用キーを抜きます。

7. Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を ON にします。

〈ただいまの金額〉の右端のドットのみが点滅して表示されます。

インベントリスイッチを押して硬貨を回収する

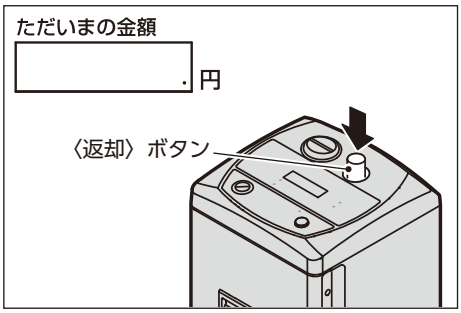
インベントリスイッチを押して、カセットチューブ内の硬貨を回収します。防犯対策のため、カセットチューブの取り外しを禁止している場合などは、この方法でおつりを回収します。

補足

- 工場出荷時の設定ではインベントリスイッチの機能は無効になっています。使用する場合には、弊社のエンジニアが設定する必要があります。

1. 〈ただいまの金額〉の右端のドットが点滅していることを確認します。

残金が表示されている場合は、〈返却〉ボタンを押して残金をすべて返却します。



注記

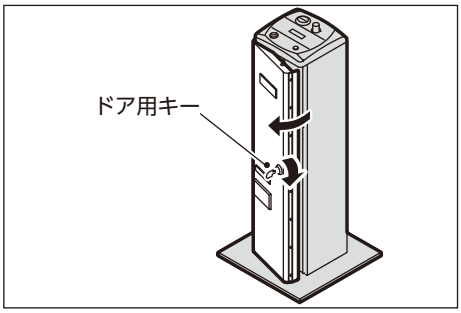
- 〈ただいまの金額〉に残金が表示されている状態でインベントリスイッチを押すと、残金が返却される前に〈ただいまの金額〉が「0」円にリセットされ、返金できなくなります。残金があるときは、必ずすべて返却してから、インベントリスイッチを押してください。

2. Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を OFF にします。

〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。



3. ドア用キーで、ドアを開けます。



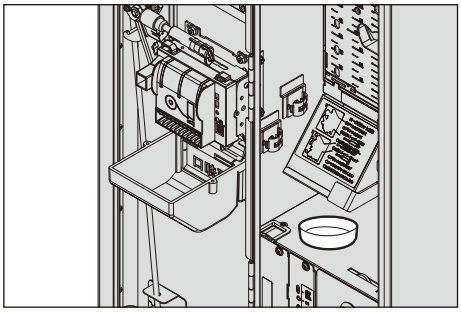
4. 排出される硬貨を受け止めるために、容器などを用意して、カセットチューブの下のスペースに置きます。

注意

- **カセットチューブの底面に指などを入れないでください。可動部にはさみ込まれてケガをするおそれがあります。**

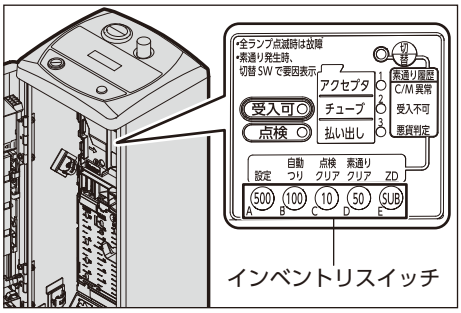
補足

- インベントリスイッチを押すと、カセットチューブ内の硬貨が落ちます。硬貨が散らばらないように、容器を置くか手をそえるなどして、落ちてくる硬貨を受け止めてください。



5. インベントリスイッチを押します。

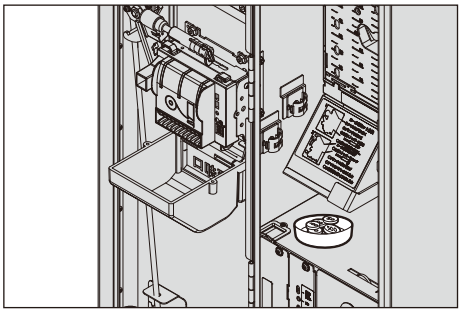
- 〈500〉/〈100〉/〈10〉/〈50〉スイッチ
  カセットチューブの各金額チューブ内に収納されている硬貨を回収します。
- 〈SUB〉スイッチ
  カセットチューブの SUB（5円）チューブ内に収納されている 5 円硬貨を回収します。



注記

- 〈切替〉スイッチには触れないでください。誤動作の原因となります。

6. **カセットチューブから排出された硬貨が下に落ちます。排出された硬貨を回収します。**



7. **ドアを閉め、ドア用キーを抜きます。**

8. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を ON にします。**
〈ただいまの金額〉の右端のドットのみが点滅して表示されます。

3.5　前客の販売実績を確認する

最新の販売から過去 20 件分の販売情報を確認することができます。

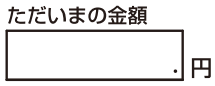
補足

- オプションのレシートプリンタ対応キットを接続している場合は、過去 20 件分のレシートを再印刷したり、販売リストを印刷したりすることができます。

販売実績を表示する

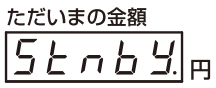
販売実績の表示は Coin Cashier2 内部の設定用ボタンを使用して設定します。

1. 〈ただいまの金額〉の右端のドットが点滅していることを確認します。

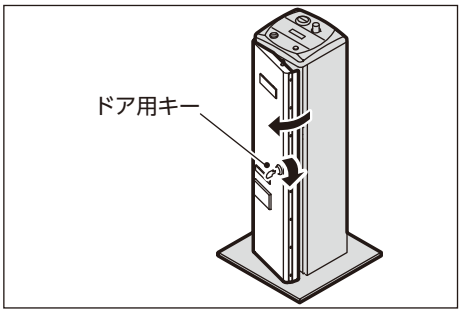


2. Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を OFF にします。

〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。

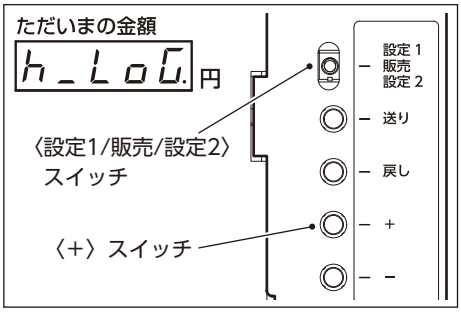


3. ドア用キーで、ドアを開けます。



4. 〈設定 1/ 販売 / 設定 2〉スイッチが〈販売〉であることを確認して、〈+〉スイッチを 2 秒以上押し続けます。

〈ただいまの金額〉に「h_LoG.」が表示されます。

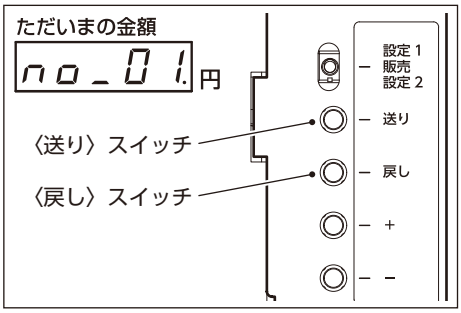


補足

- オプションのレシートプリンタ対応キットを接続している場合、〈ただいまの金額〉に「h_LoG.」が表示されている間に〈領収書発行〉ボタンを押すと、直前の販売のレシートを再印刷することができます。

5. 〈送り〉または〈戻し〉スイッチを押して、確認したい販売実績を選択します。

〈ただいまの金額〉に「no_01.」～「no_20.」が表示されます。



補足

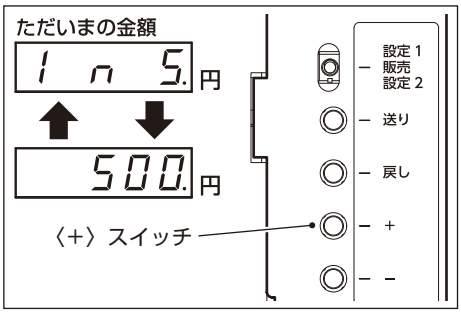
- 販売実績が 20 件以上ある場合は、古い販売実績から順に上書きします。
- 販売実績が 1 件もない場合は、〈ただいまの金額〉に「h_LoG.」と「_non_.」を交互に表示します。
- オプションのレシートプリンタ対応キットを接続している場合、〈ただいまの金額〉に「no_01.」～「no_20.」が表示されている間に〈領収書発行〉ボタンを押すと、前客販売リストを印刷することができます。

参照

- 前客販売リストの印刷については、「前客販売リストを印刷する（オプション）」（P.49）を参照してください。

6. **〈+〉スイッチを押して、確認したい販売実績の詳細項目に切り替えます。**

〈ただいまの金額〉に詳細項目の入金金額を示す「InS.」と投入された合計金額が交互に表示されます。

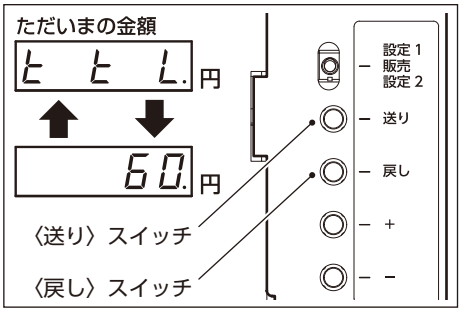


7. **〈送り〉または〈戻し〉スイッチを押して、確認したい詳細項目を選択します。**

〈ただいまの金額〉に詳細項目を示す略号と、対応する値を交互に表示します。

詳細項目の表示と概要は次のとおりです。

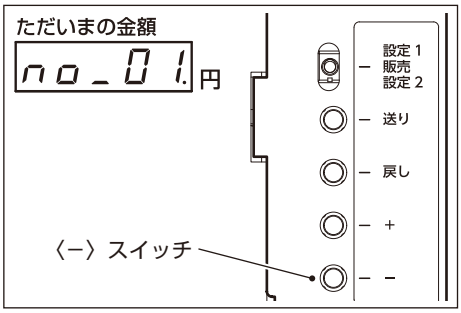
詳細項目	表示	概要
入金額	「InS.」と「金額」を交互に表示	金額は入金金額の合計
課金額	「ttL.」と「金額」を交互に表示	金額は課金金額の合計
返金額	「rEt.」と「金額」を交互に表示	金額はおつり額の合計
品目課金額	「品目コード」と「金額」を順に表示	金額は販売品目ごとの合計 複数の品目で販売実績がある場合は、品目ごとに合計金額を順に表示



補足

- オプションのレシートプリンタ対応キットを接続している場合、〈ただいまの金額〉に詳細項目が表示されている間に〈領収書発行〉ボタンを押すと、販売情報に応じたレシートを再印刷することができます。

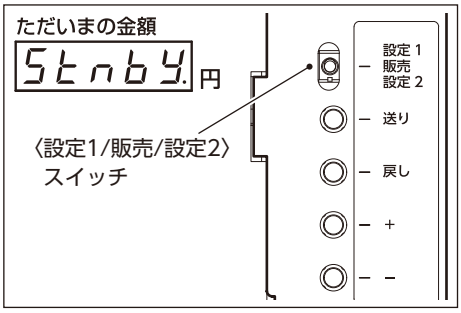
8. **〈−〉スイッチを押して、詳細項目の表示から販売実績の表示に切り替えます。**



9. **手順 4 ～ 8 を繰り返して、他の販売実績を表示します。**

10. **〈設定 1/ 販売 / 設定 2〉スイッチを〈設定 1〉→〈設定 2〉→〈販売〉の順に切り替えます。**

〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。



11. **ドアを閉め、ドア用キーを抜きます。**

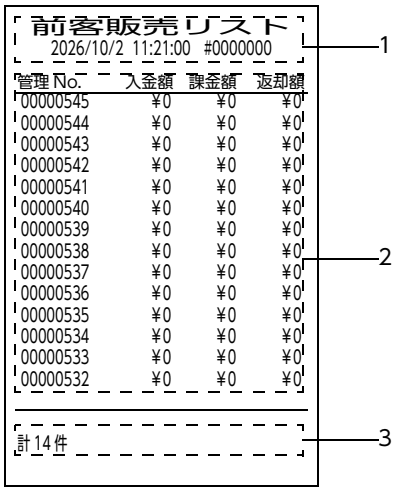
12. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を ON にします。**

〈ただいまの金額〉の右端のドットのみが点滅して表示されます。

前客販売リストを印刷する（オプション）

オプションのレシートプリンタ対応キットを接続している場合、前客販売リストを印刷することができます。

前客販売リストを印刷するには、〈ただいまの金額〉に「no_01.」～「no_20.」が表示されている間に〈領収書発行〉ボタンを押してください。



番号	項目	説明
1	タイトルヘッダ	印刷時の年月日時分秒と Coin Cashier2 の識別番号（6 桁）を表示します。
2	販売リスト	• 管理No. 販売ごとに割り当てられる販売管理番号 • 入金額 該当する販売の総入金額 • 課金額 該当する販売の総課金額 • 返金額 該当する販売の総返金額
3	保持リスト件数	直近の販売件数を 1 ～ 20 件の範囲で表示します。

3.6　売上集計を表示する

現在までの売上集計の総合計、または品目ごとの合計（売上金額・枚数）を表示することができます。
表示される売上集計は、前回の売上集計をクリアしたときからの合計です。
売上集計の表示は Coin Cashier2 内部の設定用ボタンを使用して表示します。

注記

- コピー中やおつりの返却中に、Coin Cashier2 の電源を切らないでください。売上集計の金額が正しく表示されなくなることがあります。

売上集計を表示する

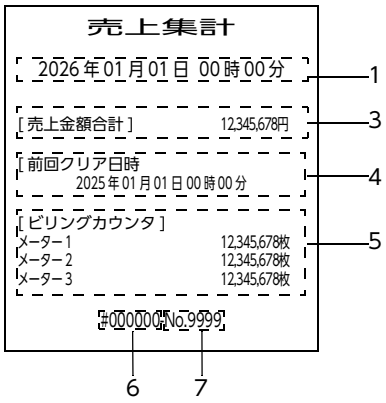
参照

- 売上集計の表示については、「売り上げ金額を確認する」（P.42）を参照してください。

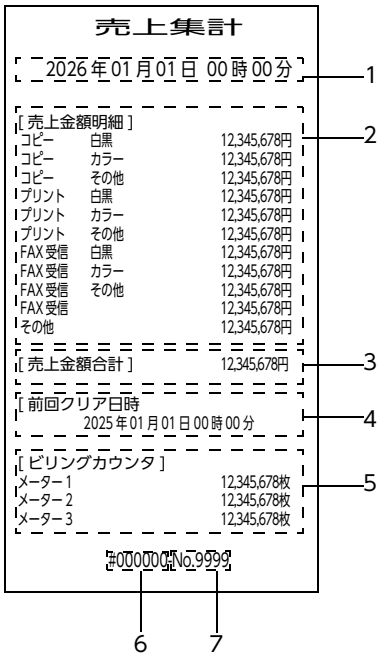
売上集計を印刷する（オプション）

オプションのレシートプリンタ対応キットを接続している場合、売上集計を印刷することができます。
売上集計を印刷するには、〈ただいまの金額〉に売上集計が表示されている間に〈領収書発行〉ボタンを押してください。

明細なし



明細あり



番号	項目	説明
1	印刷日時	印刷時の年月日時分秒を表示します。
2	売上金額明細	5 ～ 99,999,995 円
3	売上金額合計	0 ～ 99,999,995 円
4	前回クリア日時	売上金額を最後にクリアした年月日時分秒を表示します。
5	ビリングカウンタ （売上枚数）	0 ～ 99,999,999 枚

番号	項目	説明
6	装置番号	000000 ～ 999999
7	集計印刷番号	0001 ～ 9999（発行ごとに増加されるカウント番号） 売上集計印刷または累積売上集計印刷を実施するごとに、1 カウントずつ増加します。

補足

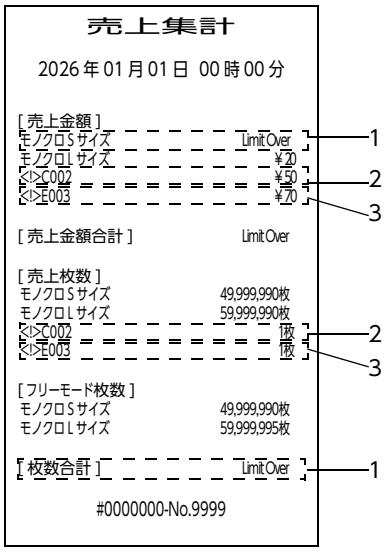
- 「売上金額明細」は、「0」でない項目を出力します。
- 売上集計印刷は利用実績がなくても出力可能です。その際は「売上金額明細」を出力せずに、「売上金額合計」を 0 円、「ビリングカウンタ（売上枚数）」を 0 枚として出力します。
- 「明細あり」と「明細なし」のどちらの印刷を実行するかは、ディップスイッチ「2」で設定します。
  また、「明細あり」と「明細なし」のどちらの設定にされているかを、メモリスイッチの「レシート明細印刷設定」で確認することができます。

参照

- ディップスイッチの設定については、「ディップスイッチを設定する」（P.12）を参照してください。
- メモリスイッチの「レシート明細印刷設定」については、「メモリスイッチを設定する」（P.18）、「レシート明細印刷設定」（P.22）を参照してください。

その他売上集計印刷表記

その他の売上集計印刷表記には、次の事項があります。



番号	説明
1	上限値を超えた場合の表記
2	品目価格種を減らした表記
3	例外課金があった場合の表記

補足

- 複数枚の連続コピー中に、Coin Cashier2 の残金が 1 枚分のコピー金額よりも少なくなってしまったにも関わらずコピーが行われた場合は、残金を 1 枚分のコピー金額とします。この金額は正常なコピー金額と異なるため、例外課金として処理します。

3.7　コインメックを清掃する

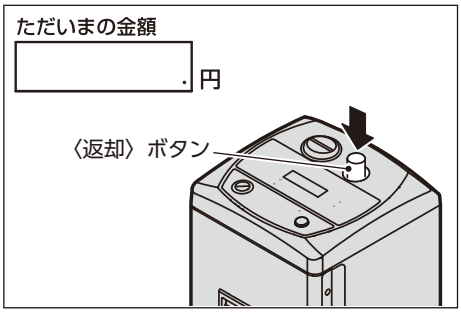
硬貨の通り道である硬貨選別機やカセットチューブがほこりや異物などで汚れると、硬貨詰まりや誤認識の原因となります。硬貨選別機やカセットチューブは、月に 1 回程度、清掃してください。

注記

- シンナーやベンジンなどの揮発性のものや、アルコールは絶対に使用しないでください。

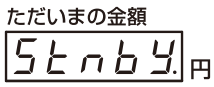
1. 〈ただいまの金額〉の右端のドットが点滅していることを確認します。

残金が表示されている場合は、〈返却〉ボタンを押して残金をすべて返却します。

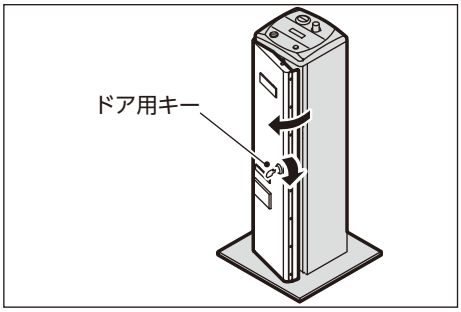


2. Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を OFF にします。

〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。



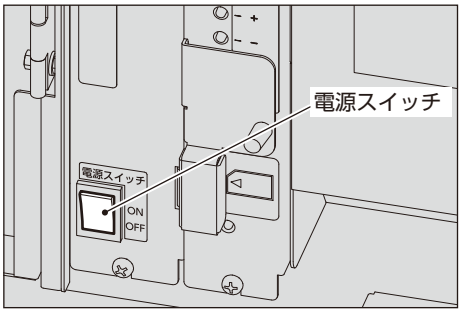
3. ドア用キーで、ドアを開けます。



4. Coin Cashier2 の電源スイッチを OFF にします。

注記

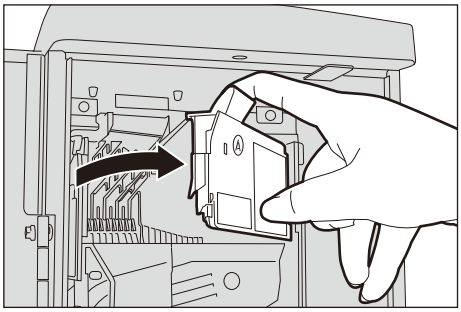
- Coin Cashier2 の電源スイッチは必ず OFF にしてください。



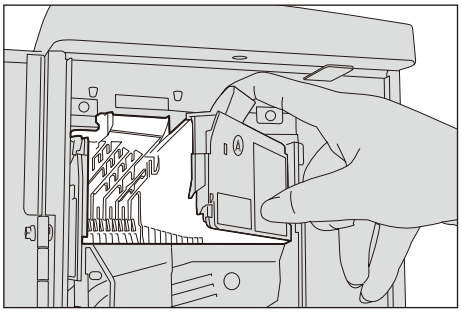
5. 硬貨選別機の選別センサー部を開きます。

注記

- 硬貨選別機は硬貨を認識する重要な部分です。取り扱いにご注意ください。
- 破損、変形、部品外れは、硬貨詰まりや硬貨誤認識の原因となります。
- 選別センサー部の汚れは、硬貨詰まりや硬貨誤認識の原因となります。
- 硬貨選別機に、破損、変形、部品外れが発生した場合は、直ちに使用を中止してください。



6. **ぬるま湯に浸した布を固くしぼり、硬貨の通り道を拭きます。特にレール部分をよく清掃してください。**



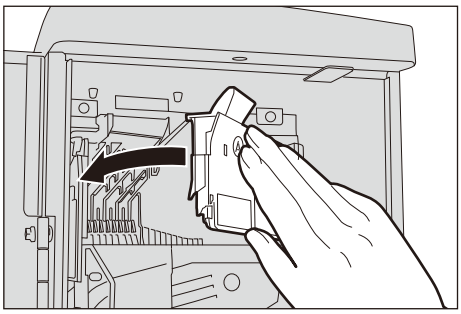
注記

- シンナーやベンジンなどの揮発性のものや、アルコールは絶対に使用しないでください。

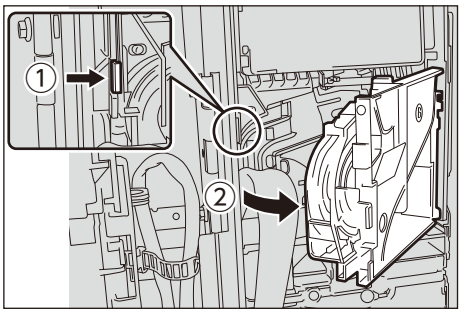
補足

- 汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤に布を湿らせて固くしぼった状態で拭き取り、最後に水拭きしてください。

7. **硬貨選別機の選別センサー部を閉じます。**



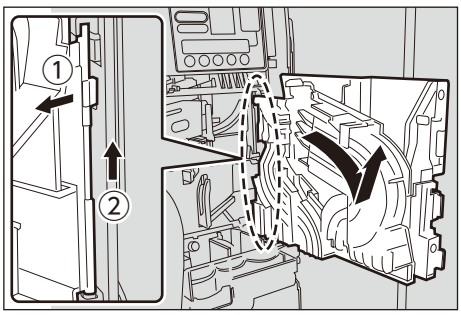
8. **硬貨選別機のラッチを外し、通路カバーを開きます。**



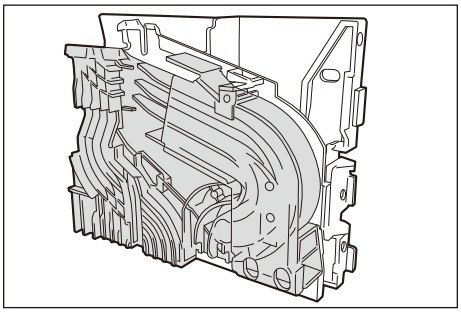
注記

- 破損、変形、部品外れは、硬貨詰まりや硬貨誤認識の原因となります。
- 硬貨選別機の汚れは、硬貨詰まりや硬貨誤認識の原因となります。
- 硬貨選別機に破損、変形、部品外れが発生した場合は、直ちに使用を中止してください。

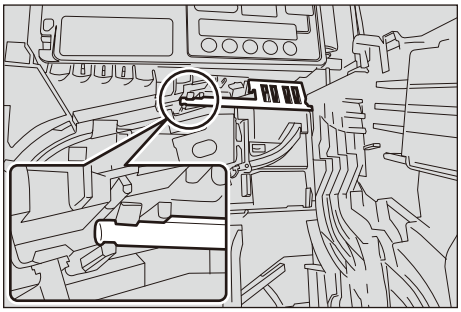
9. **硬貨選別機から通路カバーを取り外します。**



10. **手順 6 と同様の方法で、通路カバーの硬貨通路部を清掃します。**
硬貨や異物が詰まっている場合は取り除いてください。



11. **手順 6 と同様の方法で、メインプレートの硬貨通路部を清掃します。**



12. **硬貨選別機に通路カバーを取り付けます。**

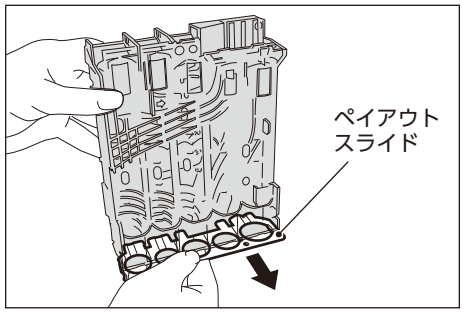
13. **通路カバーを閉じます。**

注記

- 通路カバーは、パチンと音がするまで閉じてください。

14. **カセットチューブを取り外します。**
カセットチューブの取り外し方法は、「Coin Cashier2 内のお金をすべて回収する」の手順 6（P.40）を参照してください。

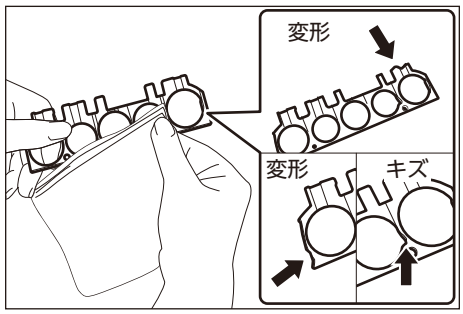
15. **カセットチューブからペイアウトスライドを引出して取り外します。**



注記

- 破損、変形、部品外れは、硬貨詰まりや硬貨誤認識の原因となります。
- カセットチューブの汚れは、硬貨詰まりや硬貨誤認識の原因となります。
- カセットチューブに破損、変形、部品外れが発生した場合は、直ちに使用を中止してください。

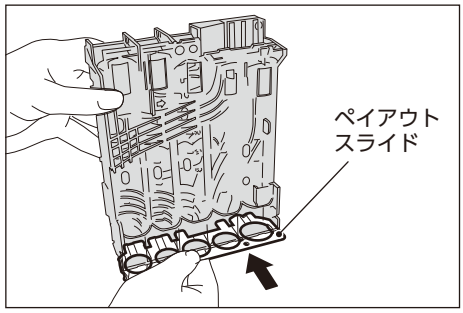
16. **手順 6 と同様の方法で、ペイアウトスライドを清掃します。**



補足

- ペイアウトスライドに破損や変形があった場合は、弊社のカストマーコンタクトセンターまたは販売店にご連絡ください。

17. **カセットチューブにペイアウトスライドを取り付けます。**



18. **カセットチューブを元の位置に取り付けます。**
カセットチューブの取り付け方法は、「Coin Cashier2 内のお金をすべて回収する」の手順 6（P.40）を参照してください。

19. **Coin Cashier2 の電源スイッチを ON にします。**
〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。

20. **ドアを閉め、ドア用キーを抜きます。**

21. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を ON にします。**
〈ただいまの金額〉の右端のドットのみが点滅して表示されます。

3.8　金庫を清掃する

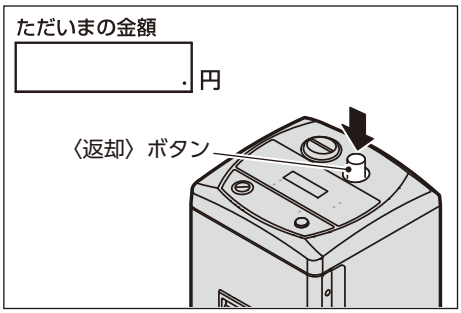
金庫は、月に 1 回程度、清掃してください。

注記

- シンナーやベンジンなどの揮発性のものや、アルコールは絶対に使用しないでください。

1. **〈ただいまの金額〉の右端のドットが点滅していることを確認します。**

残金が表示されている場合は、〈返却〉ボタンを押して残金をすべて返却します。

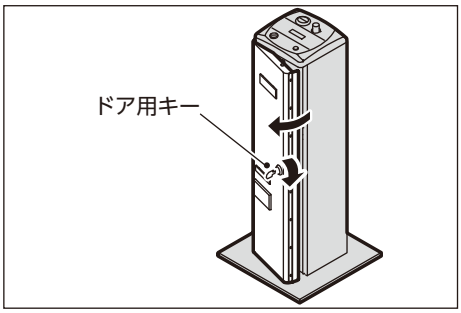


2. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を OFF にします。**

〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。



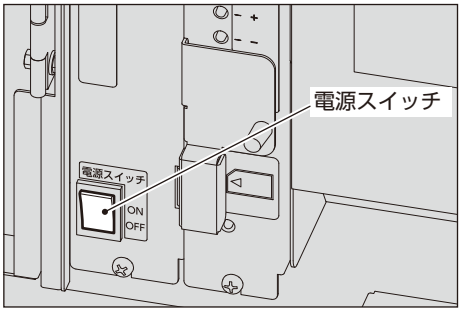
3. **ドア用キーで、ドアを開けます。**



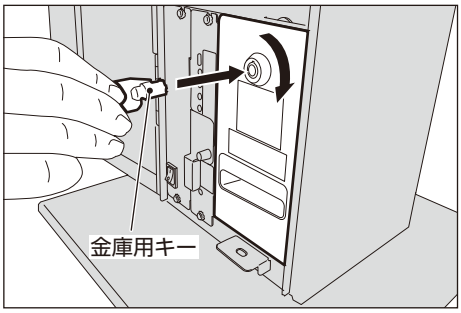
4. **Coin Cashier2 の電源スイッチを OFF にします。**

注記

- Coin Cashier2 の電源スイッチは必ず OFF にしてください。



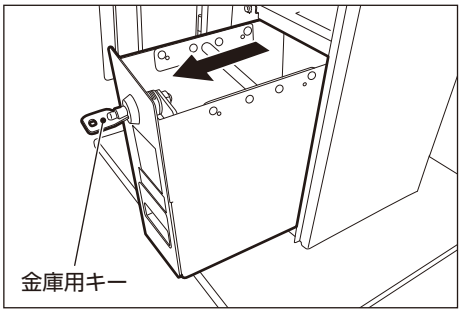
5. **金庫に金庫用キーを差し込み、右に回してロックを解除します。**



6. **金庫を引き出して、入っている硬貨を回収します。**

注意

- **金庫からの硬貨回収は、腰痛防止のため、腰を据えて行ってください。**



7. **ぬるま湯に浸した布を固くしぼり、金庫の内部と外周部を拭きます。**

注記

- シンナーやベンジンなどの揮発性のものや、アルコールは絶対に使用しないでください。

補足

- 汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤に布を湿らせて固くしぼった状態で拭き取り、最後に水拭きしてください。

8. **金庫を元の位置にセットしたのち、金庫用キーを左に回してロックします。**

金庫が奥までしっかりと押し込まれていることを確認してください。

9. **Coin Cashier2 の電源スイッチを ON にします。**

〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。

10. **ドアを閉め、ドア用キーを抜きます。**

11. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を ON にします。**

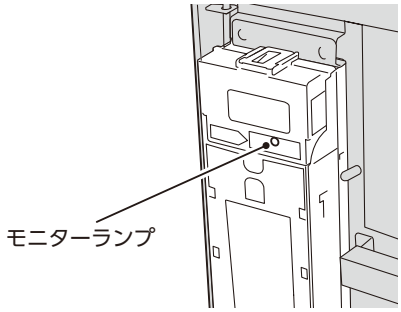
〈ただいまの金額〉の右端のドットのみが点滅して表示されます。

3.9　ビルバリデータを清掃する（オプション）

磁気ヘッド、光センサー、ローラーなどにほこりが付着すると、紙幣の認識率が低下し、紙幣詰まりや誤認識の原因となります。ビルバリデータは、月に 1 回程度、清掃してください。

紙幣の認識率が低下すると、ビルバリデータの背面に装備されたモニターランプが緑色に点灯します。また紙幣の識別センサーが汚れていると、モニターランプが赤色に点滅します。

モニターランプがこれらの状態になったときは、以下の手順で清掃してください。

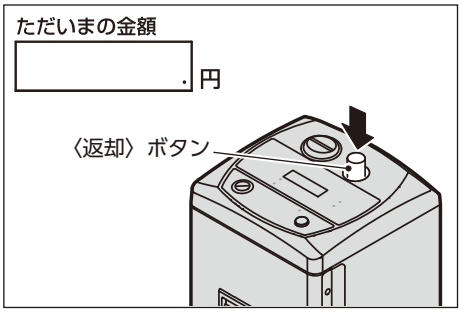


注記

- シンナーやベンジンなどの揮発性のものや、アルコールは絶対に使用しないでください。

1. **〈ただいまの金額〉の右端のドットが点滅していることを確認します。**

残金が表示されている場合は、〈返却〉ボタンを押して残金をすべて返却します。

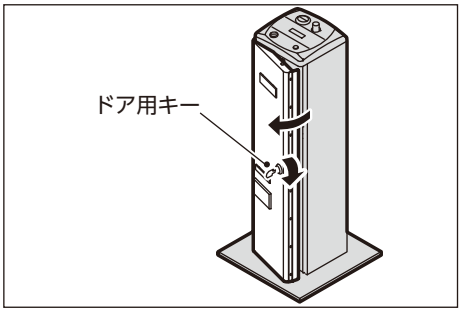


2. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を OFF にします。**

〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。



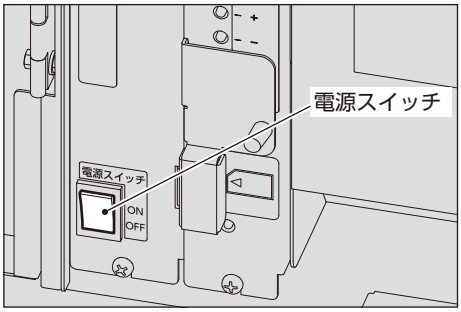
3. **ドア用キーで、ドアを開けます。**



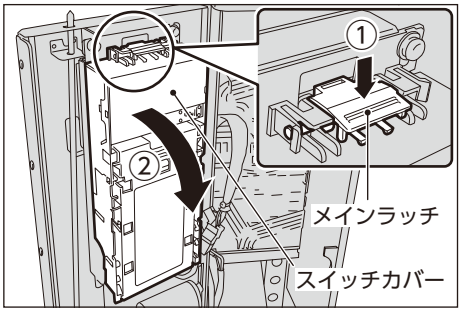
4. **Coin Cashier2 の電源スイッチを OFF にします。**

注記

- Coin Cashier2 の電源スイッチは必ず OFF にしてください。



5. メインラッチを押し下げて、スイッチカバーを開きます。

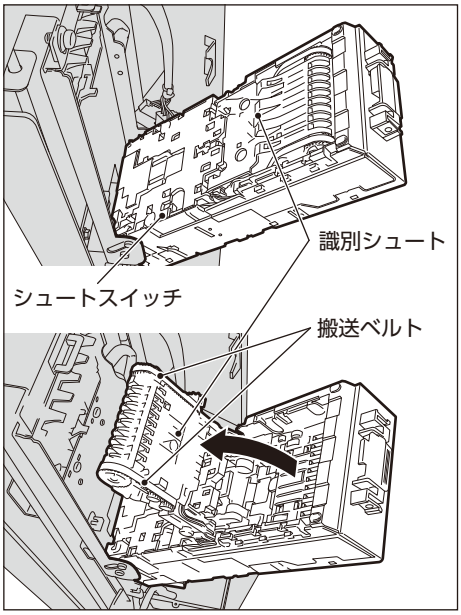


注記

- スイッチカバーの内部は紙幣を認識する重要な部分です。取り扱いにご注意ください。
- 破損、変形、部品外れは、紙幣詰まりや紙幣誤認識の原因となります。
- スイッチカバー内部の汚れは、紙幣詰まりや紙幣誤認識の原因となります。
- スイッチカバー内部に、破損、変形、部品外れが発生した場合は、直ちに使用を中止してください。

6. ぬるま湯に浸した布を固くしぼり、識別シュート、搬送ベルト、シュートスイッチなどの紙幣通路部を拭きます。

紙幣や異物が詰まっている場合は取り除いてください。



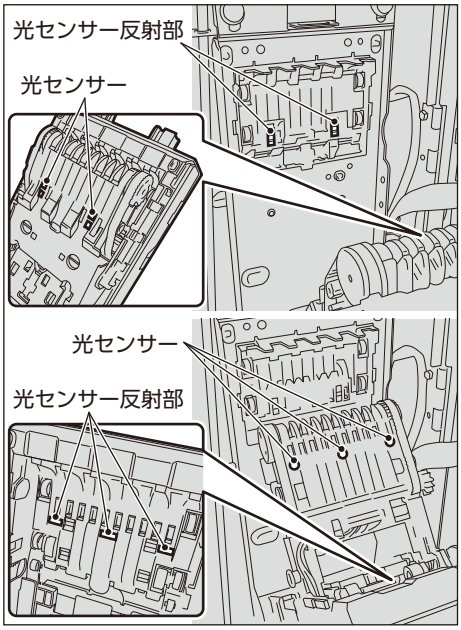
注記

- シンナーやベンジンなどの揮発性のものや、アルコールは絶対に使用しないでください。

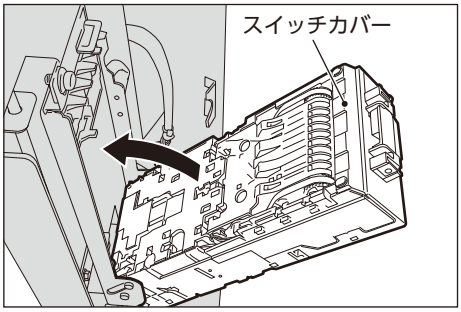
補足

- 汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤に布を湿らせて固くしぼった状態で拭き取り、最後に水拭きしてください。

7. 光センサーおよび光センサー反射部を、綿棒などで清掃します。



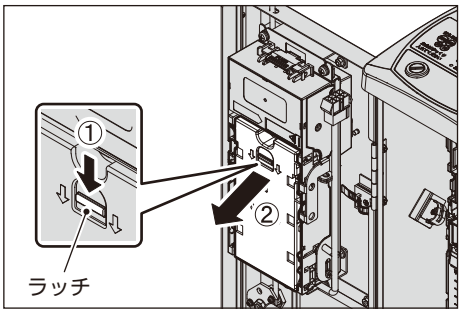
8. スイッチカバーを閉じます。



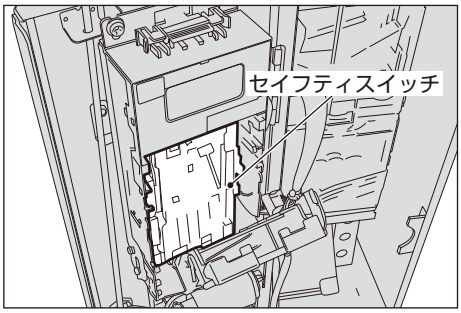
注記

- スイッチカバーは、パチンと音がするまで閉じてください。

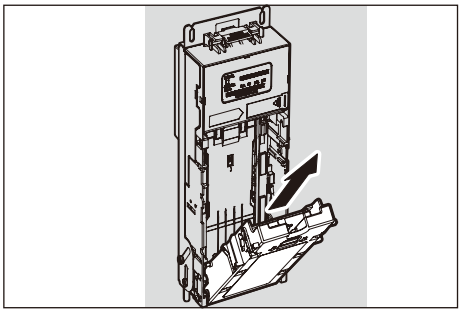
9. 紙幣回収部のラッチを押し下げて、紙幣回収部を開きます。



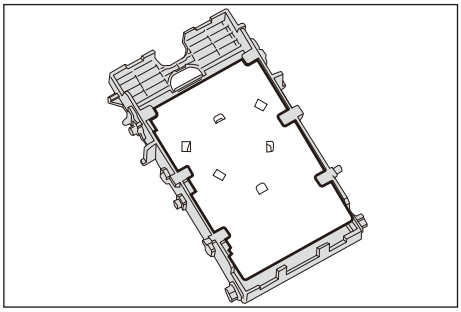
10. 手順 6 と同様の方法で、セイフティスイッチなどの紙幣回収部の装着部を清掃します。



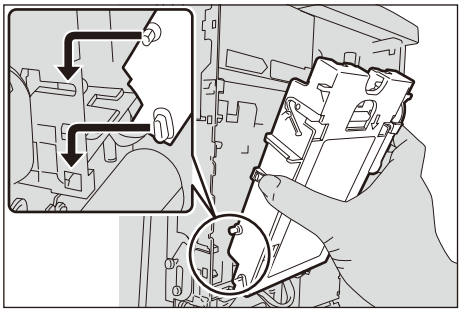
11. 紙幣回収部の両端をつかみ、引き上げて紙幣回収部を取り外します。



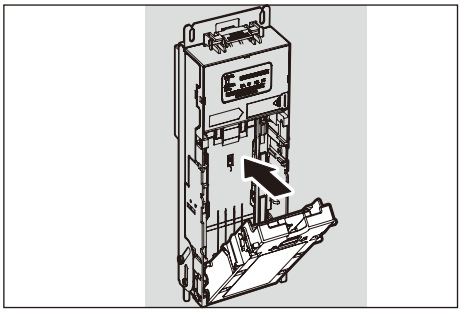
12. 手順 6 と同様の方法で、紙幣回収部の背面を清掃します。



13. 紙幣回収部を下に押し込むようにして、下部を本体にはめ込みます。



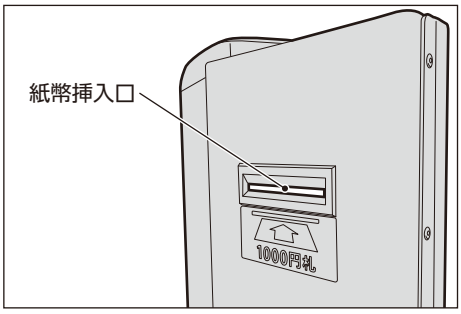
14. **紙幣回収部を閉じます。**



注記

- 紙幣回収部は、パチンと音がするまで確実に閉じてください。

15. **紙幣挿入口を、綿棒などで清掃します。**



16. **Coin Cashier2 の電源スイッチを ON にします。**

〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。

17. **ドアを閉め、ドア用キーを抜きます。**

18. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を ON にします。**

〈ただいまの金額〉の右端のドットのみが点滅して表示されます。

4 メモリカードによる設定

4.1 機能の概要

Coin Cashier2 内部の設定用ボタンで設定したメモリスイッチの各種情報を、メモリカード（SD カード）によって設定することができます。

設定可能なファイル名、およびサポートしている処理は次のとおりです。

ファイル種別	ファイル名	処理		
		読み込み	書き込み	一括処理
価格情報ファイル	RATE.CSV	○	○	○
装置情報ファイル	VENDINFO.CSV	○	○	○
店名ロゴファイル	SHOP.BMP	○	○	○
メモリカード読み込み結果ファイル	_IMPLG.TXT	−	○	○
売上集計ファイル	TTLxxxxR.CSV	−	○	−

注記

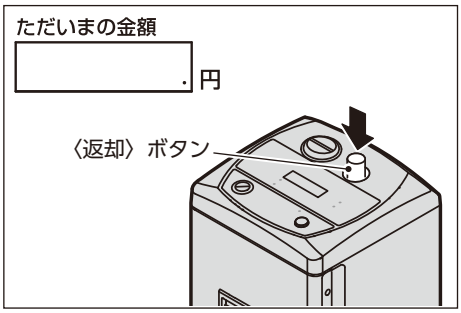
- メモリカード（SD カード）の容量は、最大：32GB（FAT32 適用時）です。
- メモリカード（SD カード）は、正しい向きでまっすぐ抜き差ししてください。
- 本メモリカード（SD カード）スロットはプッシュプッシュ式を採用しています。メモリカード（SD カード）を挿入する際は、カードを奥まで押し込みロックしてください。取り出す際は、カードを再度押し込んでロックを解除してから取り出してください。無理な挿抜は、メモリカード（SD カード）やスロットの破損の原因となるおそれがあります。
- メモリカード（SD カード）にデータを書き込む場合は、プロテクトスイッチを OFF にしてください。
- メモリカード（SD カード）へアクセス中に取り出したり、Coin Cashier2 の電源を切ったりしないでください。Coin Cashier2 内のデータが破損したり、機器そのものが破損することがあります。
- メモリカード（SD カード）の消失・破損したデータに関しては、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本装置は産業用 SD カードを使用しています。市販の民生用 SD カードは使用しないでください。民生用 SD カードを使用した場合、データの消失や破損、装置の誤動作を発生させるおそれがあります。必ず本装置に組み込まれている SD カード、または弊社指定の産業用 SD カードをご使用ください。
- CSV ファイルは、文字コードが Shift_JIS、改行コードは LF（0Ah）の形式で作成されています。
- 編集は上記の形式に対応したテキストエディタなどのアプリを使用してください。
- CSV ファイルは、Coin Cashier2 が出力したファイルを元に編集することを推奨します。初めから新規に作成すると、読み込みエラーになることがあります。
- Excel で CSV ファイルを開くと、データが破損して読み込めない場合があります。
- データが破損した場合は、元ファイルを再取得してください。
- 装置番号が「000000」の場合は、価格情報ファイル、装置情報ファイル、および店名ロゴファイルの書き込みが実行できません。
- メモリカード読み込み結果ファイルは、メモリカード読み込みモードで、価格情報ファイル、装置情報ファイル、店名ロゴファイルのいずれかを読み込むと自動的に書き込まれます。

4.2　メモリカード読み込みモード

メモリカード（SD カード）にあらかじめ保存した各種情報を Coin Cashier2 に読み込ませて、動作状態を設定することができます。

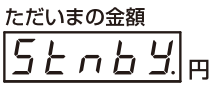
1. 〈ただいまの金額〉の右端のドットが点滅していることを確認します。

残金が表示されている場合は、〈返却〉ボタンを押して残金をすべて返却します。

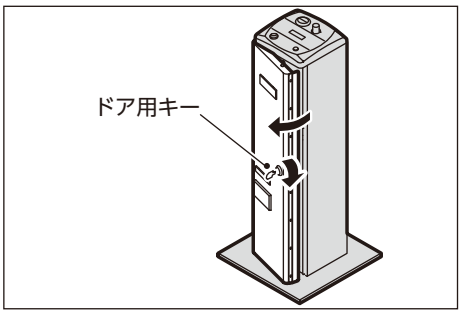


2. Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を OFF にします。

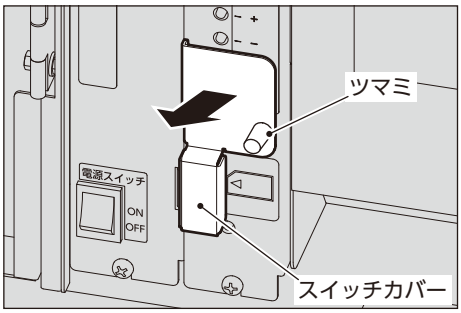
〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。



3. ドア用キーで、ドアを開けます。



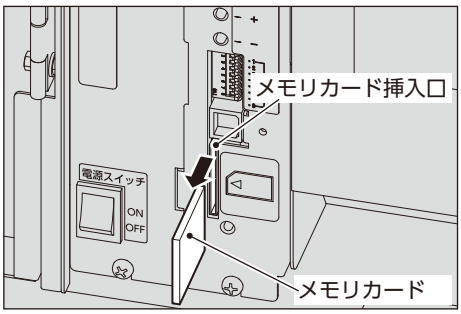
4. ツマミを緩めて、スイッチカバーを取り外します。



5. メモリカード挿入口からメモリカード（SD カード）を取り出します。

注記

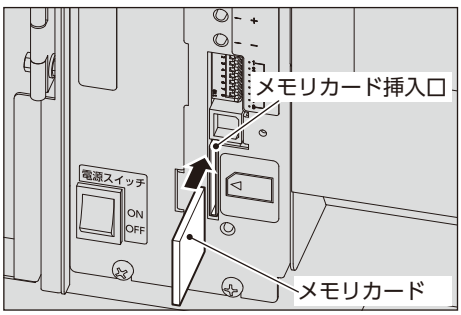
- メモリカード（SD カード）はいったん押し込むと、ロックが解除されて手前に押し出されます。押し出されたメモリカード（SD カード）をまっすぐ引き抜いてください。



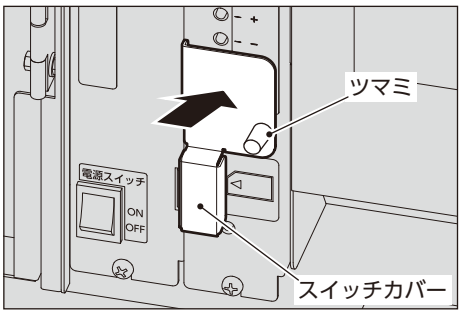
6. メモリカード挿入口に、各種情報が保存されたメモリカード（SD カード）をセットします。

注記

- メモリカード（SD カード）はまっすぐメモリカード挿入口に挿入し、カチッと音がしてロックされるまで押し込んでください。

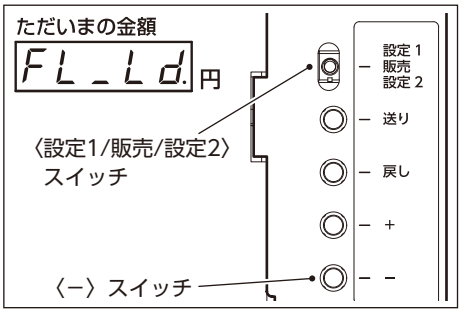


7. **スイッチカバーを取り付けて、ツマミで固定します。**



8. **〈−〉スイッチを押しながら、〈設定 1/ 販売 / 設定 2〉スイッチを〈販売〉から〈設定 1〉に切り替えます。**

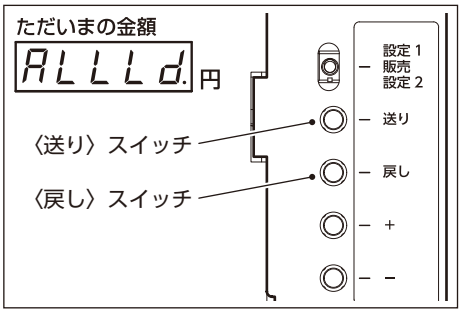
〈ただいまの金額〉に「FL_Ld.」が表示されます。



9. **〈送り〉または〈戻し〉スイッチを押して、読み込みたい設定項目を選択します。**

〈ただいまの金額〉に選択した設定項目の略号が表示されます。

設定項目	略号表示	ファイル名
一括読み込み	「ALLLd.」	RATE.CSV（価格情報ファイル）、VENDINFO.CSV（装置情報ファイル）、SHOP.BMP（店名ロゴファイル）
価格設定読み込み	「PrcLd.」	RATE.CSV（価格情報ファイル）
装置情報設定読み込み	「VndLd.」	VENDINFO.CSV（装置情報ファイル）
店名ロゴ読み込み	「ShPLd.」	SHOP.BMP（店名ロゴファイル）



注記

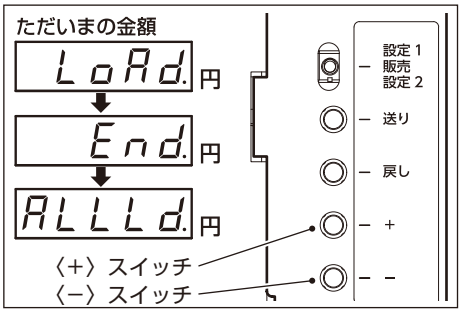
- 一括読み込みで、RATE.CSV、VENDINFO.CSV、SHOP.BMP の 3 種類のファイルがない場合は、読み込みエラーとなります。個々のファイルごとに読み込みを実施してください。

補足

- メモリカード読み込みモードで、価格情報ファイル、装置情報ファイル、店名ロゴファイルのいずれかを読み込むと、メモリカード読み込み結果ファイルが自動的に書き込まれます。
- オプションのレシートプリンタ対応キットを接続している場合、〈ただいまの金額〉に「ShpLd.」が表示されている間に〈領収書発行〉ボタンを押すと、レシートを試し印刷することができます。

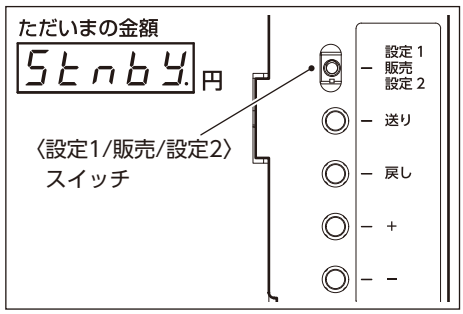
10. **〈+〉または〈−〉スイッチを押して、選択した項目の読み込みを実行します。**

〈ただいまの金額〉の表示が「LoAd.」→「End.」→設定項目の略号に切り替わります。



11. **〈設定 1/ 販売 / 設定 2〉スイッチを〈設定 1〉から〈販売〉に切り替えます。**

〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。



12. **手順 4 ～ 7 に準じて、元のメモリカード（SD カード）に差し換えます。**

13. **ドアを閉め、ドア用キーを抜きます。**

14. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を ON にします。**

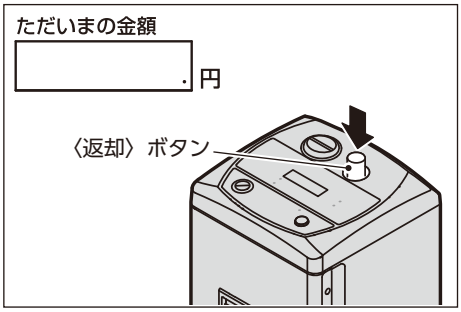
〈ただいまの金額〉の右端のドットのみが点滅して表示されます。

4.3　メモリカード書き込みモード

Coin Cashier2 の動作状態をメモリカード（SD カード）に書き込むことができます。

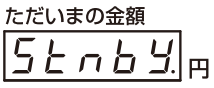
1. 〈ただいまの金額〉の右端のドットが点滅していることを確認します。

残金が表示されている場合は、〈返却〉ボタンを押して残金をすべて返却します。

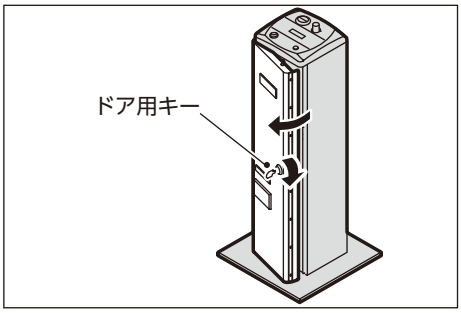


2. Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を OFF にします。

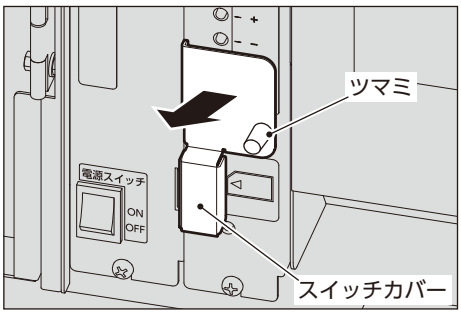
〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。



3. ドア用キーで、ドアを開けます。



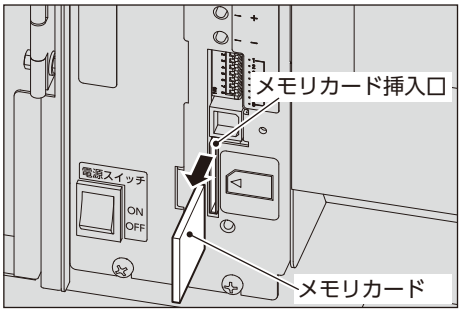
4. ツマミを緩めて、スイッチカバーを取り外します。



5. メモリカード挿入口からメモリカード（SD カード）を取り出します。

注記

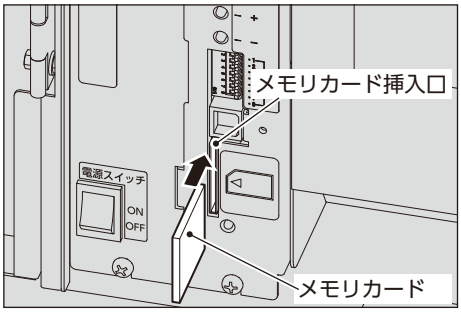
- メモリカード（SD カード）はいったん押し込むと、ロックが解除されて手前に押し出されます。押し出されたメモリカード（SD カード）をまっすぐ引き抜いてください。



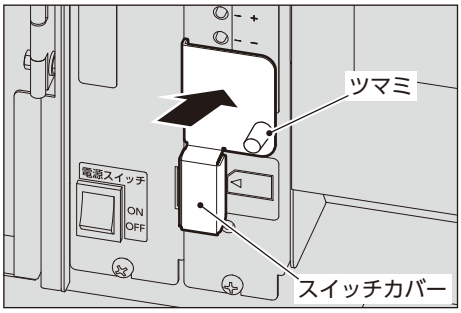
6. メモリカード挿入口に、各種情報を書き込みたいメモリカード（SD カード）をセットします。

注記

- メモリカード（SD カード）はまっすぐメモリカード挿入口に挿入し、カチッと音がしてロックされるまで押し込んでください。

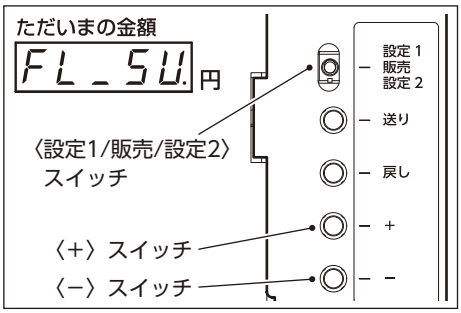


7. **スイッチカバーを取り付けて、ツマミで固定します。**



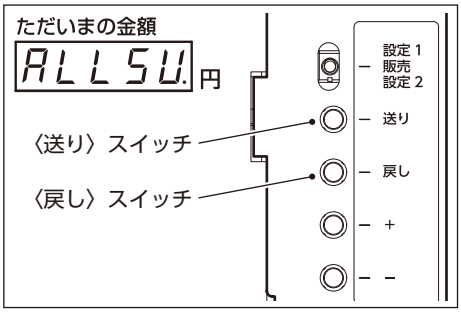
8. **〈+〉と〈−〉スイッチを押しながら、〈設定 1/ 販売 / 設定 2〉スイッチを〈販売〉から〈設定 1〉に切り替えます。**

〈ただいまの金額〉に「FL_SV.」が表示されます。



9. **〈送り〉または〈戻し〉スイッチを押して、書き込みたい設定項目を選択します。**

〈ただいまの金額〉に選択した設定項目の略号が表示されます。



設定項目	略号表示	ファイル名
一括書き込み	「ALLSV.」	RATE.CSV（価格情報ファイル）、VENDINFO.CSV（装置情報ファイル）、SHOP.BMP（店名ロゴファイル）
価格設定書き込み	「PrcSV.」	RATE.CSV（価格情報ファイル）
装置情報書き込み	「VndSV.」	VENDINFO.CSV（装置情報ファイル）
店名ロゴ書き込み	「ShPSV.」	SHOP.BMP（店名ロゴファイル）
ログ書き込み	「LoGSV.」	LGEBxxx_¥LGEB_yyy.BIN（イベントログ一括ファイル）、LGCBxxx_¥LGCB_yyy.BIN（通信ログ一括ファイル）、LGSTxxxx.BIN（入金統計ログファイル）
集計書き込み	「SuMSV.」	TTLxxxxR.CSV（売上集計ファイル）

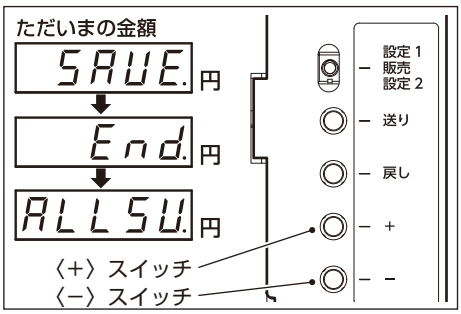
注記

- 装置番号が「000000」の場合は、価格情報ファイル、装置情報ファイル、および店名ロゴファイルの書き込みが実行できません。
- 店名ロゴファイル書き込み時、任意の店名ロゴファイルを読み込んでいない場合は、書き込みを行わずにエラーを表示します。
- 一括書き込み時に任意の店名ロゴファイルを読み込んでいない場合は、エラー表示をせずに価格情報書き込みと装置情報書き込みのみを実行します（店名ロゴファイルは書き込みされません）。
- ログ書き込みと集計書き込みは、項目選択でそれぞれ実行可能です。

10. **〈+〉または〈−〉スイッチを押して、選択した項目を実行します。**

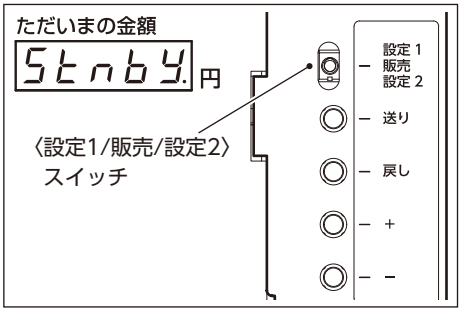
〈ただいまの金額〉の表示が「SAVE.」→「End.」→設定項目の略号に切り替わります。

11. **手順 9 ～ 10 を繰り返して、他の設定項目を書き込みます。**



12. **〈設定 1/ 販売 / 設定 2〉スイッチを〈設定 1〉から〈販売〉に切り替えます。**

〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。



13. **手順 4 ～ 7 に準じて、元のメモリカード（SD カード）に差し換えます。**

14. **ドアを閉め、ドア用キーを抜きます。**

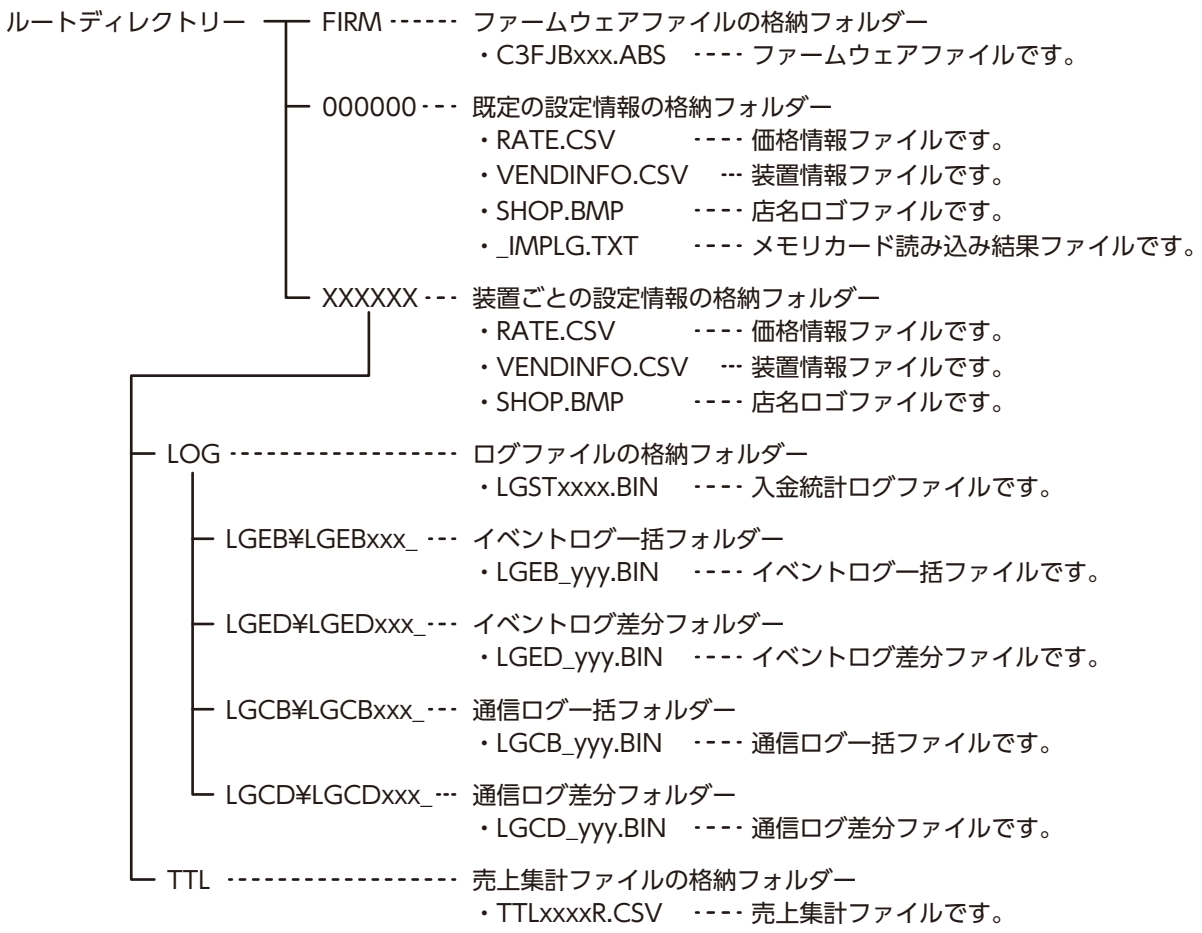
〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。

15. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を ON にします。**

〈ただいまの金額〉の右端のドットのみが点滅して表示されます。

4.4　フォルダー管理

メモリカード内のフォルダー構成は次のとおりです。



注記

- ログの管理番号は 000000 ～ 999999 の 6 桁で構成されており、上位 3 桁 (xxx) と下位 3 桁 (yyy) に分割して、上位 3 桁を各ログフォルダーのフォルダー名、下位 3 桁を各ログファイルのファイル名に割り当てています。
- 装置番号が「000000」以外の場合は、メモリカード書出し時に自動で装置番号と同じ番号のフォルダーが作成されます。
- メモリカード書出し時に同じ番号のフォルダーがある場合、装置情報ファイル（VENDINFO.CSV）と店名ロゴファイル（SHOP.BMP）は上書きされますが、各ログファイルと売上集計ファイル（TTLxxxxR.CSV）は、上書きされずに新たなファイルを連番で生成します。
- Coin Cashier2 を既定の状態に戻したい場合は、「000000」フォルダーの各ファイルを既定の状態に戻したい装置番号のフォルダーにコピーして、メモリカード読み込みを実施してください。

4.5　価格情報ファイル

価格情報ファイル（RATE.CSV）は、メモリカード（SD カード）から Coin Cashier2 に販売価格を設定したり、Coin Cashier2 に設定されている販売価格を、メモリカード（SD カード）で取得するためのファイルです。

価格情報ファイルは①版番号、②価格コード、③販売価格、④価格名称の 4 要素で構成されています。

ファイル形式

価格情報ファイルのファイル形式は CSV 形式とし、それぞれのフィールドをカンマ「,」で区切ります。

```
①版番号
" ②価格コード ", ③販売価格 ," ④価格名称 "
" ②価格コード ", ③販売価格 ," ④価格名称 "
" ②価格コード ", ③販売価格 ," ④価格名称 "
" ②価格コード ", ③販売価格 ," ④価格名称 "
```

レコードフィールド

番号	機能	説明
①	版番号	価格設定の版管理を目的とした管理情報です。 設定範囲：0 ～ 999（半角数字、1 ～ 3 文字） 価格情報の印字出力で参照しますが、販売動作には影響を与えません。
②	価格コード	価格コードを設定します。 設定範囲：00 ～ 17（半角数字、2 文字、1 ～ 9 は先頭に 0 を付記する） 00 ～ 17 の順に、すべての価格コードを設定する必要があります。 設定範囲以外の数字が指定された場合は、エラーとなります。
③	販売価格	販売価格を設定します。 設定範囲（10 円モード時）：10 ～ 990（半角数字、1 ～ 3 文字、10 単位） 設定範囲（5 円モード時）：5 ～ 995（半角数字、1 ～ 3 文字、5 単位） 「円」の記載は不要です。 設定範囲以外の数字が指定された場合は、エラーとなります。
④	価格名称	レシート印刷用の品目名称を設定します。 設定範囲：半角換算 24 文字以内（全角、半角、日本語、英数字、混在可）

ファイル例

```
1
"00",10," コピー /FAX/ メーター 1/S"
"01",10," コピー /FAX/ メーター 1/L"
"02",10," コピー /FAX/ メーター 1/ 他 "
"03",50," コピー /FAX/ メーター 2/S"
"04",50," コピー /FAX/ メーター 2/L"
"05",50," コピー /FAX/ メーター 2/ 他 "
"06",50," コピー /FAX/ メーター 3/S"
"07",50," コピー /FAX/ メーター 3/L"
"08",50," コピー /FAX/ メーター 3/ 他 "
"09",10," プリント / メーター 1/S"
"10",10," プリント / メーター 1/L"
"11",10," プリント / メーター 1/ 他 "
"12",50," プリント / メーター 2/S"
"13",50," プリント / メーター 2/L"
"14",50," プリント / メーター 2/ 他 "
"15",50," プリント / メーター 3/S"
"16",50," プリント / メーター 3/L"
"17",50," プリント / メーター 3/ 他 "
```

4.6　装置情報ファイル

装置情報ファイル（VENDINFO.CSV）は、メモリスイッチ 1（システム）設定情報、メモリスイッチ 2（インターフェース）設定情報、レシート情報の 3 つの情報で構成されています。これらの情報は装置情報ファイルによって、メモリカード（SD カード）から Coin Cashier2 に設定したり、Coin Cashier2 に設定されているこれらの情報を、メモリカード（SD カード）で取得することができます。

ファイル形式

装置情報ファイルのファイル形式は CSV 形式とし、それぞれのフィールドをカンマ「,」で区切ります
CSV レコードの書式は、行頭に設定項目を示す種別タグ、続けて設定情報を記述します。
レコードの順序（設定項目の記載順序）に規定はありません。
文字列設定の未設定は ”” で記述します。

ms1-Bill,[ビルバリデータ設定] ：　　： ms1-LGcPY,[ログデータコピー設定]	メモリスイッチ 1（システム）設定情報
ms2-PrcMd,[販売価格モード設定] ：　　： ms2-ChgMd,[金額指定減算機接続モード設定]	メモリスイッチ 2（インターフェース）設定情報
prt-Snm ," 店名 " ：　　： prt-Nam ," フリーコメント "	レシート情報

メモリスイッチ 1（システム）設定情報

表示設定値（**太字**は初期値）

番号	機能		装置情報設定ファイル		メモリスイッチ 1		ディップスイッチ	
			種別タグ	設定	表示	設定	番号	設定
1	ビルバリデータ設定	**無効**	ms1-Bill	**0**	「biLL.」	**「oFF.」**	SW5	**OFF**
		有効		1		「on.」		ON
2	紙幣追加処理設定	**無効**	ms1-Adbil	**0**	「AdbiL.」	**「oFF.」**	—	—
		有効		1		「on.」		—
3	紙幣追加方式設定	**総額入金方式**	ms1-Bilrl	**0**	「biLrL.」	**「AdALL.」**	—	—
		不足追加方式		1		「Short.」		—
4	レシートプリンタ設定	**無効**	ms1-Print	**0**	「Print.」	**「oFF.」**	SW6	**OFF**
		有効		1		「on.」		ON
5	レシートカット方式設定	**バーシャルカット**	ms1-PrCut	**0**	「Prcut.」	**「PtiAL.」**	—	—
		フルカット		1		「FULL.」		—

番号	機能		装置情報設定ファイル		メモリスイッチ 1		ディップスイッチ	
			種別タグ	設定	表示	設定	番号	設定
6	レシート発行設定	自動発行	ms1-PrTim	0	「PrtiM.」	「Auto.」	—	—
		手動発行（10、**20** ～ 60 秒）		1 ～ 6（**2**）（※）		**「20.」**		—
7	レシート用紙切れ制御設定	Err.72 表示し販売停止	ms1-PrErr	0	「PrErr.」	「E72.」	—	—
		販売継続		**1**		**「LED.」**		—
8	レシート店名ロゴ設定	**印刷しない**	ms1-PrBmp	**0**	「PrbMp.」	**「oFF.」**	—	—
		印刷する		1		「on.」		—
9	レシート明細印刷設定	印刷しない	ms1-PrItm	0	「PritM.」	「oFF.」	SW2	OFF
		印刷する		**1**		**「on.」**		**ON**
10	残金自動返却設定	**無効**	ms1-Atret	**0**	「AtrEt.」	**「0.」**	—	—
		有効（1 ～ 10 分）		1 ～ 10		「10.」		—
11	10 円 /5 円モード設定	**10 円モード**	ms1-5en	**0**	「5YEn.」	**「oFF.」**	SW1	**OFF**
		5 円モード		1		「on.」		ON
12	ブザー音禁止設定	**無効（許可）**	ms1-Sound	**0**	「Sound.」	**「oFF.」**	—	—
		有効（禁止）		1		「on.」		—
13	残金クリア禁止設定	無効（許可）	ms1-Botan	0	「botAn.」	「oFF.」	—	—
		有効（禁止）		**1**		**「on.」**		—
14	装置番号設定	**000000** ～ 999999	ms1-Vndid	**000000** ～ 999999	「Vndid.」	**「h 000.」**	—	—
						「L 000.」		—
15	消費税率設定	非課税	ms1-TaxPr	0	「tAxPr.」	「0.」	—	—
		課税（1 ～ **10** ～ 50%）		1 ～ 50（**10**）		**「10.」**		—
16	消費税端数処理設定	**切り捨て**	ms1-TaxPt	**0**	「tAxPt.」	**「rnddn.」**	—	—
		四捨五入		1		「rndiG.」		—
		切り上げ		2		「rndup.」		—
17	消費税表示方式設定	**内税方式**	ms1-TaxSI	**0**	「tAxSL.」	**「incL1.」**	—	—
		税込方式		1		「incL2.」		—

番号	機能		装置情報設定ファイル		メモリスイッチ 1		ディップスイッチ	
			種別タグ	設定	表示	設定	番号	設定
18	販売制限額設定	1,000 ～ **50,000** ～ 97,000 円	ms1-SsvPr	1000 ～ 97000 (**50000**)	「SSupr.」	**「50000.」**	—	—
				1				—
19	ログデータコピー設定	無効	ms1-LGcPY	99	「LGcPY.」	「oFF.」	—	—
		自動コピー (**0** ～ 23 時)		0 ～ 23 (**0**)		**「0.」**		—

(※)1/10 の値を設定する

メモリスイッチ 2（インターフェース）設定情報

表示設定値（**太字**は初期値）

番号	機能		装置情報設定ファイル		メモリスイッチ 2		ディップスイッチ	
			種別タグ	設定	表示	設定	番号	設定
1	販売価格モード設定	モード 0	ms2-PrcMd	0	「dP1-1.」	「MMod0.」	—	—
		モード 1		1		「MMod1.」		—
		モード 2		**2**		**「MMod2.」**		—
		モード 3		3		「MMod3.」		—
2	L/S サイズ区分設定	**B4-S サイズ**	ms2-PrcB4	**0**	「dP1-3.」	**「b4-S.」**	—	—
		B4-L サイズ		1		「b4-L.」		—
3	課金対象とするジョブ種別設定	コピー / プリント / FAX 受信	ms2-JobTp	0	「dP1-4.」	「cPF.」	—	—
		コピー / プリント		**1**		**「cP_.」**		—
		コピー / FAX 受信		2		「c_F.」		—
		コピー		3		「c__.」		—
4	スタート時料金設定	**最低料金**	ms2-PrcSt	**0**	「dP1-6.」	**「Louu.」**	—	—
		最高料金		1		「hiGh.」		—
5	A2 用紙の課金カウント設定	**1/2 カウント無**	ms2-CntA2	**0**	「dP1-7.」	**「oFF.」**	—	—
		1/2 カウント有		1		「on.」		—
6	ジョブリカバリの有無設定	**ジョブリカバリ有**	ms2-JobRe	**0**	「dP1-8.」	**「count.」**	—	—
		ジョブリカバリ無		1		「FEEd.」		—

番号	機能		装置情報設定ファイル		メモリスイッチ 2		ディップスイッチ	
			種別タグ	設定	表示	設定	番号	設定
7	減算タイプ設定	**新方式減算モード**	ms2-SubTp	**0**	「dP2-2.」	**「nEuu.」**	—	—
		旧方式減算モード		1		「oLd.」		—
8	カラー切替キー設定	**通常**	ms2-ColKy	**0**	「dP2-3.」	**「oFF.」**	SW3	**OFF**
		フルカラー		1		「on.」		ON
9	価格設定モード使用禁止設定	**禁止しない**	ms2-PmdNG	**0**	「dP2-4.」	**「oFF.」**	—	—
		禁止する		1		「on.」		—
10	釣銭回収スイッチ使用設定	有効（使用する）	ms2-ChgNG	0	「dP2-5.」	「oFF.」	—	—
		無効（使用しない）		**1**		**「on.」**		—
11	硬貨受入率低下時の表示設定	**使用する**	ms2-CmDec	**0**	「dP2-6.」	**「oFF.」**	—	—
		使用しない		1		「on.」		—
12	メモリ初期化時の販売価格設定	**標準販売価格**	msw-PrcDf	**0**	「dP2-7.」	**「Stdrd.」**	—	—
		すべて 0 円		1		「0YEn.」		—
13	ジョブ終了後返却保留設定	**すぐに料金返却**	ms2-Job3s	**0**	「dP2-8.」	**「oFF.」**	—	—
		終了後 3 秒間返却保留		1		「on.」		—
14	EPA-IF v2 対応設定	v1 固定	ms2-EpaIF	0	「dP3-4.」	「oFF.」	—	—
		v1/v2 自動選択		**1**		**「on.」**		—
15	金額指定減算機接続モード設定	**[COUNT UP] 課金（無効）**	ms2-ChgMd	**0**	「dP3-5.」	**「oFF.」**	—	—
		[CHARGE] 課金（有効）		1		「on.」		—

レシート情報

注記

- 事業者番号（事業者コード）を記入すると適格請求書の要件になり、インボイス要件を満たさなくなるのでご注意ください。

番号	種別タグ	機能
1	prt-Snm	店名
2	prt-BizNum	事業者番号

番号	種別タグ	機能
3	prt-Adr1	住所 1
4	prt-Adr2	住所 2
5	prt-Tel	電話番号
6	prt-Fax	FAX 番号
7	prt-Nam	フリーコメント

4.7 店名ロゴファイル

店名ロゴファイル（SHOP.BMP）は、レシートに印字する店名ロゴイメージを、メモリカード（SD カード）から Coin Cashier2 に設定したり、Coin Cashier2 に設定されている店名ロゴイメージを、メモリカード（SD カード）で取得するためのファイルです。

ファイル形式

店名ロゴファイルのファイル形式は次のとおりです。

ファイル形式	ビットマップ形式
カラー	モノクロ 2 値
圧縮	なし
画像サイズ	384（横）×130（縦）ピクセル

4.8 ログファイル

メモリカード書き込みモードによって書き込まれるイベントログ一括ファイル（LGEBxxx_¥LGEB_yyy.BIN）と、ログ自動コピー機能によって書き込まれるイベントログ差分ファイル（LGEDxxx_¥LGED_yyy.BIN）は、同じファイル形式で Coin Cashier2 内部のイベントログ情報を参照するためのファイルです。

イベントログは、Coin Cashier2 に対する操作情報、Coin Cashier2 が検出したエラー発生または解除情報、Coin Cashier2 の入出金情報と、それらのイベントに関連する付帯情報から構成されます。

操作情報とは実際の操作方法ではなく、操作により遷移した装置のモードや、変更された設定値などの結果情報を記録するものです。

ファイル形式

ログファイルのファイル形式は BIN 形式です。

4.9　売上集計ファイル

売上集計ファイル（TTLxxxxR.CSV）は、メモリカード（SD カード）に書き込んだ Coin Cashier2 内部の売上集計情報を参照するためのファイルです。

売上集計ファイルは①装置番号、②日時、③ファイル番号、④売上種別、⑤品目タグ、⑥販売金額オーバーフロー、⑦販売金額、⑧販売枚数オーバーフロー、⑨売り上げ枚数、⑩品目名称の 10 要素で構成されています。

ファイル形式

売上集計ファイルのファイル形式は CSV 形式とし、それぞれのフィールドをカンマ「,」で区切ります。

実績のない品目も出力します。

```
①装置番号 ," ②日時 ", ③ファイル番号
④売上種別 , ⑤品目タグ ,[ ⑥金額オーバーフロー , ⑦売上金額 , ⑧枚数オーバーフロー , ⑨売上枚数 ," ⑩品目名称 "
　　:　　:　　:　　:　　:　　:
④売上種別 , ⑤品目タグ ,[ ⑥金額オーバーフロー , ⑦売上金額 , ⑧枚数オーバーフロー , ⑨売上枚数 ," ⑩品目名称 "
```

レコードフィールド

番号	機能	説明
①	装置番号	Coin Cashier2 を識別するための装置番号です。 表示範囲：000000 ～ 999999（半角数字、6 文字）
②	日時	販売時の年月日時分秒を表します。 表示範囲：20000101000000 ～ 20991231235959（半角数字、14 文字） "YYYYMMDDhhmmss" のように「"」で括って表示します。 ・YYYY ＝年（西暦）：2000 ～ 2099（4 桁数字） ・MM= 月：01 ～ 12（2 桁数字） ・DD= 日：01 ～ 31（2 桁数字） ・hh= 時（24 時間）：00 ～ 23（2 桁数字） ・mm= 分：00 ～ 59（2 桁数字） ・ss= 秒：00 ～ 59（2 桁数字）
③	ファイル番号	ファイルを書き込んだ回数を表します。 書き込みごとに 1 回ずつ増加します。 表示範囲：0 ～ 9999（半角数字、1 ～ 4 桁）
④	売上種別	売上集計を示す 0 を表示します。
⑤	品目タグ	Coin Cashier2 ではサポートしていないため、スペース（空欄）を表示します。
⑥	売上金額オーバーフロー	品目別の販売金額が表示上限の 99999995 を超えているかどうかを表します。 *：オーバーフローあり スペース（空欄）：オーバーフローなし
⑦	売上金額	品目別の販売金額を表します。 金額：00000000 ～ 99999995（半角数字、1 ～ 8 桁） オーバーフロー時は前ゼロ「0」ありで有効 8 桁（10^7 桁～ 10^0 桁）を表示します。
⑧	売上枚数オーバーフロー	品目別の販売枚数が表示上限の 99999999 を超えているかどうかを表します。 *：オーバーフローあり スペース（空欄）：オーバーフローなし

番号	機能	説明
⑨	売上枚数	品目別の販売枚数を表します。 金額：00000000 ～ 99999999（半角数字、1 ～ 8 桁） オーバーフロー時は前ゼロ「0」ありで有効 8 桁（10^7 桁～ 10^0 桁）を表示します。
⑩	品目名称	品目別の名称を表します。 品目名称は「""」で括って表示します。 用意されている品目名称は次のとおりです。 " コピー 白黒 " " コピー カラー " " コピー その他 " " プリント 白黒 " " プリント カラー " " プリント その他 " "FAX 受信 白黒 " "FAX 受信 カラー " "FAX 受信 その他 " "FAX 送信 " " その他 " " 合計 " " メーター 1 白黒 " " メーター 2 その他カラー " " メーター 3 フルカラー "

ファイル例

```
0000001,"20165221124l0", 12
0, ,*,99999995,*,99999999," コピー 白黒 "
0, ,*,99999995,*,99999999," コピー カラー "
0, ,*,99999995,*,99999999," コピー その他 "
0, ,*,99999995,*,99999999," プリント 白黒 "
0, ,*,99999995,*,99999999," プリント カラー "
0, ,*,99999995,*,99999999," プリント その他 "
0, ,*,99999995,*,99999999,"FAX 受信 白黒 "
0, ,*,99999995,*,99999999,"FAX 受信 カラー "
0, ,*,99999995,*,99999999,"FAX 受信 その他 "
0, ,*,99999995,*,99999999,"FAX 送信 "
0, ,*,99999995,*,99999999," その他 "
0, ,*,99999995,*,99999999," 合計 "
0, , ,0,*,99999999," メーター 1 白黒 "
0, , ,0,*,99999999," メーター 2 その他カラー "
0, , ,0,*,99999999," メーター 3 フルカラー "
```

5 トラブルについて

5.1 トラブルと思ったら

以下の表に、Coin Cashier2 でトラブルが発生したときの原因と対処方法を説明します。表に従って対処しても正常に戻らない場合は、弊社のカストマーコンタクトセンターまたは販売店にご連絡ください。

トラブル状況	原因	対処
エラーコードが表示される。	ー	次項の「5.2 エラーコード一覧」（P.81）を参照してください。
たびたび硬貨詰まりが起こる。	Coin Cashier2 が傾いていませんか？	Coin Cashier2 は水平な安定した場所に設置してください。Coin Cashier2 を移動する場合は、弊社のカストマーコンタクトセンターまたは販売店にご相談ください。
	コインメックが汚れていませんか？	コインメックを清掃してください。 参照 ・「3.7 コインメックを清掃する」（P.52）
	金庫がいっぱいになっていませんか？	金庫がいっぱいにならないよう、定期的に硬貨を回収してください。 参照 ・「3.4 硬貨や紙幣を回収し、売り上げを確認する」（P.37）
	清掃や移動のときなどに、Coin Cashier2 を横倒しや逆さにしませんでしたか？	横倒しや逆さにすると、Coin Cashier2 の中で硬貨が詰まったり、故障の原因になったりします。Coin Cashier2 を横倒しや逆さにしないように取り扱ってください。
	カセットチューブが外れていませんか？	カセットチューブが正しくセットされているか確認してください。 参照 ・「カセットチューブを取り外して、まとめて補充する」（P.32）
たびたび紙幣詰まりが起こる。	ビルバリデータが汚れていませんか？	ビルバリデータを清掃してください。 参照 ・「3.9 ビルバリデータを清掃する（オプション）」（P.57）

トラブル状況	原因	対処
硬貨を受け入れない。	硬貨の投入枚数が、許容されている最大枚数に達していませんか？	投入した硬貨の枚数が許容枚数を超えていると、該当する硬貨の投入ができません。〈ご利用できます〉ランプが点灯しているときは、そのままコピー / プリント / ファクスを行ってください。〈お金をいれてください。〉ランプが点灯している場合は、他の硬貨を投入してください。 参照 •「3.1 おつりを補充する」(P.30)
	〈ただいまの金額〉に「_____」が表示されていませんか？	〈設定 1/ 販売 / 設定 2〉スイッチを〈販売〉に切り替えてください。 参照 •「売り上げ金額を確認する」(P.42)
おつりが出ない。	カセットチューブ内に硬貨が詰まっていませんか？ または、カセットチューブに種類の異なる硬貨を入れていませんか？	カセットチューブ内の硬貨を回収してから再度補充してください。 参照 •「カセットチューブを取り外して、まとめて補充する」(P.32) 「インベントリスイッチを押して硬貨を回収する」(P.45)
	複合機が動作中ではありませんか？	• 複合機が動作している場合 停止したあとに〈返却〉ボタンを押すとおつりが返却されるので、お待ちください。 • 複合機が停止している場合 〈返却〉ボタンを押してもおつりが返却されない場合は、複合機の電源をいったん切り、再度入れてから〈返却〉ボタンを押してください。
お金を投入しても〈ご利用できます〉ランプが点灯しない。	〈つり銭切れ〉ランプが点灯していませんか？	おつりを補充してください。 参照 •「3.1 おつりを補充する」(P.30)
	投入料金が不足していませんか？	〈ご利用できます〉ランプが点灯するまでお金を投入してください。

トラブル状況	原因	対処
1,000 円札挿入口ランプが消え、紙幣が挿入できない。	ビルバリデータの紙幣回収部がいっぱいになっていませんか？または、〈つり銭切れ〉ランプが点灯していませんか？	ビルバリデータの紙幣回収部がいっぱいの場合は、紙幣を回収してください。 〈つり銭切れ〉ランプが点灯している場合は、おつりを補充してください。 参照 •「3.4 硬貨や紙幣を回収し、売り上げを確認する」(P.37) 「3.1 おつりを補充する」(P.30)
	ビルバリデータの紙幣回収部が開いていませんか？	ビルバリデータの紙幣回収部を、パチンと音がして固定するまで押してください。 参照 •「3.9 ビルバリデータを清掃する（オプション）」(P.57)
	〈ただいまの金額〉に「_____」が表示されていませんか？	〈設定 1/ 販売 / 設定 2〉スイッチを〈販売〉に切り替えてください。 参照 •「売り上げ金額を確認する」(P.42)
コピー / プリント / ファクスが途中で止まった。	投入した金額がサイズや種類、枚数に対して不足していませんか？	コピー、プリント、またはファクスしようとしているサイズや種類に対して設定されている価格を確認し、金額を投入してください。
キーを紛失した。	−	今まで使用していたキーと異なるものに交換する必要があります。 弊社のカストマーコンタクトセンターまたは販売店にご連絡ください。
売り上げ金額を表示したとき、表示した金額と Coin Cashier2 内の硬貨、紙幣の合計金額が合わない。	カセットチューブ、金庫、ビルバリデータの紙幣回収部から売り上げ金を抜き取っていませんか？	カセットチューブ、金庫、ビルバリデータの紙幣回収部からお金を出すときは、記録をとるようにしてください。
	前回、売り上げ金を回収したときに〈−〉ボタンを押し忘れませんでしたか？	売り上げ金の確認と回収を行ったあとは、必ず〈−〉ボタンを押してください。 参照 •「売り上げ金額をクリアする」(P.44)
	硬貨や紙幣が詰まったままになっていませんか？	詰まっている硬貨や紙幣を取り除いてください。 参照 •「5.3 硬貨や紙幣が詰まったとき」(P.85)

5.2　エラーコード一覧

エラーコードは、コントロールパネルの〈ただいまの金額〉に表示されます。

以下の表に、エラーコードの原因と対処方法を説明します。表に従って対処しても正常に戻らない場合は、弊社のカストマーコンタクトセンターまたは販売店にご連絡ください。

エラーコード	原因	状態と対処
無表示または意味不明	コントロールユニット、表示ユニット、電源ユニットなどに異常が発生しています。	弊社のカストマーコンタクトセンターまたは販売店にご連絡ください。
Err.01 Err.02 Err.03	制御部に異常が発生しています。	Coin Cashier2 のデータを初期化する必要があります。 データの初期化は弊社のエンジニアが行います。弊社のカストマーコンタクトセンターまたは販売店にご連絡ください。
Err.04	10 円モードが設定された装置に、5 円単位の価格が設定されています。	ディップスイッチ設定、または価格設定に誤りがあります。これらの設定は弊社のエンジニアが行います。弊社のカストマーコンタクトセンターまたは販売店にご連絡ください。
Err.09	おつりが不足、または残金がある状態で電源が切れました。	エラーコードと交互に表示されるおつりの金額を確認してください。 次に〈返却〉ボタンと設定操作部の〈−〉スイッチを同時に 2 秒以上押し続けて、おつりをクリアしてください。 クリアできない場合は、メモリスイッチ 2（インターフェース）設定情報の「釣銭回収スイッチ使用設定」が有効に設定されていますので、インベントリスイッチの〈SUB〉スイッチを押して、おつりをクリアしてください。
Err.10	制御部とコインメック間の通信に異常が発生しています。	弊社のカストマーコンタクトセンターまたは販売店にご連絡ください。
Err.11	硬貨選別機で硬貨詰まりが発生しています。	硬貨選別機の硬貨を取り除いてください。 **注記** • お客様へ投入金額や返金金額を確認して、不一致がある場合は、返金が必要となりますので、下記の参照先を必ず確認してください。 **参照** • 「硬貨選別機に硬貨が詰まったとき」(P.85)
Err.12 Err.13	カセットチューブで硬貨詰まりが発生しています。	カセットチューブの硬貨を取り除いてください。 **注記** • お客様へ投入金額や返金金額を確認して、不一致がある場合は、返金が必要となりますので、下記の参照先を必ず確認してください。 **参照** • 「カセットチューブに硬貨が詰まったとき」(P.86)

エラーコード	原因	状態と対処
Err.14	カセットチューブが正しく取り付けられていません。	カセットチューブを正しく取り付けてください。 **注記** • お客様へ投入金額や返金金額を確認して、不一致がある場合は、返金が必要となりますので、下記の参照先を必ず確認してください。 **参照** • 「3.7 コインメックを清掃する」(P.52)
Err.15	カセットチューブの 10 円硬貨収納部が異常です。	カセットチューブの硬貨収納部を確認し、硬貨が立っている場合は解除してください。 **注記** • お客様へ投入金額や返金金額を確認して、不一致がある場合は、返金が必要となりますので、下記の参照先を必ず確認してください。 **参照** • 「3.1 おつりを補充する」(P.30)
Err.16	カセットチューブの 50 円硬貨収納部が異常です。	
Err.17	カセットチューブの 100 円硬貨収納部が異常です。	
Err.18	カセットチューブの 500 円硬貨収納部が異常です。	
Err.19	カセットチューブの 5 円硬貨収納部が異常です。	
Err.20	制御部とビルバリデータ間の通信に異常が発生しています。	弊社のカストマーコンタクトセンターまたは販売店にご連絡ください。
Err.21	紙幣識別部で紙幣詰まりが発生しています。または、紙幣識別部が正しく取り付けられていません。	紙幣識別部の紙幣を取り除いてください。 紙幣識別部を正しく取り付けてください。 **参照** • 「紙幣識別部で紙幣が詰まったとき」(P.89) • 「3.9 ビルバリデータを清掃する（オプション）」(P.57)
Err.22	払い出し部で紙幣詰まりが発生しています。	払い出し部の紙幣を取り除いてください。 **参照** • 「払い出し部で紙幣が詰まったとき」(P.90)
Err.23		
Err.25		
Err.26	紙幣回収部が満杯です。	紙幣回収部の紙幣を回収してください。 **参照** • 「Coin Cashier2 内のお金をすべて回収する」(P.38)
Err.30	Coin Cashier2 と複合機間の通信に異常が発生しています。	弊社のカストマーコンタクトセンターまたは販売店にご連絡ください。
Err.31		
Err.32	投入金額では賄えないコピー枚数が指定されました。	Coin Cashier2 と複合機を再起動してください。 **参照** • 「Coin Cashier2 を起動する」(P.14)
Err.40	利用価格の変更後に再起動されていません。	
Err.41	利用価格の設定が不適切です。	利用価格を再度設定してください。 **参照** • 「利用価格を設定する」(P.16)

エラーコード	原因	状態と対処
Err.42 Err.43	メモリスイッチ 2（インターフェース）設定が不適切です。	弊社のカストマーコンタクトセンターまたは販売店にご連絡ください。
Err.44	メモリカードの読み込み後に再起動されていません。	メモリカードの読み込みを再度行ってください。 参照 ・「4.2 メモリカード読み込みモード」（P.62）
Err.70	制御部とレシートプリンタ間の通信に異常が発生しています。	弊社のカストマーコンタクトセンターまたは販売店にご連絡ください。
Err.71	レシートプリンタのロール紙セット部が開いています。	レシートプリンタのロール紙セット部を閉じてください。 参照 ・「3.2 ロール紙を補充する」（P.34）
Err.72	レシートプリンタのロール紙が切れています。	レシートプリンタのロール紙を補充してください。 参照 ・「3.2 ロール紙を補充する」（P.34）
Err.73	レシートプリンタで紙詰まりが発生しています。	レシートプリンタの紙詰まりを取り除いてください。 参照 ・「3.2 ロール紙を補充する」（P.34）
Err.80	メモリカードがメモリカード挿入口に挿入されていません。	メモリカードをメモリカード挿入口にしっかりと挿入してください。 参照 ・「4.2 メモリカード読み込みモード」（P.62） ・「4.3 メモリカード書き込みモード」（P.65）
Err.81	メモリカードのファイルに異常が発生しています。	メモリカードのデータを修正してください。 参照 ・「4.5 価格情報ファイル」（P.69） ・「4.6 装置情報ファイル」（P.71） ・「4.7 店名ロゴファイル」（P.75）
Err.82	メモリカードに対象ファイルが存在しません。	メモリカードのデータを最上位の階層（ルートディレクトリー）に移してください。 参照 ・「4.4 フォルダー管理」（P.68）
Err.83	メモリカードにライトプロテクトが設定されているため、ファイルの書き込みができません。	メモリカードのライトプロテクトを解除してください。

エラーコード	原因	状態と対処
Err.84	装置番号が設定されていません。	装置番号を「000000」以外に設定してください。 参照 • 「メモリスイッチを設定する」（P.18） • 「装置番号設定」（P.23）

参照

- レシートプリンタの操作については、レシートプリンタ対応キットに同梱されている取扱説明書を参照してください。

5.3　硬貨や紙幣が詰まったとき

硬貨や紙幣が詰まったときの対処方法を説明します。

硬貨選別機に硬貨が詰まったとき

硬貨選別機に硬貨が詰まったときは、〈ただいまの金額〉に「Err.11」が表示されます。

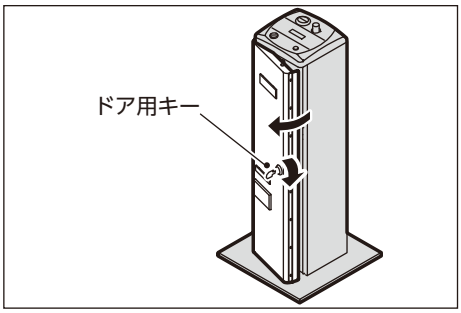
Coin Cashier2 の中で硬貨が詰まったときは、〈返却〉ボタンを押して硬貨を返却します。返却できない場合は、以下の手順で硬貨を取り出します。

注記

- この操作は〈返却〉ボタンを押しても硬貨を返却できない場合にだけ行ってください。それ以外の場合に行うと、返金できなくなることがあります。

1. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を OFF にします。**

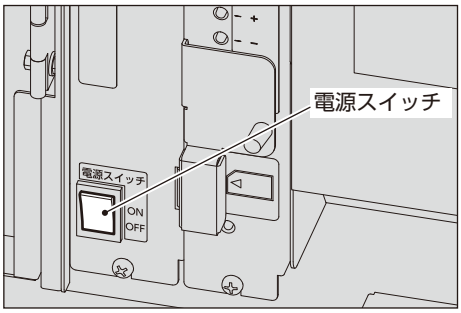
2. **ドア用キーでドアを開けます。**



3. **Coin Cashier2 の電源スイッチを OFF にします。**

注記

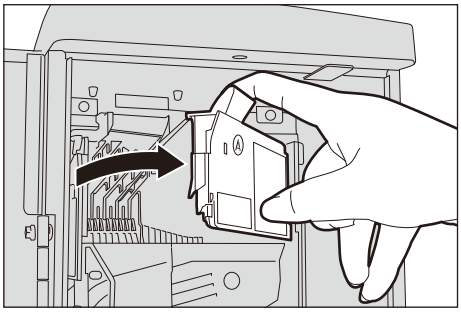
- Coin Cashier2 の電源スイッチは必ず OFF にしてください。



4. **硬貨選別機の選別センサー部を開きます。**

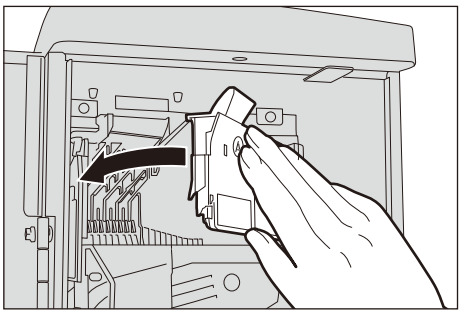
注記

- 硬貨選別機は硬貨を認識する重要な部分です。取り扱いにご注意ください。
- 破損、変形、部品外れは、硬貨詰まりや硬貨誤認識の原因となります。
- 選別センサー部の汚れは、硬貨詰まりや硬貨誤認識の原因となります。
- 硬貨選別機に、破損、変形、部品外れが発生した場合は、直ちに使用を中止してください。

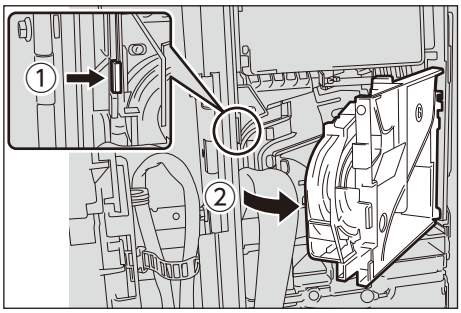


5. **硬貨が詰まっている場合は、取り除きます。**

6. **硬貨選別機の選別センサー部を閉じます。**



7. **硬貨選別機のラッチを外し、通路カバーを開きます。**



注記

- カセットチューブのうら側のカバーは、パチンと音がするまで確実に閉じてください。
- お客様へ投入金額を確認し、装置の表示金額と詰まり硬貨の金額の合計が投入金額と一致していることを確認してください。
- 装置の表示金額と詰まり硬貨の金額の合計が一致しない場合は、詰まり硬貨が装置で認識されていない可能性があります。未認識分の金額については、お客様へ返金してください。
- 硬貨除去後は、投入金額およびつり銭動作が正常であることを確認してください。

8. **硬貨が詰まっている場合は、取り除きます。**

9. **通路カバーを閉じます。**

注記

- 通路カバーは、パチンと音がするまで閉じてください。

10. **Coin Cashier2 の電源スイッチを ON にします。**

〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。

11. **ドアを閉め、ドア用キーを抜きます。**

12. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を ON にします。**

〈ただいまの金額〉の右端のドットのみが点滅して表示されます。

カセットチューブに硬貨が詰まったとき

カセットチューブに硬貨が詰まったときは、〈ただいまの金額〉に「Err.12」または「Err.13」が表示されます。

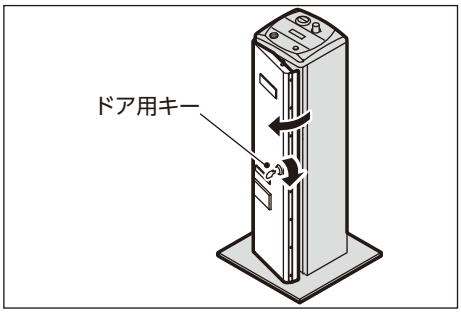
Coin Cashier2 の中で硬貨が詰まったときは、〈返却〉ボタンを押して硬貨を返却します。返却できない場合は、以下の手順で硬貨を取り出します。

注記

- この操作は〈返却〉ボタンを押しても効果を返却できない場合にだけ行ってください。それ以外の場合に行うと、返金できなくなることがあります。

1. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を OFF にします。**

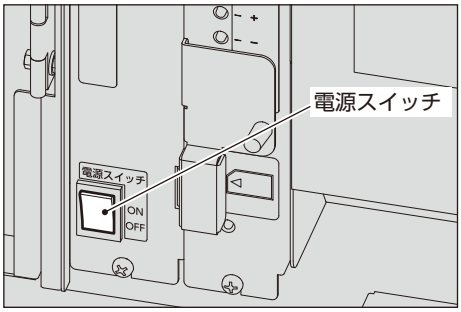
2. **ドア用キーでドアを開けます。**



3. **Coin Cashier2 の電源スイッチを OFF にします。**

注記

- Coin Cashier2 の電源スイッチは必ず OFF にしてください。



4. **カセットラッチ（緑色のレバー）を押し下げながら、カセットチューブを手前に倒して取り外します。**

注意

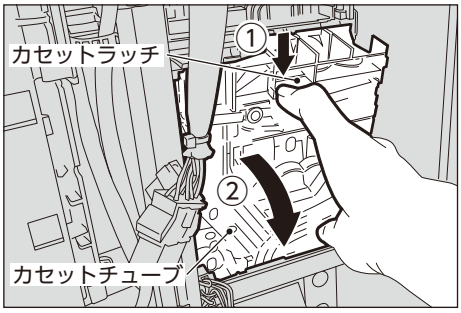
- **カセットチューブの底面に指などを入れないでください。可動部にはさみ込まれてケガをするおそれがあります。**

注記

- カセットチューブに硬貨が残っている場合は、重くなるため、両手で支えながら取り外してください。
- カセットチューブは精密機器です。取り扱いにご注意ください。
- 破損、変形、部品外れは、誤入金や誤返金の原因となります。
- パイプ内に硬貨が立ってしまうと、誤返金の原因となります。
- カセットチューブに指定硬貨以外を入れると、硬貨詰まりや誤返金になる原因となります。

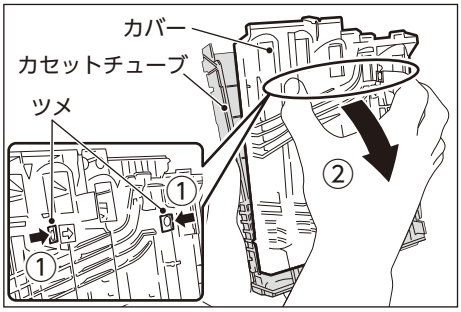
補足

- カセットチューブを外すと〈ただいまの金額〉に「Err.14」が表示されますが、カセットチューブを元に戻すと復帰しますので、補充作業を継続してください。

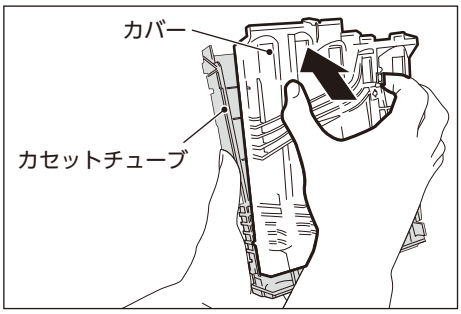


5. **カセットチューブのうら側のカバーを、2 か所のツメをつまんで、手前に倒しながら開きます。**

6. **硬貨が詰まっている場合は、取り除きます。**



7. **カセットチューブのうら側のカバーを閉じます。**

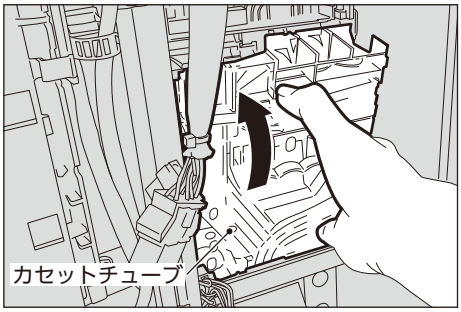


注記

- カセットチューブのうら側のカバーは、パチンと音がするまで確実に閉じてください。

8. **カセットチューブを、下から元の位置に差し入れ、上部をはめ込みます。**

カセットチューブの取り付け後は、硬貨投入口から硬貨を投入し、カセットチューブ内に落ちることを確認してください。



注記

- カセットチューブは、パチンと音がするまではめ込んでください。
- お客様へ投入金額を確認し、装置の表示金額と詰まり硬貨の金額の合計が投入金額と一致していることを確認してください。
- 装置の表示金額と詰まり硬貨の金額の合計が一致しない場合は、詰まり硬貨が装置で認識されていない可能性があります。未認識分の金額については、お客様へ返金してください。
- 硬貨除去後は、投入金額およびつり銭動作が正常であることを確認してください。

9. **Coin Cashier2 の電源スイッチを ON にします。**

〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。

10. **ドアを閉め、ドア用キーを抜きます。**

11. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を ON にします。**

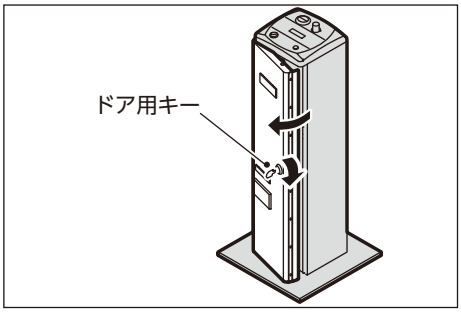
〈ただいまの金額〉の右端のドットのみが点滅して表示されます。

紙幣識別部で紙幣が詰まったとき

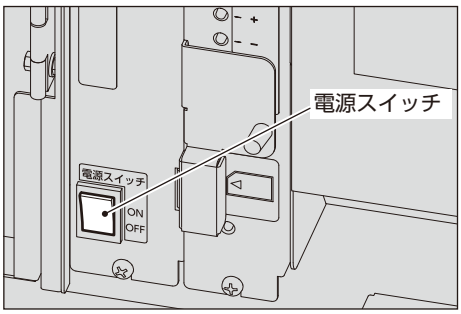
ビルバリデータの紙幣識別部で紙幣が詰まったときは、〈ただいまの金額〉に「Err.21」が表示されます。
以下の手順で紙幣を取り除いてください。

1. Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を OFF にします。

2. ドア用キーで、ドアを開けます。



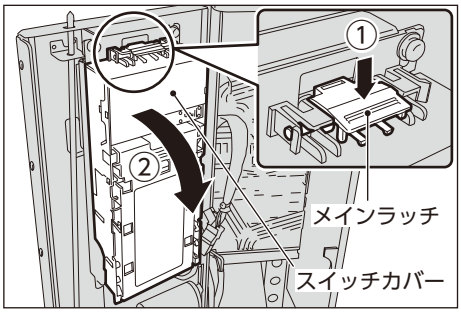
3. Coin Cashier2 の電源スイッチを OFF にします。



注記

- Coin Cashier2 の電源スイッチは必ず OFF にしてください。

4. メインラッチを押し下げて、スイッチカバーを開きます。

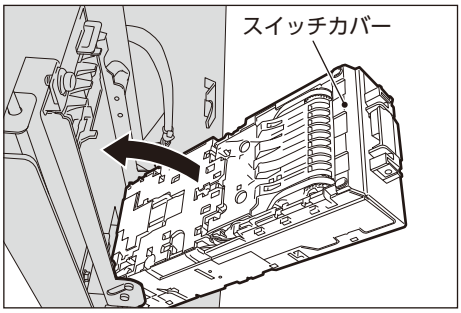


注記

- スイッチカバーの内部は紙幣を認識する重要な部分です。取り扱いにご注意ください。
- 破損、変形、部品外れは、紙幣詰まりや紙幣誤認識の原因となります。
- スイッチカバー内部の汚れは、紙幣詰まりや紙幣誤認識の原因となります。
- スイッチカバー内部に、破損、変形、部品外れが発生した場合は、直ちに使用を中止してください。

5. 紙幣が詰まっている場合は、取り除きます。

6. スイッチカバーを閉じます。



注記

- スイッチカバーは、パチンと音がするまで閉じてください。

7. Coin Cashier2 の電源スイッチを ON にします。

〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。

8. ドアを閉め、ドア用キーを抜きます。

9. Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を ON にします。

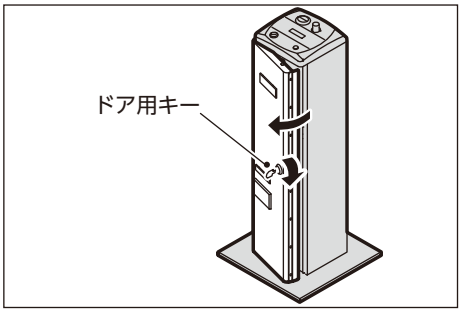
〈ただいまの金額〉の右端のドットのみが点滅して表示されます。

払い出し部で紙幣が詰まったとき

ビルバリデータの払い出し部で紙幣が詰まったときは、〈ただいまの金額〉に「Err.22」、「Err.23」または「Err.25」が表示されます。以下の手順で紙幣を取り除いてください。

1. Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を OFF にします。

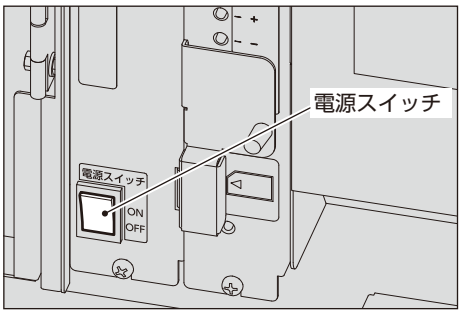
2. ドア用キーで、ドアを開けます。



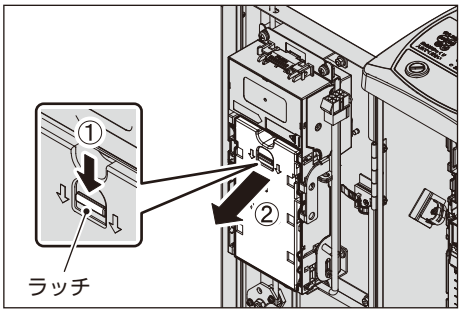
3. Coin Cashier2 の電源スイッチを OFF にします。

注記

- Coin Cashier2 の電源スイッチは必ず OFF にしてください。

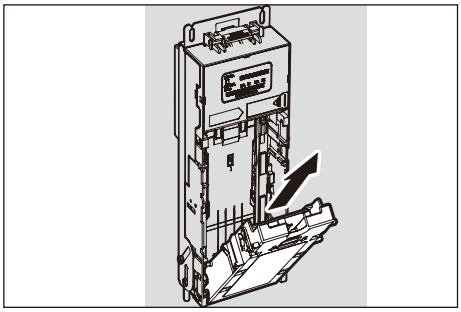


4. 紙幣回収部のラッチを押し下げて、紙幣回収部を開きます。

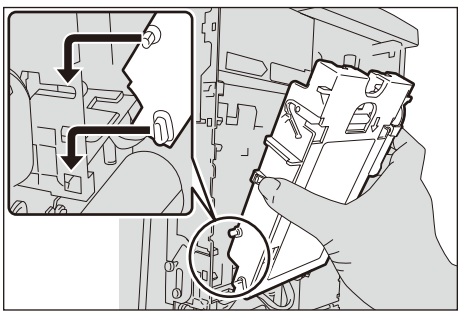


5. 紙幣回収部の両端をつかみ、引き上げて紙幣回収部を取り外します。

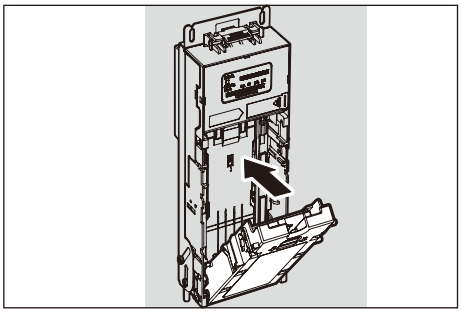
6. 紙幣が詰まっている場合は、取り除きます。



7. 紙幣回収部を下に押し込むようにして、下部を本体にはめ込みます。



8. **紙幣回収部を閉じます。**



注記

- 紙幣回収部は、パチンと音がするまで確実に閉じてください。

9. **Coin Cashier2 の電源スイッチを ON にします。**
〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。

10. **ドアを閉め、ドア用キーを抜きます。**

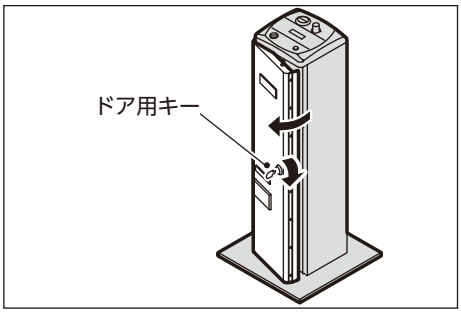
11. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を ON にします。**
〈ただいまの金額〉の右端のドットのみが点滅して表示されます。

5.4　ロール紙が詰まったとき

レシートプリンタで紙詰まりが発生しているときは、〈ただいまの金額〉に「Err.73」が表示されます。
以下の手順でロール紙を取り除いてください。

1. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を OFF にします。**

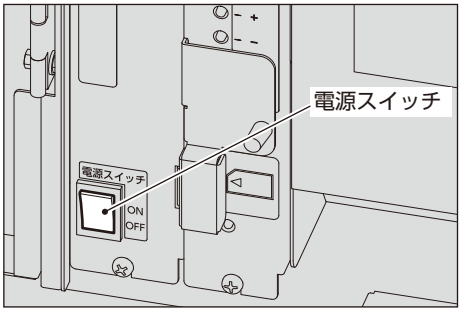
2. **ドア用キーで、ドアを開けます。**



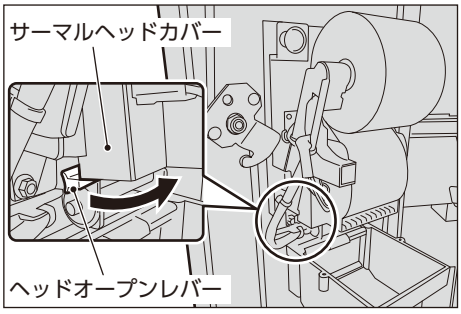
3. **Coin Cashier2 の電源スイッチを OFF にします。**

注記

- Coin Cashier2 の電源スイッチは必ず OFF にしてください。



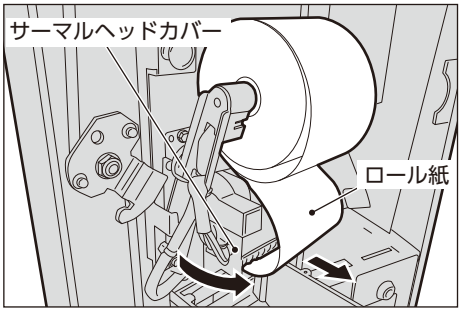
4. **ヘッドオープンレバーを手前に引いて、サーマルヘッドカバーを開きます。**



5. **サーマルヘッドカバーから、詰まっているロール紙を引き抜きます。**

補足

- ロール紙が引き抜き難い場合は、サーマルヘッドカバーを手前に開いてください。



6. **ロール紙の紙詰まり部分を、はさみで横辺から直角にカットします。**

7. **サーマルヘッドカバーを閉じて、ロール紙をセットします。**

補足

- 紙詰まりの原因となるため、用紙は巻き弛みがないようにセットしてください。

参照

- 「3.2 ロール紙を補充する」(P.34)

8. **Coin Cashier2 の電源スイッチを ON にします。**

〈ただいまの金額〉に「Stnby.」が表示されます。

9. **ドアを閉め、ドア用キーを抜きます。**

10. **Coin Cashier2 が接続されている複合機の電源を ON にします。**

〈ただいまの金額〉の右端のドットのみが点滅して表示されます。

6 付録

6.1 価格設定

価格体系モードと設定コード一覧表

Coin Cashier2 の料金体系を「価格体系モード」といいます。
価格体系モードには、次の 4 種類があります。工場出荷時は「モード 2」に設定されています。

補足

- 「その他のサイズ」は A2 サイズ以上、および手差しトレイにセットしたものをいいます。

参照

- 「L サイズ」、「S サイズ」「その他のサイズ」については、後述の「L サイズ /S サイズ区分と用紙サイズ」(P.95)を参照してください。

モード 0：1 面あたりの価格を一律に設定

設定コード	内容 / サイズ	初期価格設定
00	すべてのサイズで共通の価格	10

モード 1：1 面あたりの価格を用紙サイズ別に設定

設定コード	内容 / サイズ	初期価格設定
00	S サイズ	10
01	L サイズ	10
02	その他のサイズ	10

モード 2：1 面あたりの価格を、モノクロ / 単色 / カラー別、および用紙サイズ別に設定

設定コード	内容 / サイズ	初期価格設定
00	モノクロ S サイズ	10
01	モノクロ L サイズ	10
02	モノクロその他のサイズ	10
03	単色カラー S サイズ	50
04	単色カラー L サイズ	50
05	単色カラーその他のサイズ	50
06	フルカラー S サイズ	50
07	フルカラー L サイズ	50
08	フルカラーその他のサイズ	50

モード 3：1 面あたりの価格を、操作別、モノクロ / 単色 / カラー別、および用紙サイズ別に設定

設定コード	内容 / サイズ	初期価格設定
00	コピー / ファクス受信 モノクロ S サイズ	10
01	コピー / ファクス受信 モノクロ L サイズ	10
02	コピー / ファクス受信 モノクロその他のサイズ	10
03	コピー / ファクス受信 単色カラー S サイズ	50
04	コピー / ファクス受信 単色カラー L サイズ	50
05	コピー / ファクス受信 単色カラーその他のサイズ	50
06	コピー / ファクス受信 フルカラー S サイズ	50
07	コピー / ファクス受信 フルカラー L サイズ	50
08	コピー / ファクス受信 フルカラーその他のサイズ	50
09	プリント モノクロ S サイズ	10
10	プリント モノクロ L サイズ	10
11	プリント モノクロその他のサイズ	10
12	プリント 単色カラー S サイズ	50
13	プリント 単色カラー L サイズ	50
14	プリント 単色カラーその他のサイズ	50
15	プリント フルカラー S サイズ	50
16	プリント フルカラー L サイズ	50
17	プリント フルカラーその他のサイズ	50

L サイズ /S サイズ区分と用紙サイズ

価格設定のための用紙サイズは、L サイズ（B4 よりも大きいサイズ）、S サイズ（B4 よりも小さいサイズ）、その他のサイズ（A2 以上、手差し）に分けられます。

B4 サイズについては、L サイズに含めるか S サイズに含めるかを選択できます。B4 サイズを L サイズにするか S サイズにするかは、弊社のエンジニアが設定します。

工場出荷時は「B4 サイズを S サイズとする」に設定されています。

サイズ	B4 サイズを S サイズとする	B4 サイズを L サイズとする
S サイズ	A4、A5、A6、A7、LETTER、 B4、B5、B6、B7、LEGAL	A4、A5、A6、A7、LETTER、 B5、B6、B7
L サイズ	A3	A3、 B4、LEGAL
その他のサイズ	A0 ～ A2、B0 ～ B3、その他	A0 ～ A2、B0 ～ B3、その他

補足

- 用紙サイズが「不明」の場合は、決定できる価格のうちの最大額が適用されます。たとえば、価格体系モードが「モード 3」の場合で、フルカラーコピー、用紙サイズが「不明」のときは、「コピー」、「フルカラー」が確定されるため、設定コードが「06」、「07」、「08」のどれかになります。このうち、最大に設定されている価格が適用されます。

6.2　注意と制限

- 複合機のスリープモードを使用している場合、スリープモードに切り替わるときに硬貨を投入すると、投入した金額が〈ただいまの金額〉に反映されないことがあります。
  この場合は、利用者の申告に基づいて返金することで対応してください。
- 複合機のスタートボタンを押したときに、利用する用紙サイズが判別できないことがあります。この場合、用紙サイズは「不明」となり、設定されている利用料金のうち最大額が適用されてコピーが開始されます。この金額を「最大料金」といいます。
  実際にコピーが出力されると用紙サイズが判別されるので、そのサイズに対して設定した料金が引き落とされ、残りがおつりとして返却されます。
  したがって、用紙サイズが不明の場合は、最大料金を投入しないとコピーが開始できません。
- 複合機の節電モード移行時間は最大に設定してください。また、AI おまかせ節電機能が搭載されている複合機の場合は、AI おまかせ節電を無効に設定してください。

6.3　保守サービスについて

レンタル契約のお客様へ

レンタル契約にはアフターサービスに関する事項も含まれております。レンタル契約書に記載されております範囲内で故障修理および点検をお引き受けします。

お買い上げいただいたお客様へ

1. アフターサービス契約

Coin Cashier2 には、以下のアフターサービス契約があります。

年間保守サービス契約 契約日から１年間の故障修理および点検を、一定額の年間保守料金により、保守サービスをお引き受けする契約です。 故障修理および点検の際、代金をそのつど支払う必要がありません。いつも安心してお使いいただくために、当契約の締結をお勧めします。

スポットサービス契約 保証期間後、故障修理および点検をそのつど有料でお引き受けする契約です。

年間保守サービス契約がない場合、またはスポットサービス契約の場合、無償対応の保証期間は設置から 3ヵ月間です。

2. 無料修理

故障した製品については、ご購入年月日、ご購入店名、機種名が記入された売買契約書または保証書に記載された範囲内で無料修理させていただきます。

3. 有料修理

保証期間後、年間保守契約を締結していない場合の故障修理および点検は有料となります。保証期間内または年間保守契約を締結していても、下記のような場合は有料となります。

(1) 取り扱い上の過失（取扱説明書記載範囲以外の誤操作）など、ご使用者の責に帰する事由により故障を生じた場合

(2) ショック、または加圧によって故障を生じた場合

(3) 弊社または販売店指定以外の者による修理や改造により故障が生じた場合

(4) 火災・地震等の天災地変、その他不可抗力により故障を生じた場合

(5) 弊社または販売店の営業時間外に修理を行う場合

(6) 各部点検、分解掃除などを特別に依頼された場合

(7) 保証書の提示がない場合（※）

(8) 保証書の所定事項の未記入または字句が書きかえられた場合（※）

(※) 売買契約書がある場合には、契約書内に保証事項が記載されており、保証書が発行されませんので上記（7）、（8）項は該当しません。

4. 補修用性能部品の保有期間 （※）

製造打ち切り後、７年間を目安として保有しておりますので、この期間は原則として故障修理をお引き受けします。

(※) 補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 修理依頼窓口

弊社はお客さまからの修理依頼等をお受けするカストマーコンタクトセンターという専用窓口を設けております。

Coin Cashier2 が故障したときには、弊社のカストマーコンタクトセンターまたは販売店へご連絡ください。

6.4　主な仕様

使用可能硬貨	5 円、10 円、50 円、100 円、500 円 *1
使用可能紙幣	1,000 円 *2（1000 円札対応キット装着時）
最大投入金額	13,825 円（1000 円札対応キットなし） 14,825 円（1000 円札対応キット装着時）
おつり機能	あり
おつり収容枚数	5 円硬貨：約 95 枚 10 円硬貨：約 92 枚 50 円硬貨：約 82 枚 100 円硬貨：約 77 枚 500 円硬貨：約 70 枚
金庫収容枚数	10 円硬貨の場合、1,800 枚 （硬貨の種類によって収容枚数は異なります）
紙幣収容枚数	95±20 枚
大きさ	幅 188× 奥行 181× 高さ 747 mm（台座を除く *3）
質量	14.4 kg（台座込み、1000 円札対応キット＋レシートプリンタ対応キット装着時）
電源	AC100 V（50 Hz/60 Hz）
最大消費電力	約 17.9 W（1000 円札対応キット＋レシートプリンタ対応キット装着時）

*1　平成 12 年（2000 年）以降に発行された 500 円硬貨に対応しています。

*2　平成 16 年（2004 年）以降に発行された千円札に対応しています。

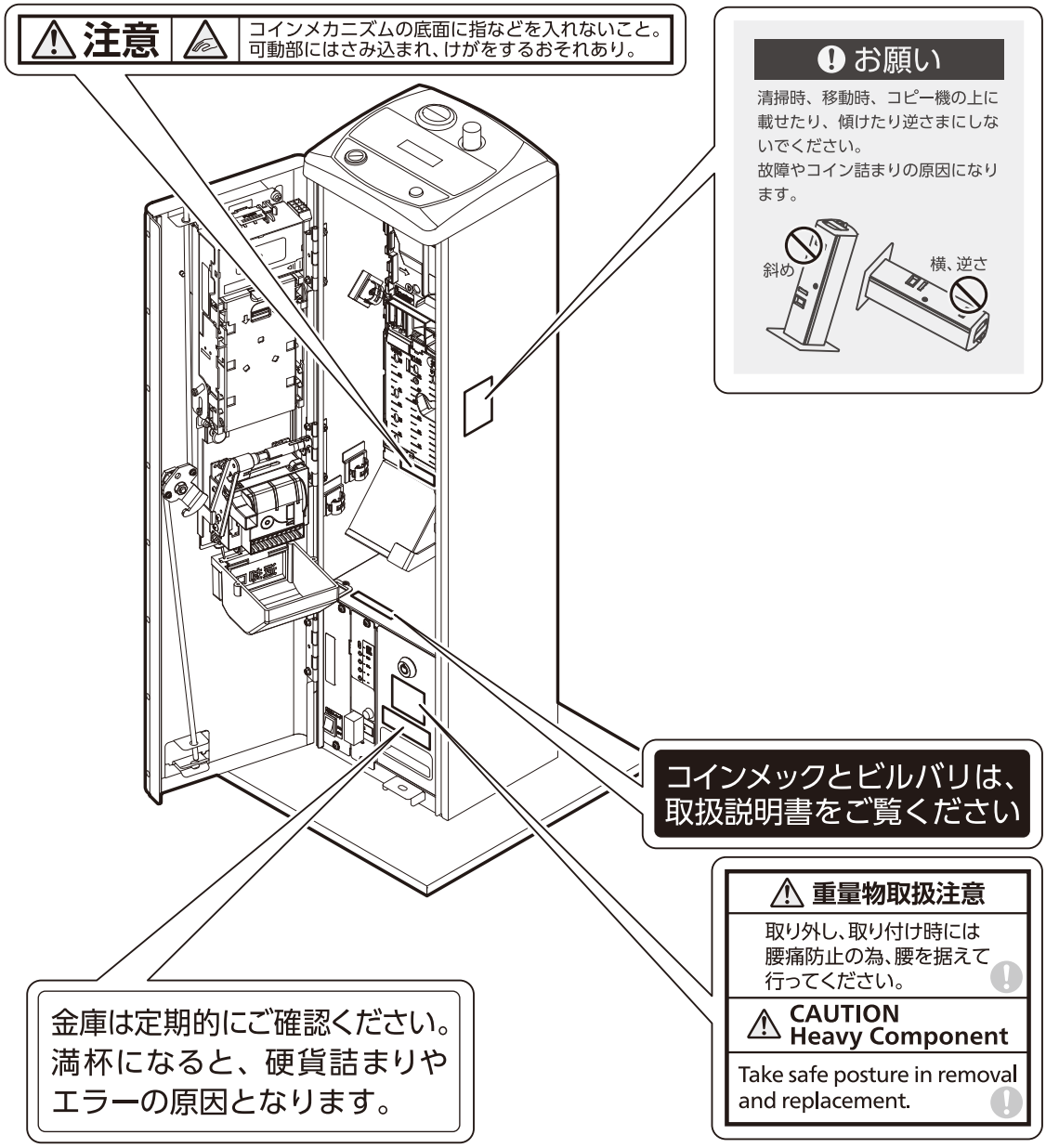
*3　台座の寸法は幅 320× 奥行 320 mm。

製品の仕様や外観は改良のため予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

6.5　安全にご利用いただくために

警告および注意ラベルの貼り付け位置

本機には、安全にお使いいただくために以下のような注意ラベルが機械内部に貼ってあります。指示内容をよく読み、安全にご利用ください。



6.6 弊社のエンジニアが作業する項目について

次の設定は、弊社のエンジニアが Coin Cashier2 の設置時に行います。また、ファームウェアの更新は弊社のエンジニアが作業を行います。

設定の変更またはファームウェアの更新が必要な場合は、弊社のカストマーコンタクトセンターまたは販売店にご連絡ください。

- 「コインメックのディップスイッチ設定」(P.100)
- 「メモリスイッチ 1（システム）設定：装置番号設定」(P.100)
- 「メモリスイッチ 1（システム）設定：販売制限額設定の初期値」(P.101)
- 「メモリスイッチ 2（インターフェース）設定」(P.101)
- 「ファームウェア更新」(P.102)

コインメックのディップスイッチ設定

番号	項目	内容	設定	
			ON	OFF
1	詳細は、弊社のカストマーコンタクトセンターまたは販売店にご連絡ください。		—	—
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8	5 円受入禁止	5 円硬貨の受け入れを禁止するかどうかを設定します。	有効 (*1)	無効

(*1) 工場出荷時の設定

メモリスイッチ 1（システム）設定：装置番号設定

Coin Cashier2 を識別するための固有番号を設定します。

設定値	意味
「000000」～「999999」（初期値は「000000」）	〈ただいまの金額〉には「装置番号設定」（「Vndid.」）→「上位桁」→「下位桁」→「装置番号設定」（「Vndid.」）→・・・を繰り返し表示します。 「上位桁」または「下位桁」の表示中に〈+〉または〈−〉スイッチを押して、装置番号を変更します。 装置番号の増減は「H 000（上位桁）」、「L 000（下位桁）」ともに右端から行います。 • 「H 000」を表示中に〈−〉スイッチを押すと「H 999」を表示します。 • 「H 999」を表示中に〈+〉スイッチを押すと「H 000」を表示します。 • 「L 000」を表示中に〈−〉スイッチを押すと「L 999」を表示します。 • 「L 999」を表示中に〈+〉スイッチを押すと「L 000」を表示します。 「上位桁」または「下位桁」の表示中に〈送り〉または〈戻し〉スイッチを押すと、他の項目へ遷移します。

メモリスイッチ 1（システム）設定：販売制限額設定の初期値

販売制限額の初期値は、工場出荷時の 50,000 円から 28,000 円に変更します。

注記

- 適格請求書等保存方式 (インボイス制度) において、適格請求書の交付義務が免除される「自動販売機特例」に対応するために初期値を変更します。

メモリスイッチ 2（インターフェース）設定

番号	項目	内容	初期値
1	販売価格モード設定	販売価格モードを設定します。 「MMod0.」：単一料金（1 種類：価格コード 00） 「MMod1.」：用紙サイズ別料金（3 種類：価格コード 00 ～ 02） 「MMod2.」：メーター別 / 用紙サイズ別料金（9 種類：価格コード 00 ～ 08） 「MMod3.」：出力形態別 / メーター別 / 用紙サイズ別料金 （18 種類：価格コード 00 ～ 17）	「MMod2.」
2	L/S サイズ区分設定	用紙サイズと販売価格の L サイズ /S サイズとの対応を設定します。 「b4-S.」：B4 サイズを S サイズとする 「b4-L.」：B4 サイズを L サイズとする	「b4-S.」
3	課金対象とするジョブ種別設定	課金対象とするジョブ（サービス）を設定します。 「cPF.」C：コピー /P：プリント /F：FAX 受信 「cP_.」C：コピー /P：プリント 「c_F.」C：コピー /F：FAX 受信 「c__.」C：コピー	「cP_.」
4	スタート時料金設定	旧方式減算モードでジョブ実行許可の基準金額を設定します。 「Louu.」：最低料金（デバイスの自動用紙 / カラー選択機能を使用しない場合） 「hiGh.」：最高料金（デバイスの自動用紙 / カラー選択機能、サイズ / カラー混合を使用する場合）	「Louu.」
5	A2 用紙の課金カウント設定	用紙サイズが A2 のときに、その他サイズ 2 枚分を課金するかどうかを設定します。 「oFF.」：無効（1/2 カウントなし） 「on.」：有効（1/2 カウントあり）	「oFF.」
6	ジョブリカバリ設定	旧方式減算モードで課金タイミングを設定します。 「count.」：Count 課金モード（ジョブリカバリあり） 「FEEd.」：Feed 課金モード（ジョブリカバリなし）	「count.」
7	減算タイプ設定	課金処理（減算方式）を新方式とするか旧方式とするかを設定します。 「nEuu.」：新方式減算モード 「oLd.」：旧方式減算モード	「nEuu.」

番号	項目	内容	初期値
8	カラー切り替えキー設定	カラー出力を制限するかどうかを確認します。 「oFF.」：通常（カラー出力制限あり） 「on.」：フルカラー（カラー出力制限なし） ディップスイッチ 3：カラー切り替えキー設定に連動。	「oFF.」
9	価格設定モード使用禁止設定	価格設定モードの起動を禁止するかどうかを設定します。 「oFF.」：無効（禁止しない） 「on.」：有効（禁止する）	「oFF.」
10	釣銭回収スイッチ使用設定	コインメックの釣銭回収スイッチを使用するかどうかを設定します。 「oFF.」：有効（使用する） 「on.」：無効（使用しない）	「on.」
11	硬貨受入率低下時の表示設定	硬貨受入率低下を表示するかどうかを設定します。 「oFF.」：有効（使用する） 「on.」：無効（使用しない）	「oFF.」
12	メモリ初期化時の販売価格設定	メモリ初期化モード時に、価格をどのように初期化するかを設定します。 「Stdrd.」：標準販売価格 「0YEn.」：すべて 0 円	「Stdrd.」
13	ジョブ終了後返却保留設定	ジョブ終了後も 3 秒間は、返金禁止状態を維持するかどうかを設定します。 「oFF.」：すぐに料金返却（ジョブ終了後 1 秒間は返却保留） 「on.」：ジョブ終了後 3 秒間は返却保留（課金信号に対応）	「oFF.」
14	EPA-IF v2 対応設定	EPA-IF v2 に対応するかどうかを設定します。 「oFF.」：無効（v1 固定） 「on.」：有効（v1/v2 自動選択）	「on.」
15	金額指定減算機接続モード設定	金額指定減算機の接続時に、設定を固定するかどうかを設定します。 「oFF.」：無効（「COUNT UP」課金） 「on.」：有効（「CHARGE」課金）	「oFF.」

ファームウェア更新

メモリカード（SD カード）を使って、Coin Cashier2 のファームウェアを更新します。